

メディカルコントロール作業部会 消防機関と医療機関の連携に関する作業部会 議事次第

日時：平成21年2月23日(月)

10:00～12:00

場所：三田共用会議所第3特別会議室

1 報告事項

(1) 救急業務高度化推進検討会における検討について

(2) 消防審議会答申について

2 議事

(1) 救急搬送における医療機関の受入状況等詳細調査結果について

(2) その他

【配布資料】

資料1 合同作業部会資料

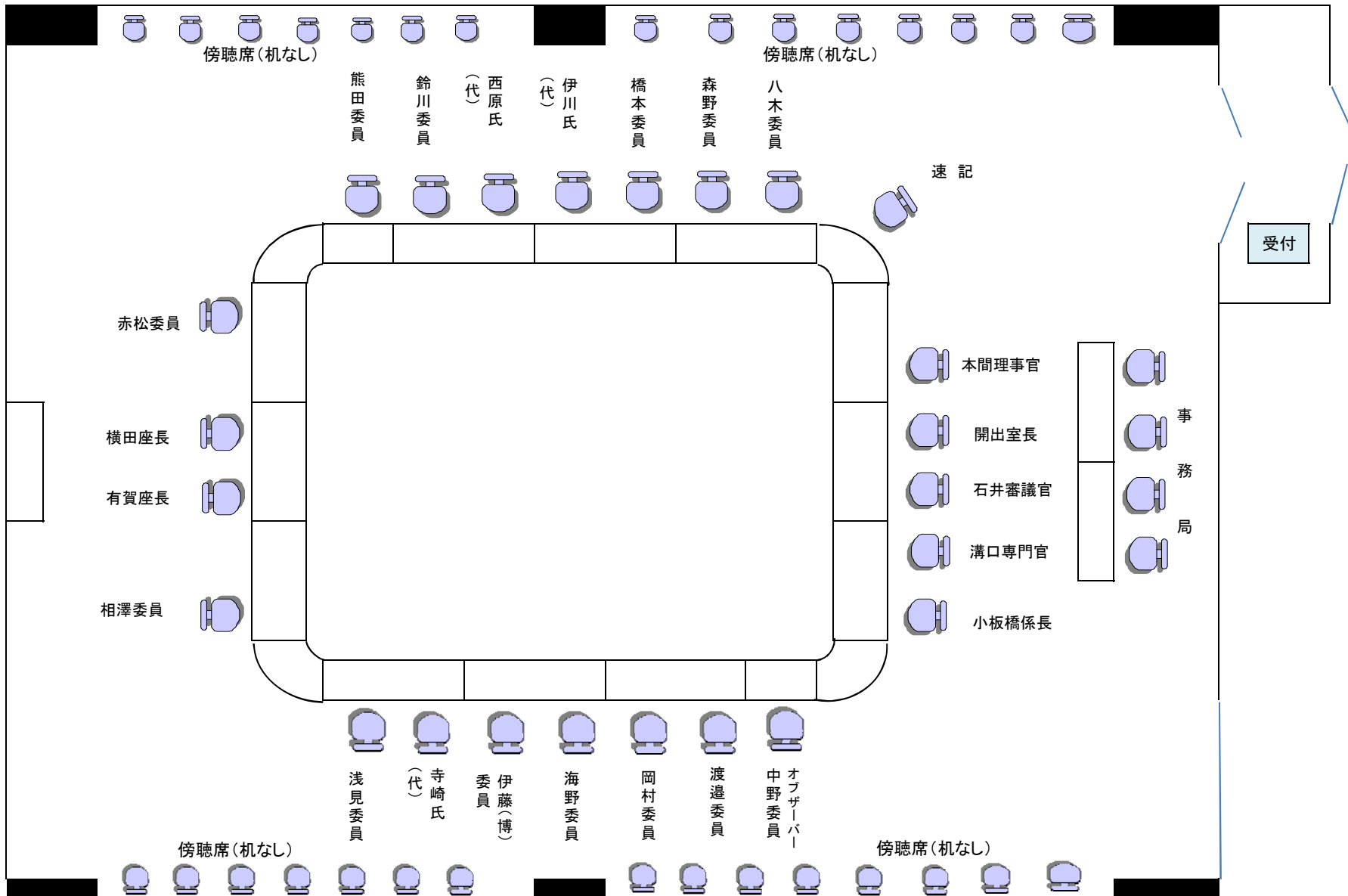
資料2 消防審議会答申

資料3 救急搬送における医療機関の受入状況等詳細調査結果

合同作業部会(メディカルコントロール作業部会・消防機関と医療機関の連携に関する作業部会)

平成21年2月23日 10時00分から12時00分

三田共用会議所



救急業務高度化推進検討会

メディカルコントロール作業部会 構成員

(五十音順・敬称略)

- | | |
|-------|----------------------|
| 赤松俊彦 | (金沢大学大学院人間社会環境研究科教授) |
| 熊田清文 | (愛知県防災局消防保安課長) |
| 鈴川正之 | (自治医科大学教授) |
| 関政彦 | (東京消防庁参事兼救急管理課長) |
| 高橋信行 | (國學院大学法学部准教授) |
| 鶴巻良男 | (新潟市消防局救急課長) |
| 橋本雄太郎 | (杏林大学総合政策学部教授) |
| 平山宏史 | (岐阜県健康福祉部医療整備課長) |
| 森野一真 | (山形県立救命救急センター診療部長) |
| 八木啓一 | (鳥取大学医学部救急災害医学教授) |
| 横田順一郎 | (市立堺病院副院長) |

オブザーバー

- | | |
|------|----------------------|
| 中野公介 | (厚生労働省医政局指導課救急医療専門官) |
|------|----------------------|

平成21年1月1日より就任

- | | |
|------|---------------|
| 田邊晴山 | (厚生労働省医政局指導課) |
|------|---------------|

平成20年5月1日より平成20年12月31日まで就任

救急業務高度化推進検討会

消防機関と医療機関の連携に関する作業部会 構成員

(五十音順・敬称略)

相澤孝夫 (相澤病院院長)

浅見正 (姫路市消防局消防課主幹)

有賀徹 (昭和大学医学部教授救急医学講座主任)

石友康雄 (広島県危機管理監消防保安課長)

伊藤博人 (東京消防庁救急部救急医務課長)

伊藤裕康 (大阪府健康福祉部保健医療室医療対策課副理事兼医療対策課長)

海野信也 (北里大学医学部産婦人科学教授)

岡村智教 (国立循環器病センター予防検診部部長)

安田和弘 (巣鴨病院院長)

渡邊重雄 (福島市消防本部消防救急センター所長)

オブザーバー

中野公介 (厚生労働省医政局指導課救急医療専門官) 平成21年1月1日より就任

田邊晴山 (厚生労働省医政局指導課救急医療専門官)

平成20年5月1日より平成20年12月31日まで就任

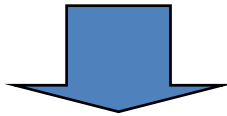
【合同作業部会資料】

メディカルコントロール作業部会
消防機関と医療機関の連携に関する作業部会

平成21年2月23日
総務省消防庁

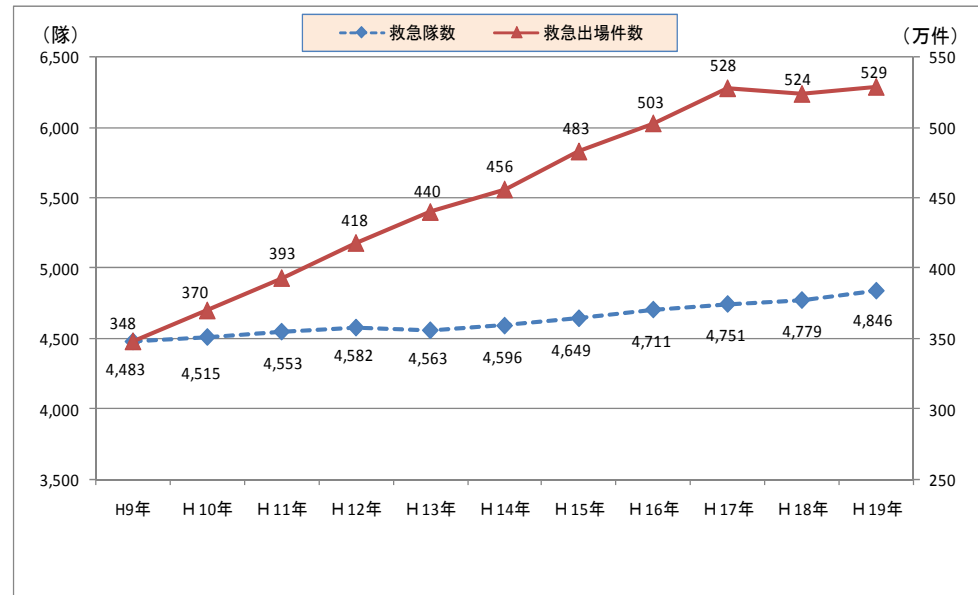
救急搬送の現状

- 救急出場件数は10年間で52%増加する一方、救急隊数は8%の増加にとどまる。
- 救急搬送における受入医療機関の選定に長時間を要する事案が多発している。

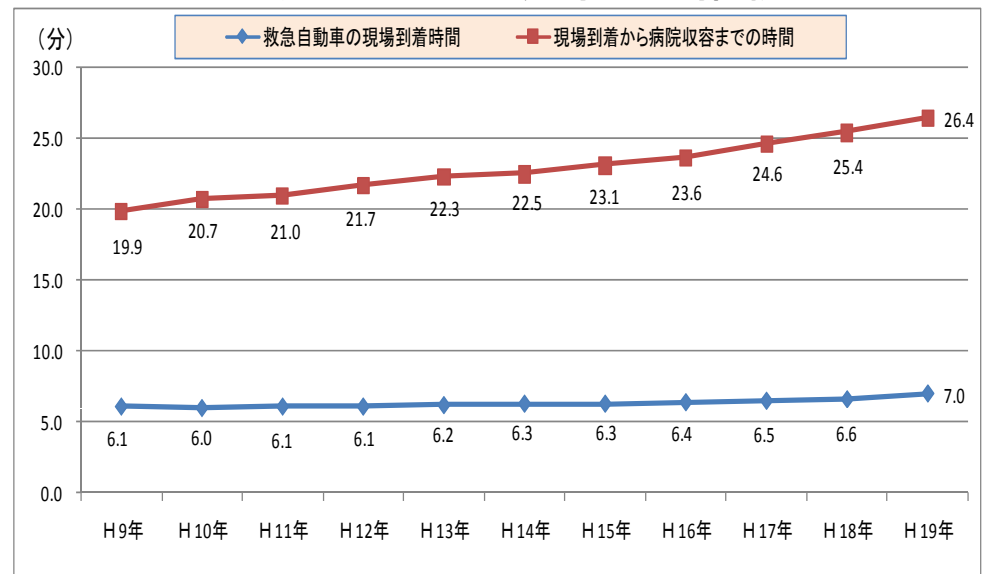


- 平成19年中の救急車の現場到着時間は7.0分で、10年間で0.9分遅延している。
- 現場到着から病院収容までの時間は26.4分で、10年間で6.5分遅延している。

救急隊数と救急出場件数の推移



救急隊の活動時間の推移



救急搬送における医療機関の受入状況(重症以上傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が14,387件(全体の3.9%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が15,656件(4.0%)ある。

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

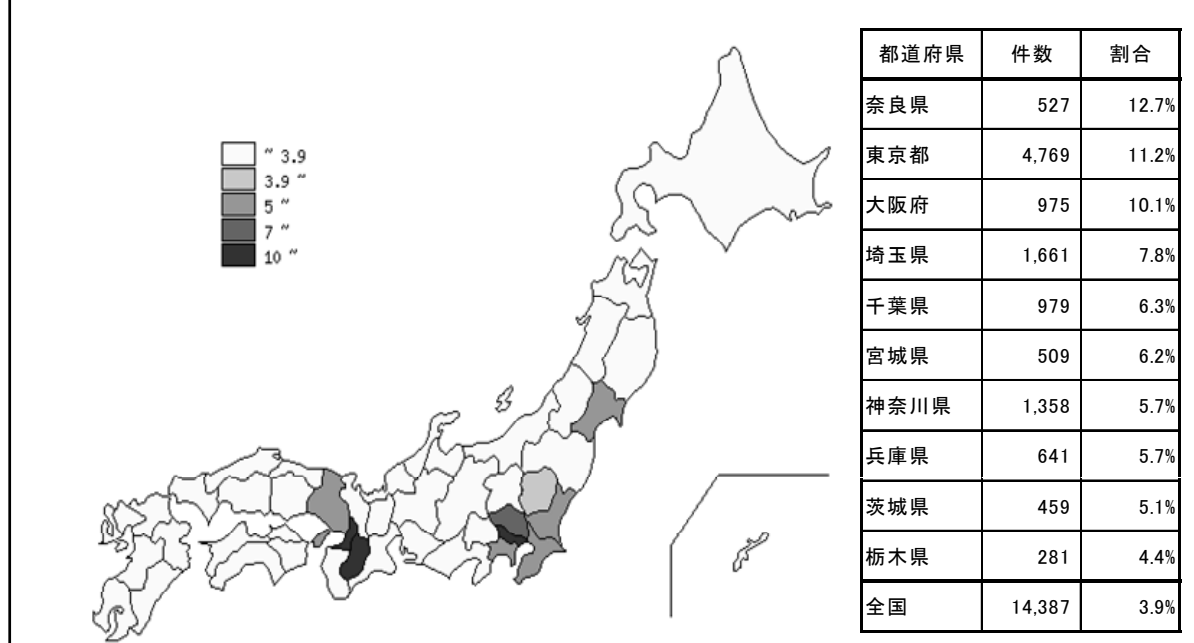
	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回~	計	最大照会回数
件数	309,230	44,609	8,989	4,324	1,074	368,226	50
割合	84.0%	12.1%	2.4%	1.2%	0.3%	100%	

現場滞在時間(現場到着から現場出発までの時間)区分ごとの件数

	30分未満	30分以上	60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	計
件数	372,327	13,935	1,316	252	88	65	387,983
割合	96.0%	3.6%	0.3%	0.1%	0.02%	0.02%	100%

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。

照会回数4回以上の事案の割合が全国平均を上回る団体:重症以上傷病者(平成19年)



救急搬送における医療機関の受入状況(産科・周産期傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が1,084件(全体の4.8%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が1,331件(5.7%)ある。

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。

○ 照会回数4回以上の事案数は増加している。

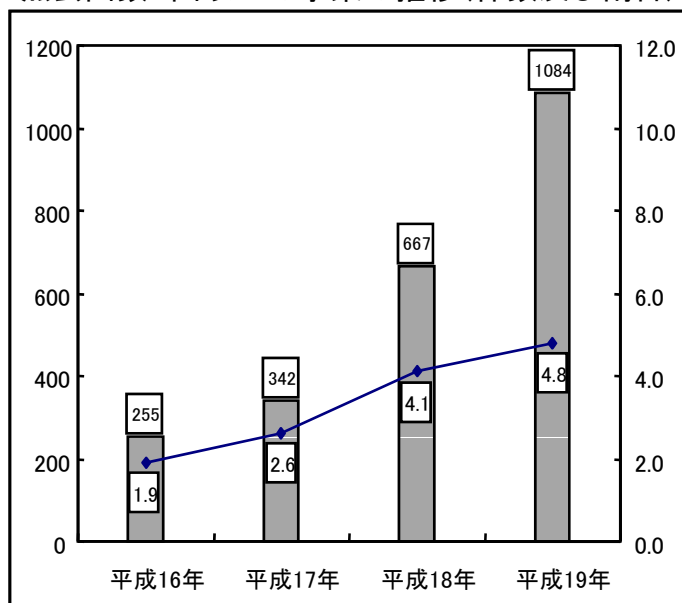
医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回~	計	最大照会回数
件数	18,500	2,944	721	310	53	22,528	43
割合	82.1%	13.1%	3.2%	1.4%	0.2%	100%	

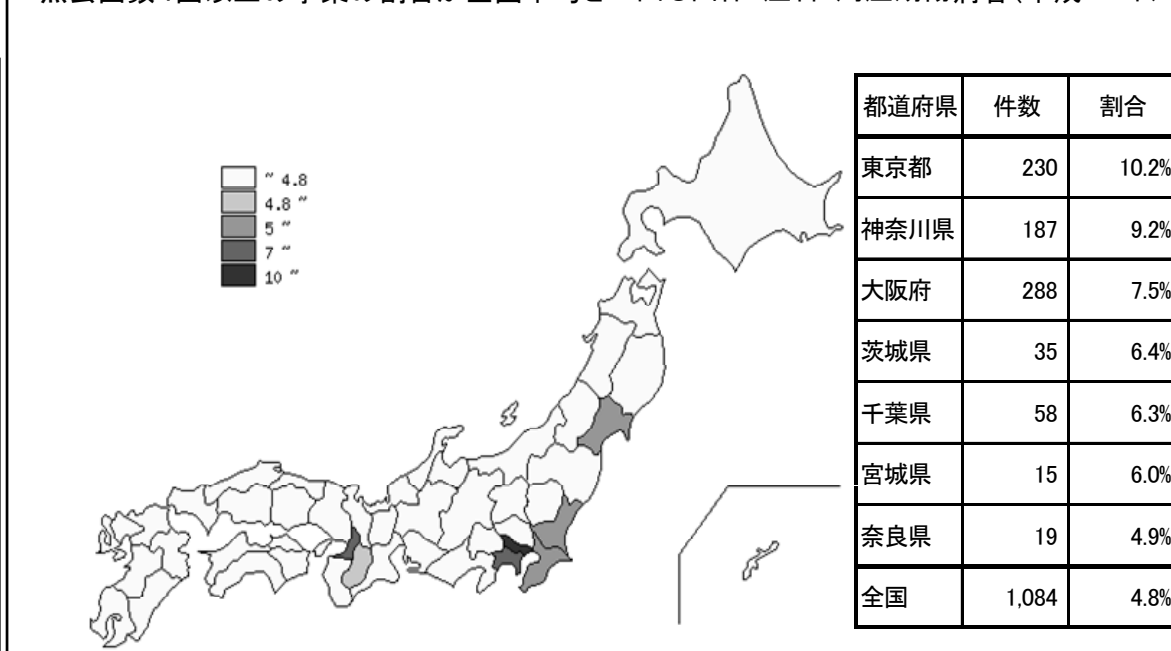
現場滞在時間区分ごとの件数

	30分未満	30分以上	60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	計
件数	22,159	1,224	83	16	9	3	23,494
割合	94.3%	5.2%	0.4%	0.1%	0.04%	0.01%	100%

照会回数4回以上の事案の推移(件数及び割合)



照会回数4回以上の事案の割合が全国平均を上回る団体:産科・周産期傷病者(平成19年)



救急搬送における医療機関の受入状況(小児傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が8,618件(全体の2.7%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が5,112件(1.5%)ある。

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

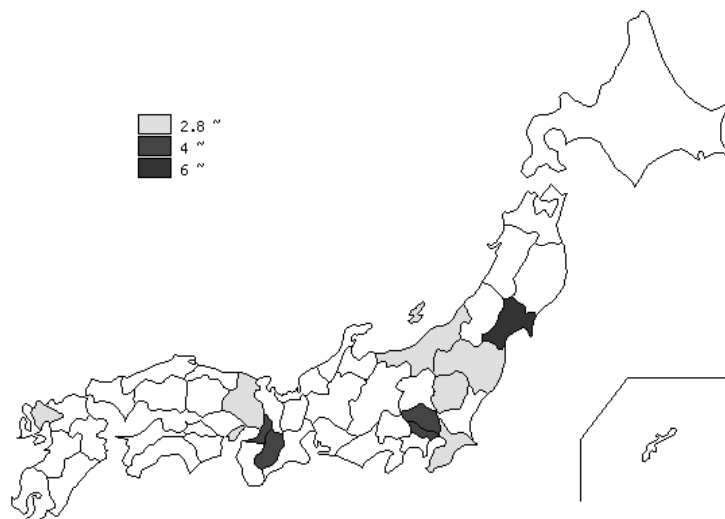
	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回~	計	最大照会回数
件数	263,925	45,210	6,377	2,021	220	317,753	35
割合	83.1%	14.2%	2.0%	0.6%	0.1%	100%	

現場滞在時間(現場到着から現場出発までの時間)区分ごとの件数

	30分未満	30分以上	60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	計
件数	330,213	4,883	191	22	11	5	335,325
割合	98.5%	1.5%	0.1%	0.01%	—	—	100%

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、照会回数の多い事案の比率が高い。

照会回数4回以上の事案の割合が全国平均を上回る団体:小児傷病者(平成19年)



都道府県	件数	割合
宮城県	362	7.3%
奈良県	214	5.9%
埼玉県	1,184	5.2%
大阪府	1,799	5.1%
東京都	1,897	4.0%
栃木県	178	3.9%
佐賀県	75	3.9%
兵庫県	397	3.6%
福島県	139	3.6%
新潟県	150	3.5%
千葉県	564	3.4%
全国	8,618	2.7%

救急搬送における医療機関の受入状況(救命救急センター等搬送傷病者)

○ 医療機関の照会回数4回以上の事案が6,990件(全体の5.7%)あり、現場滞在時間30分以上の事案が7,798件(7.0%)ある。

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数

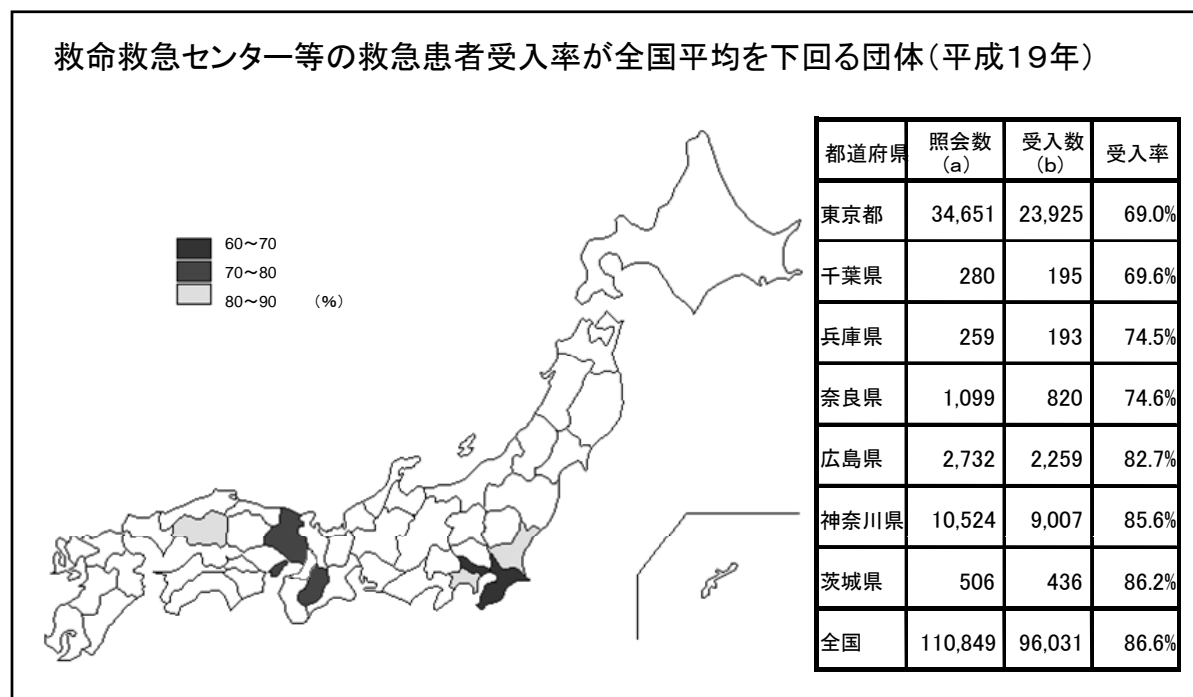
	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回~	計	最大照会回数
件数	97,323	17,258	4,080	2,108	802	121,571	63
割合	80.1%	14.2%	3.4%	1.7%	0.7%	100%	

現場滞在時間(現場到着から現場出発までの時間)区分ごとの件数

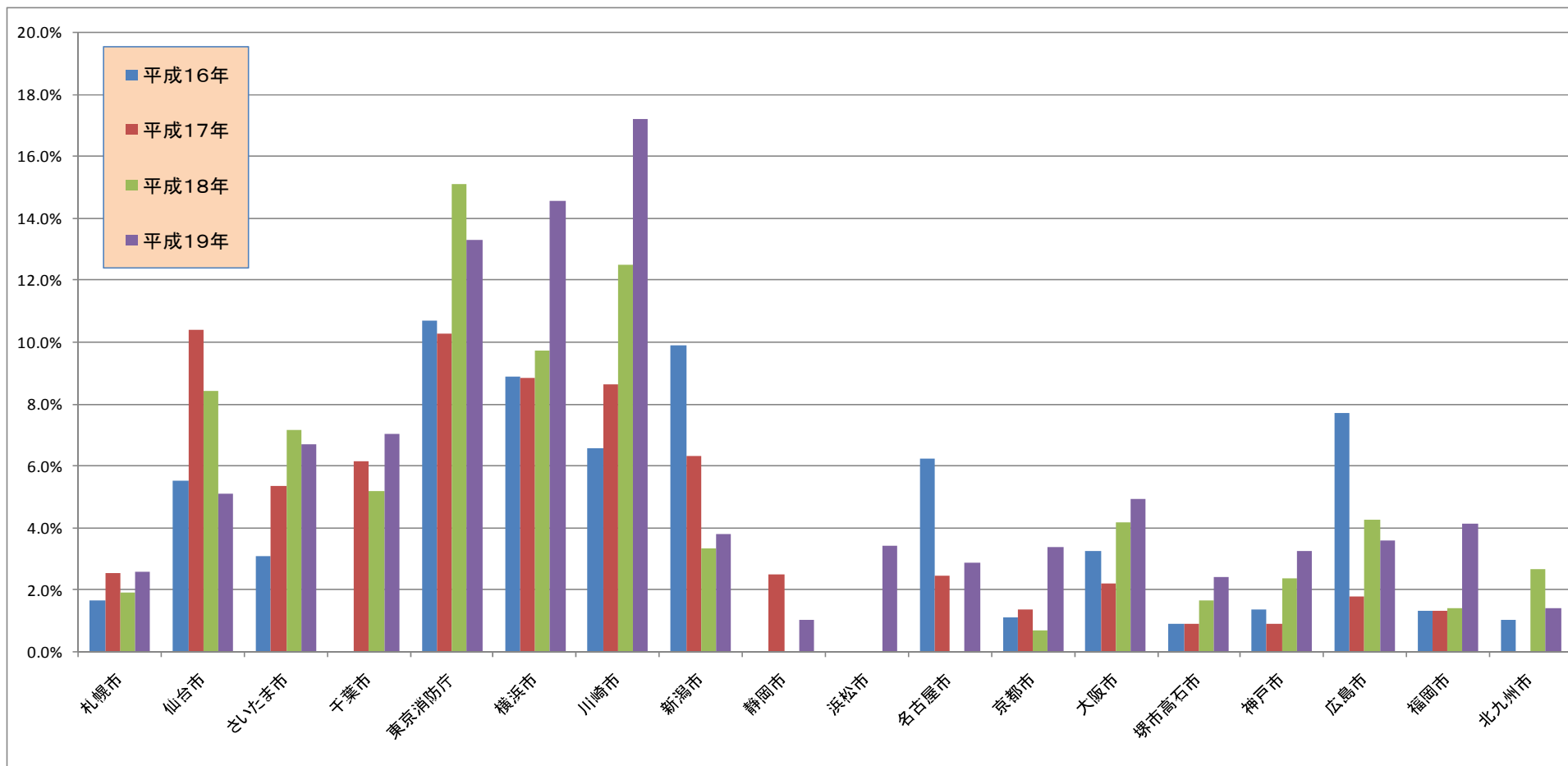
	30分未満	30分以上	60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	計
件数	103,264	6,834	741	150	42	31	111,062
割合	93.0%	6.2%	0.7%	0.1%	0.04%	0.03%	100%

○ 首都圏、近畿圏等の大都市部において、救急患者受入率が低い事案の比率が高い。

救命救急センター等の救急患者受入率が全国平均を下回る団体(平成19年)



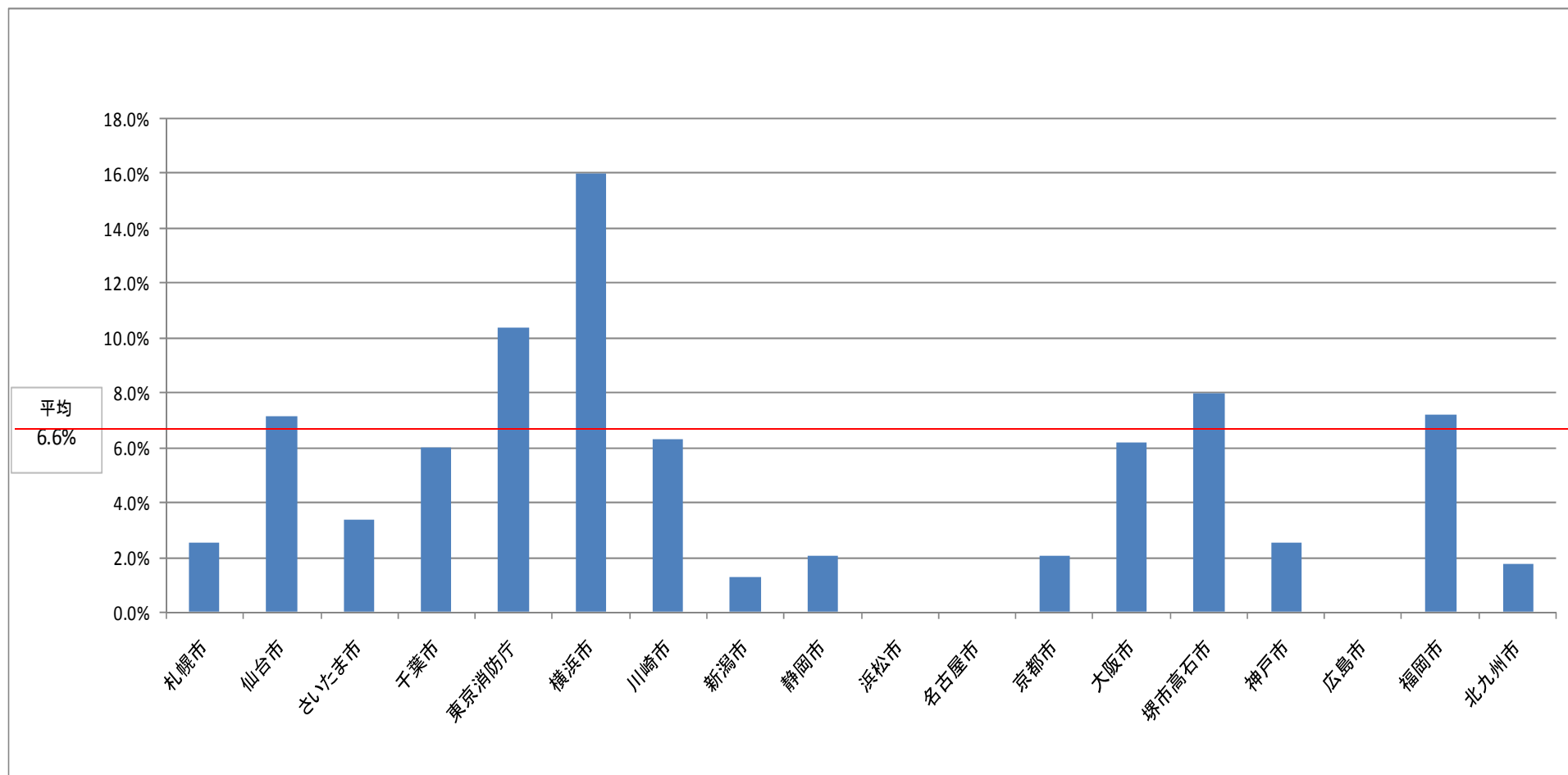
大都市の産科・周産期傷病者搬送事案における現場滞在時間30分以上の事案が占める割合



	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京消防庁	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市高石市	神戸市	広島市	福岡市	北九州市	平均
平成16年	1.6%	5.5%	3.1%	—	10.7%	8.9%	6.5%	9.9%	0.0%	0.0%	6.2%	1.1%	3.2%	0.9%	1.3%	7.7%	1.3%	1.0%	5.7%
平成17年	2.5%	10.4%	5.3%	6.1%	10.2%	8.8%	8.6%	6.3%	2.5%	0.0%	2.5%	1.3%	2.2%	0.9%	0.9%	1.8%	1.3%	0.0%	6.2%
平成18年	1.9%	8.4%	7.1%	5.2%	15.1%	9.7%	12.5%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	4.2%	1.6%	2.3%	4.3%	1.4%	2.7%	8.5%
平成19年	2.5%	5.1%	6.7%	7.0%	13.3%	14.5%	17.2%	3.8%	1.0%	3.4%	2.9%	3.4%	4.9%	2.4%	3.2%	3.6%	4.1%	1.4%	8.0%

※ 表中背景色の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の産科・周産期傷病者搬送事案における医療機関に4回以上受入照会を行った割合（平成19年）



政令市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京消防庁	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市高石市	神戸市	広島市	福岡市	北九州市	平均
4回以上	2.5%	7.1%	3.3%	6.0%	10.4%	16.0%	6.3%	1.3%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	6.2%	8.0%	2.5%	0.0%	7.2%	1.7%	6.6%

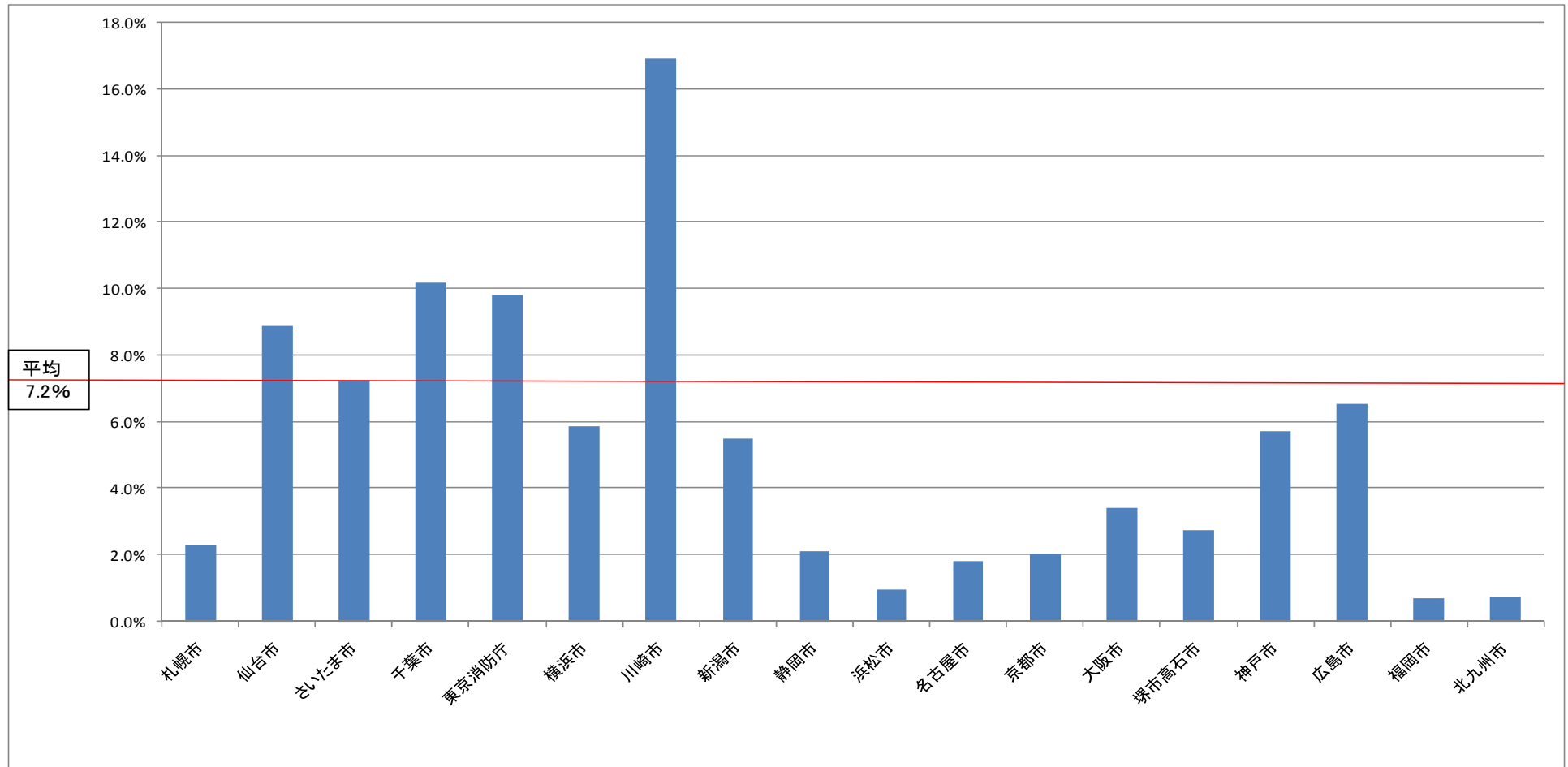
※表中背景の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の産科・周産期傷病者搬送事案における医療機関に照会するも受入に至らなかった理由とその割合(平成19年)

	政令市	手術中・患者対応中	ベッド満床	処置困難	専門外	医師不在	初診(かかりつけ医なし)	理由不明 その他	計
1	札幌市	16.5%	8.5%	18.2%	8.0%	17.6%	13.1%	18.2%	100%
2	仙台市	7.3%	9.1%	29.1%	1.8%	1.8%		50.9%	100%
3	さいたま市	22.4%	7.7%	12.8%	23.5%	3.6%		30.1%	100%
4	千葉市							100.0%	100%
5	東京消防庁	23.5%	16.6%	38.4%	3.2%	2.0%	1.8%	14.4%	100%
6	横浜市	31.8%	12.0%	17.8%	6.5%	10.8%		21.0%	100%
7	川崎市	42.6%	15.7%	16.0%	5.6%	3.1%		17.0%	100%
8	新潟市	3.0%			18.2%	3.0%		75.8%	100%
9	静岡市			13.3%	0.0%	26.7%		60.0%	100%
10	浜松市		30.0%	20.0%	10.0%	0.0%		40.0%	100%
11	名古屋市	9.1%	18.2%	0.0%	18.2%	18.2%		36.4%	100%
12	京都市	35.7%	7.1%	0.0%	10.7%	0.0%		46.4%	100%
13	大阪市								*
14	堺市高石市	4.5%	9.0%	14.6%	12.4%	10.1%		49.4%	100%
15	神戸市	5.6%	6.2%	7.5%	37.3%	6.8%		36.6%	100%
16	広島市	17.6%	11.8%	35.3%	0.0%	17.6%		17.6%	100%
17	福岡市	5.3%	18.4%	10.5%	13.2%	7.9%		44.7%	100%
18	北九州市	9.1%	10.6%	4.5%	19.7%	15.2%	16.7%	24.2%	100%
	合計	22.8%	13.4%	26.2%	7.5%	4.9%	1.9%	23.4%	100%

*集計不能

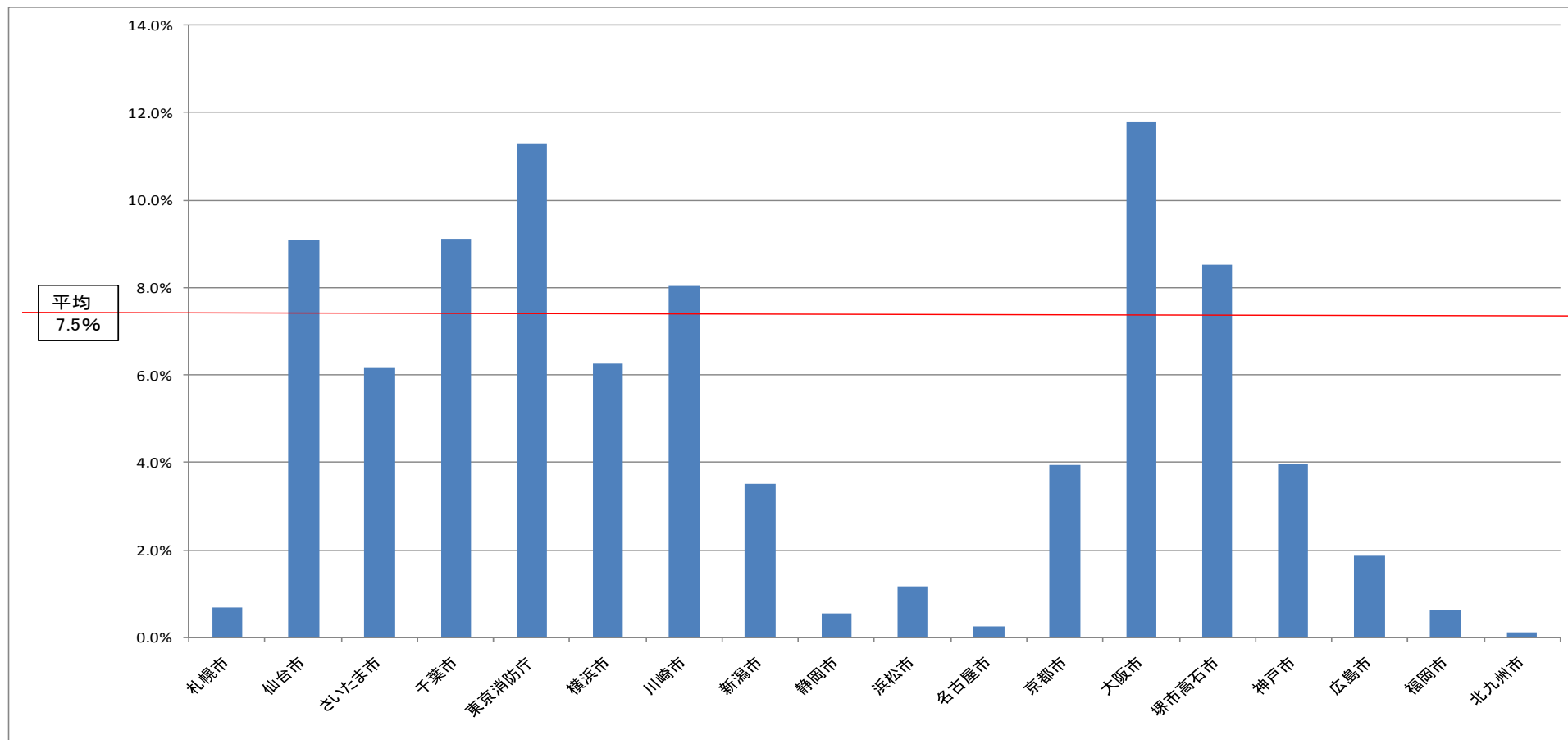
大都市の重症以上傷病者搬送事案における現場滞在時間30分以上の事案が占める割合(平成19年)



政令市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京消防庁	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市高石市	神戸市	広島市	福岡市	北九州市	平均
30分以上	2.3%	8.9%	7.2%	10.2%	9.8%	5.9%	16.9%	5.5%	2.1%	1.0%	1.8%	2.0%	3.4%	2.8%	5.7%	6.6%	0.7%	0.7%	7.2%

※表中背景の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の重症以上傷病者搬送事案における医療機関に4回以上受入照会を行った割合(平成19年)



政令市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京消防庁	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市高石市	神戸市	広島市	福岡市	北九州市	平均
4回以上	0.7%	9.1%	6.2%	9.1%	11.3%	6.2%	8.0%	3.5%	0.5%	1.2%	0.2%	3.9%	11.8%	8.5%	4.0%	1.9%	0.6%	0.1%	7.5%

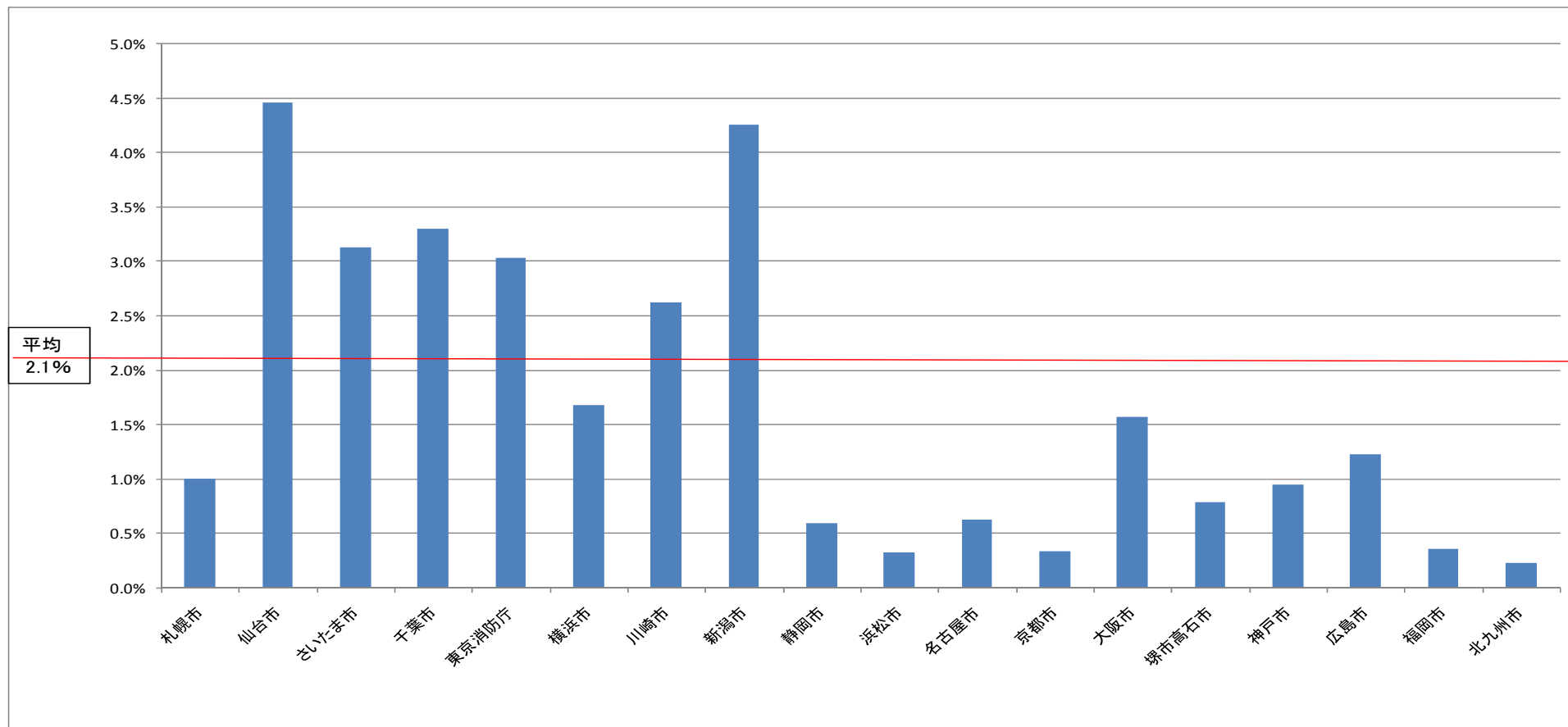
※表中背景の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の重症以上傷病者搬送事案における医療機関に照会するも受入に至らなかった理由とその割合(平成19年)

	政令市	手術中・患者対応中	ベット満床	処置困難	専門外	医師不在	初診(かかりつけ医なし)	理由不明 その他	計
1	札幌市	23.8%	22.1%	26.4%	7.2%	6.8%	0.7%	13.0%	100%
2	仙台市	19.7%	24.9%	13.9%	6.7%	1.9%		33.0%	100%
3	さいたま市	15.3%	32.9%	22.0%	15.5%	1.5%		12.7%	100%
4	千葉市							100.0%	100%
5	東京消防庁	25.8%	26.4%	31.3%	3.7%	1.1%	0.2%	11.5%	100%
6	横浜市	21.6%	38.5%	17.2%	10.2%	5.3%		7.2%	100%
7	川崎市	29.3%	41.0%	12.8%	5.2%	3.2%		8.6%	100%
8	新潟市	2.7%	9.1%	10.1%	6.7%	1.4%		70.0%	100%
9	静岡市	1.6%	4.8%	23.2%	10.4%	16.0%		44.0%	100%
10	浜松市	2.9%	18.8%	41.0%	3.8%	16.7%		16.7%	100%
11	名古屋市	26.1%	23.9%		7.6%	1.1%		41.3%	100%
12	京都市	36.3%	21.0%	8.3%	6.1%			28.3%	100%
13	大阪市								*
14	堺市高石市	8.8%	35.5%	13.8%	3.1%	0.7%		38.0%	100%
15	神戸市	4.9%	23.5%	10.4%	24.0%	0.8%		36.4%	100%
16	広島市	25.4%	27.5%	26.3%	5.8%	3.5%		11.5%	100%
17	福岡市	32.6%	28.7%	13.6%	6.0%	2.7%		16.4%	100%
18	北九州市	23.6%	34.2%	5.6%	9.9%	2.5%	2.5%	21.7%	100%
	合計	23.7%	27.2%	26.1%	5.3%	1.8%	0.2%	15.8%	100%

*集計不能

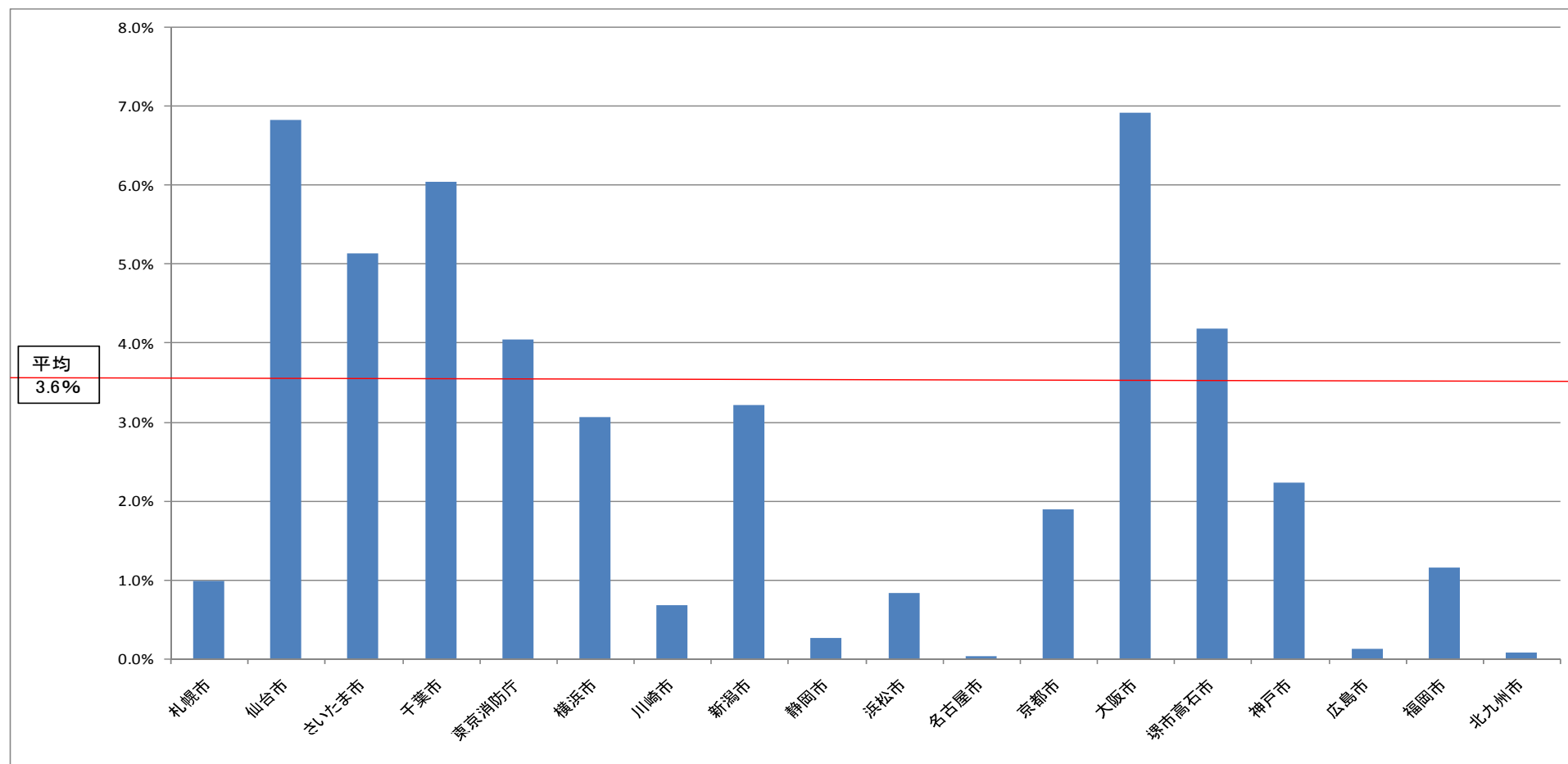
大都市の小児傷病者搬送事案における現場滞在時間30分以上の事案が占める割合(平成19年)



政令市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京消防庁	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市高石市	神戸市	広島市	福岡市	北九州市	平均
30分以上	1.0%	4.5%	3.1%	3.3%	3.0%	1.7%	2.6%	4.3%	0.6%	0.3%	0.6%	0.3%	1.6%	0.8%	0.9%	1.2%	0.4%	0.2%	2.1%

※表中背景の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の小児傷病者搬送事案における医療機関に4回以上受入照会を行った割合（平成19年）



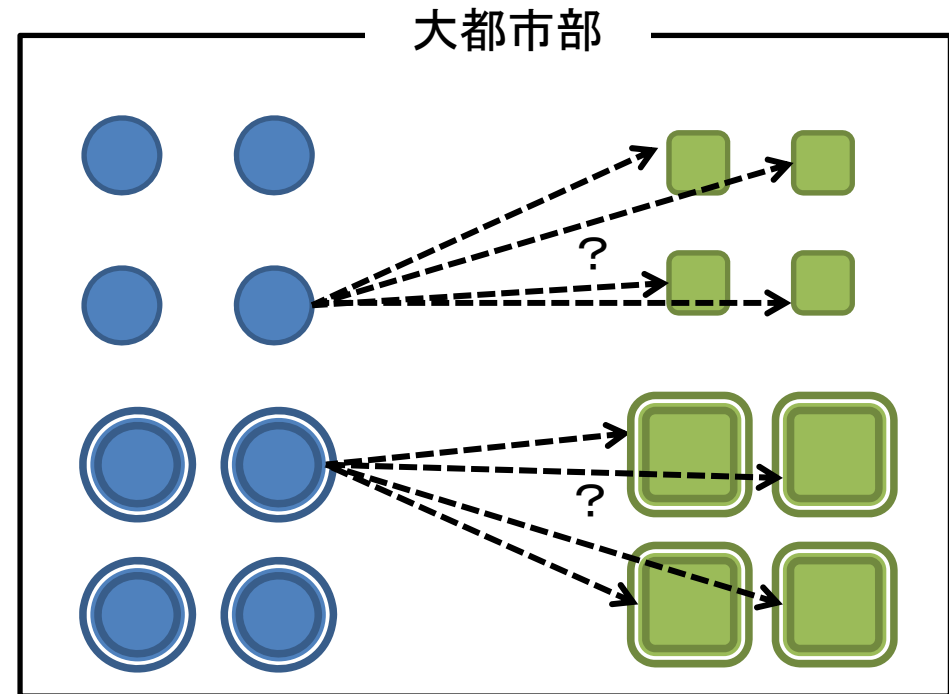
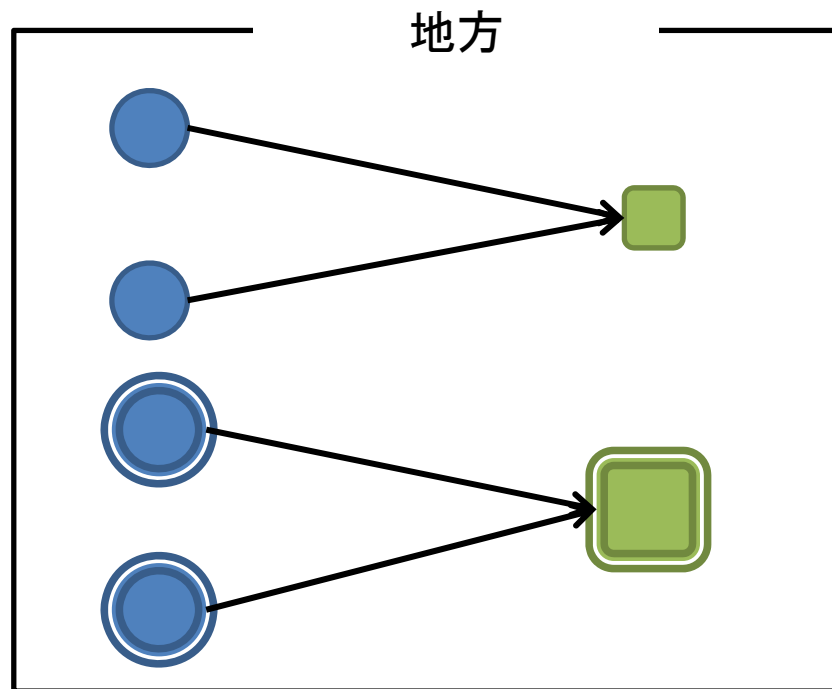
※表中背景の付いている項目は、全国平均の割合を上回るもの。

大都市の小児傷病者搬送事案における医療機関に照会するも受入に至らなかった理由とその割合(平成19年)

	政令市	手術中・患者 対応中	ベット満床	処置困難	専門外	医師不在	初診(かかり つけ医なし)	理由不明 その他	計
1	札幌市	22.5%	5.2%	18.3%	11.8%	19.2%	1.6%	21.3%	100%
2	仙台市	22.1%	3.6%	16.1%	15.5%	6.0%		36.7%	100%
3	さいたま市	15.0%	1.7%	19.0%	52.8%	2.3%		9.1%	100%
4	千葉市							100.0%	100%
5	東京消防庁	39.1%	6.6%	22.6%	16.7%	6.2%	0.2%	8.6%	100%
6	横浜市	34.1%	6.0%	14.1%	20.6%	16.9%		8.4%	100%
7	川崎市	43.5%	8.4%	15.2%	9.1%	5.7%		18.1%	100%
8	新潟市	3.8%	0.6%	11.9%	16.3%	4.9%		62.6%	100%
9	静岡市	9.6%	2.7%	9.6%	11.0%	15.1%		52.1%	100%
10	浜松市	3.7%	7.4%	25.6%	9.9%	40.5%		12.8%	100%
11	名古屋市	16.7%	11.1%		13.9%	11.1%		47.2%	100%
12	京都市	36.0%	5.4%	1.1%	23.6%			33.9%	100%
13	大阪市								*
14	堺市高石市	8.2%	4.0%	18.6%	19.0%	10.0%		40.2%	100%
15	神戸市	2.0%	3.9%	4.2%	44.7%	5.3%		40.0%	100%
16	広島市	14.8%	8.2%	28.5%	18.8%	12.9%		16.8%	100%
17	福岡市	20.5%	7.0%	8.4%	30.4%	20.6%		13.1%	100%
18	北九州市	19.9%	7.8%		29.6%	12.1%	7.8%	22.8%	100%
	合計	29.7%	5.4%	17.8%	18.9%	7.7%	0.2%	20.3%	100%

*集計不能

医療機関選定困難事案の発生の背景



傷病者の重症度・緊急度に対応する医療機関が限られており選定が容易。

救急需要、医療資源がともに多く、搬送・受入れルールが定められていない場合は、医療機関選定に時間がかかる。

医療機関側に、他により適切な医療機関があるだろうとの推測が働き、受入れの「辞退」が発生しやすい可能性がある。

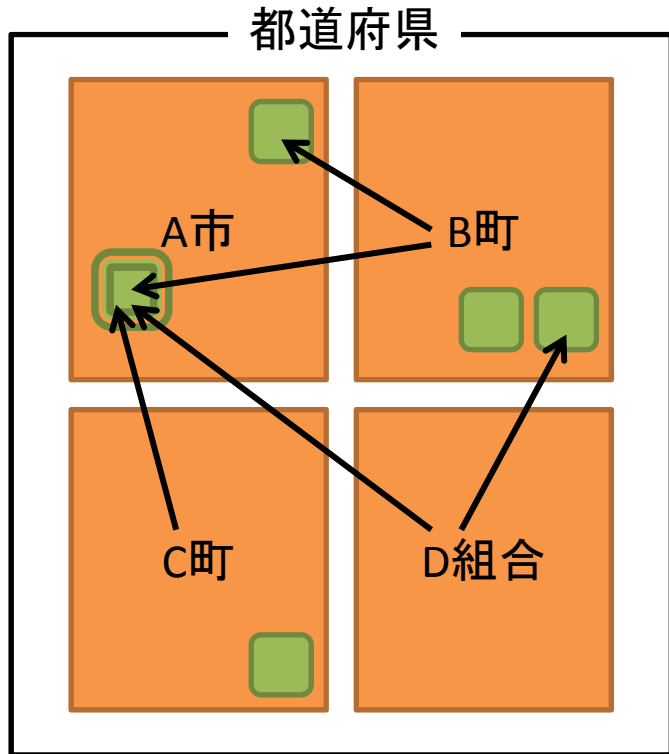
- 一般の傷病者
- ◎ 重症度・緊急度の高い傷病者

- 2次医療機関
- 3次医療機関

搬送・受入れルールの策定が必要ではないか

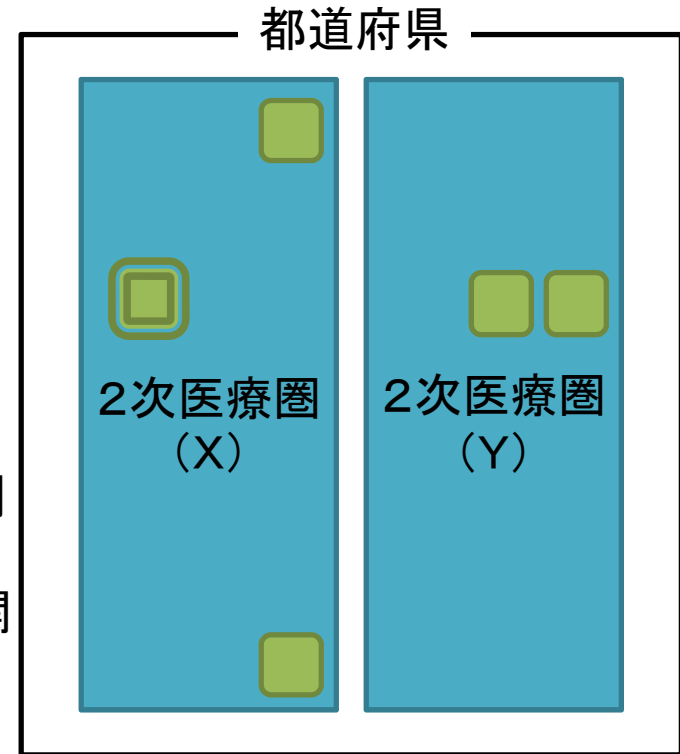
都道府県の役割について

消 防



消防業務は市町村単位で実施され、市町村を越えた救急搬送が日常的に行われている。

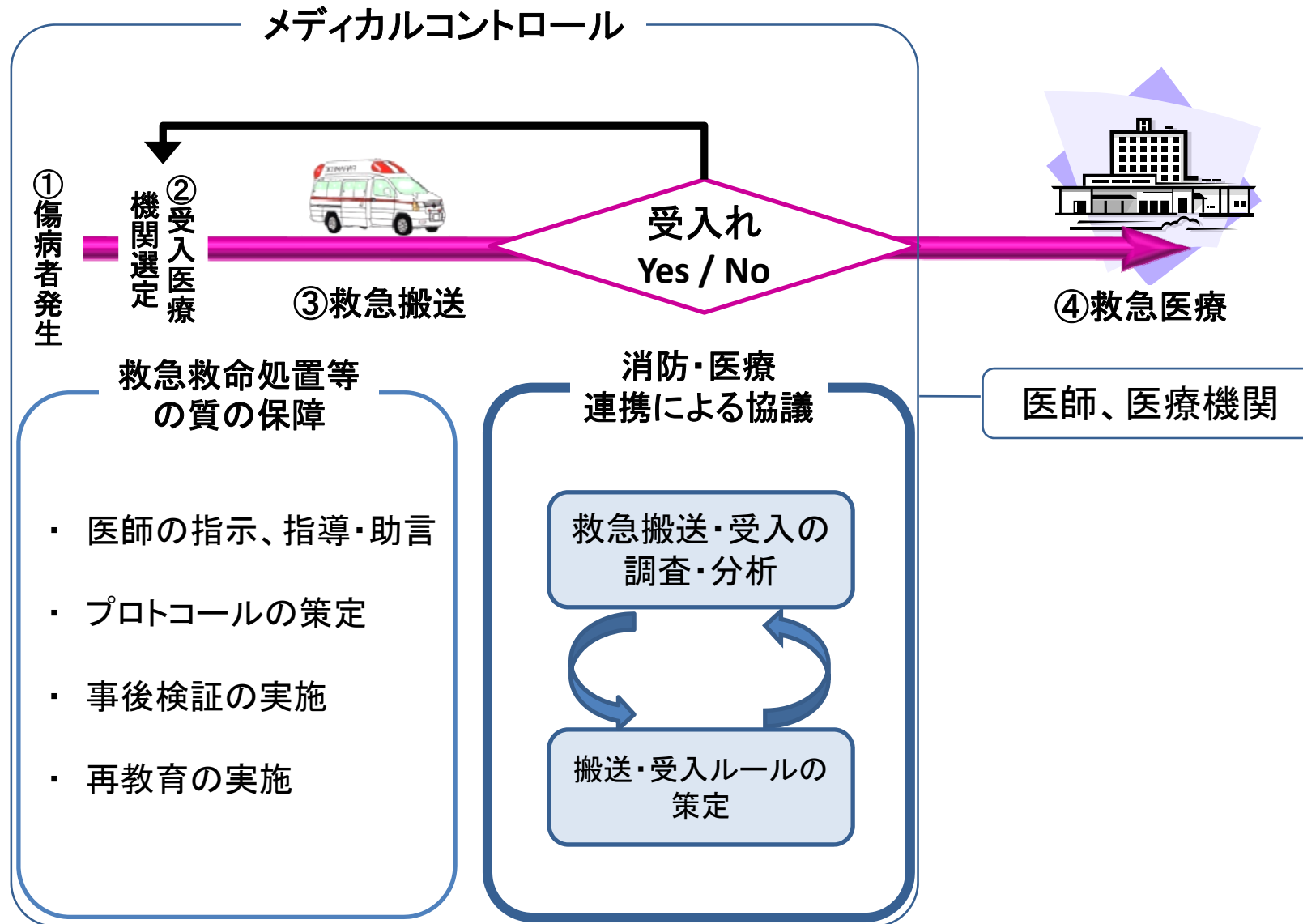
医 療



医療提供体制は都道府県が医療計画に基づき医療圏ごとに整備している。

都道府県レベルでのルール策定が必要ではないか

円滑な搬送・受入を実施するために必要な対策について



消防・医療連携による協議会について

消防・医療連携による協議会

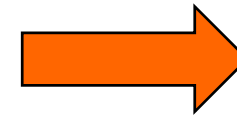
都道府県に設置

○ 構成メンバー

- ・ 消防機関の職員
- ・ 医療機関の管理者又はその指定する医師（救命救急センター長など）
- ・ 診療に関する学識経験者の団体の推薦する者
- ・ 都道府県の職員
- ・ 学識経験者等（都道府県が必要と認める者）

○ 役割

- ・ 傷病者の搬送及び受入れの実施基準に関する協議
- ・ 傷病者の搬送及び受入れの実施に関する連絡調整（調査・分析の実施など）



都道府県知事

意見具申

- ・ 実施基準
- ・ 搬送・受入れの実施
に関し必要な事項



関係行政機関

協力要請

- ・ 資料提供
- ・ 意見表明

円滑な搬送・受入を確保するためのルールについて

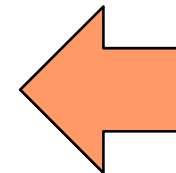
搬送・受入の実施基準（ルール）

都道府県が策定・公表

- ① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト
- ② 消防機関が傷病者の状況を確認し、①のリストの中から搬送先医療機関を選定するためのルール
- ③ 消防機関が医療機関に対し傷病者の状況を伝達するためのルール
- ④ 搬送先医療機関が速やかに決定しない場合において傷病者を受入れる医療機関を確保するためのルール

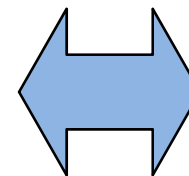
等

※都道府県の全区域又は医療提供体制の状況を考慮した区域ごとに定める。

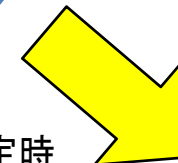


総務大臣
厚生労働大臣

情報提供
等の援助

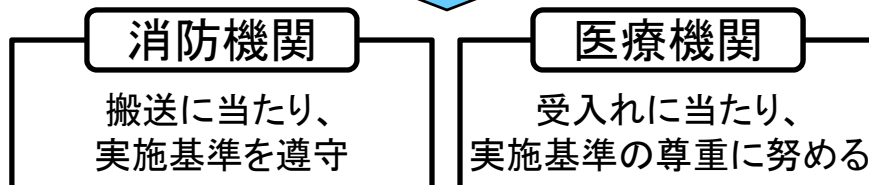
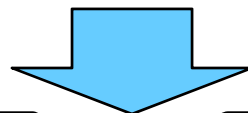


医学的知見に
基づく
医療計画との
調和

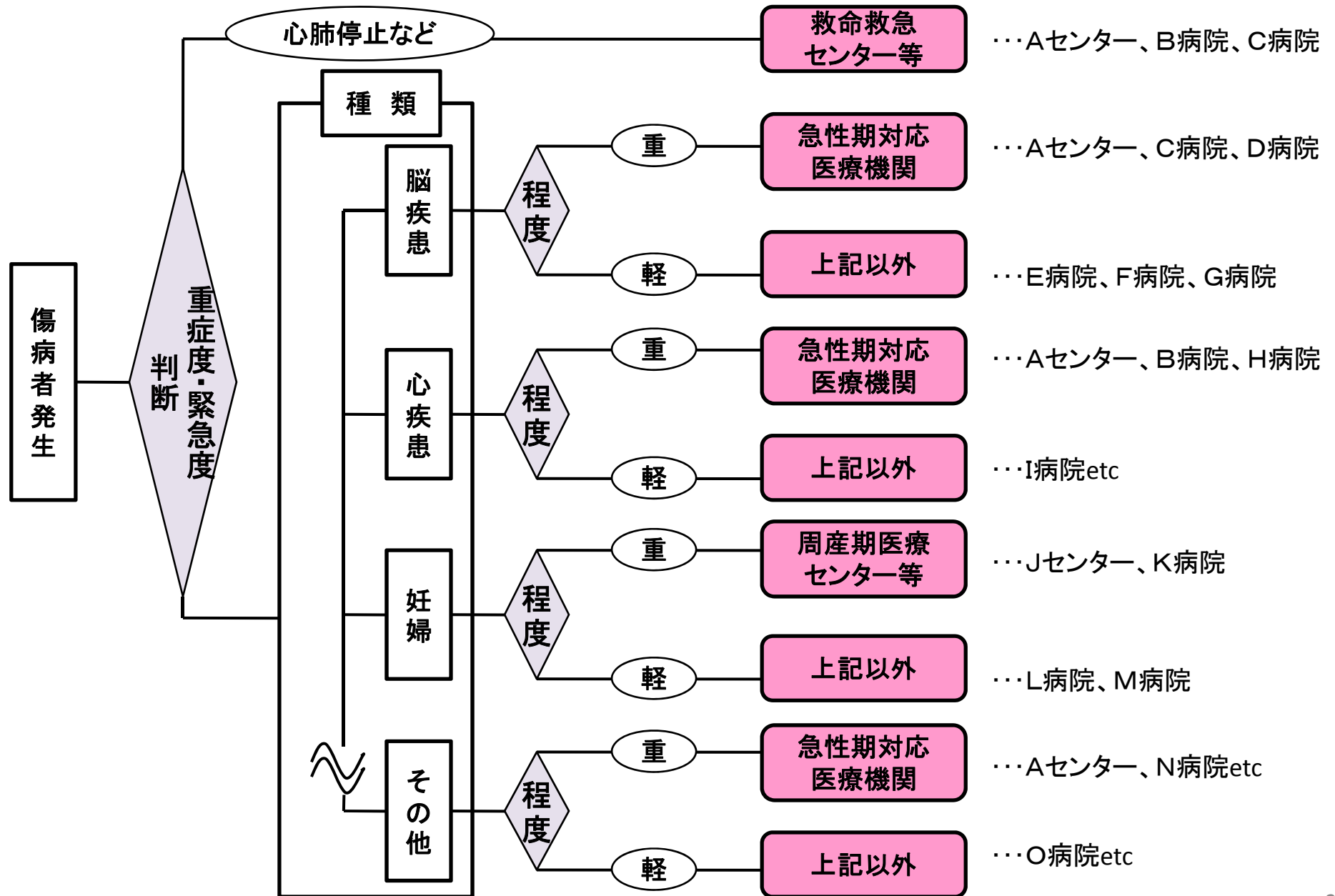


基準策定時
に意見聴取

協議会



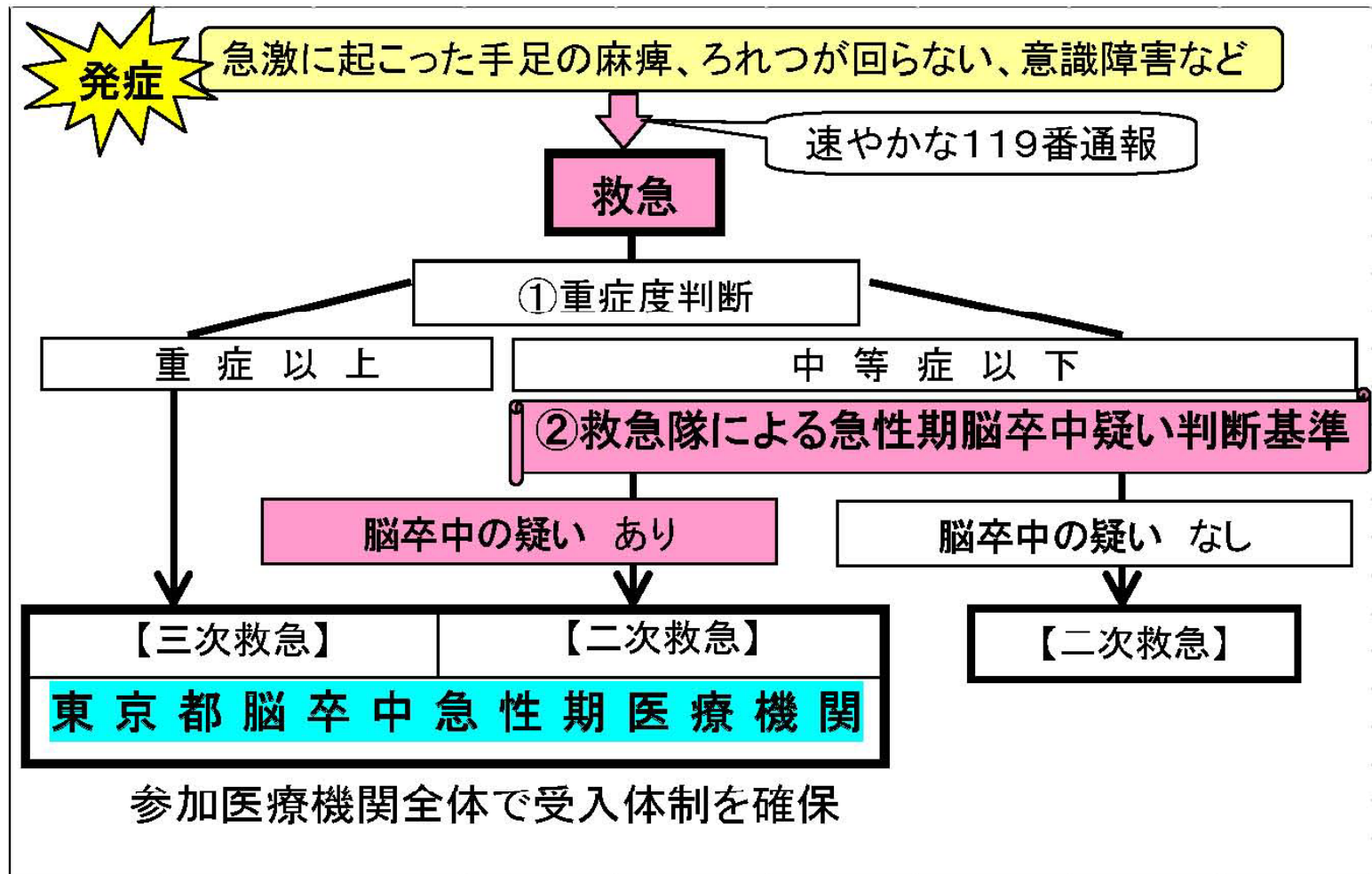
① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(イメージ)



① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(東京都の事例)

東京都脳卒中救急搬送体制について

迅速・適切な脳卒中急性期治療の実施で、より一層の救命と後遺症の軽減を図る



① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト(東京都の事例)

東京都脳卒中急性期医療機関リスト

このリストは、「東京都保健医療計画」における脳卒中急性期医療機能を担う医療機関の一覧です。

平成21年2月1日現在

【注】

◇このリスト掲載の医療機関は、脳卒中急性期患者の受入可能な態勢をとれる日や時間帯があるということです。

また、救急医療現場の状況は、時々刻々と変化するため、受入可能な状態かどうかは常に変化します。

◇「t-PAの実施あり」の欄に「○」のついている医療機関は、t-PA治療(*)実施に必要な態勢をとれる日や時間帯があるということです。

(*) t-PA治療…超急性期の脳梗塞治療で、発症後3時間以内に遺伝子組み換え型t-PA(組織プラスミノゲン・アクチベーター)製剤(薬剤名:アルテプラゼ)の静脈内投与による血栓溶解療法を指す。

◇このリストは、毎月1日付で更新します。

医療機関名	住所	t-PAの実施あり
東京通信病院	千代田区富士見2-14-23	○
駿河台日本大学病院	千代田区神田駿河台1-8-13	○
聖路加国際病院	中央区明石町9-1	○
東京都済生会中央病院	港区三田1-4-17	○
せんば市立高輪病院	港区高輪3-10-11	○

② 消防機関が傷病者の状況を確認するためのルール(東京都の事例)

救急隊による「脳卒中疑い有無判断基準」

救急隊は、傷病者の全身状態の観察や脈拍や呼吸状態などの確認、家族等からの情報収集等により、重症度・緊急度を判断し、状態に合った救急搬送先医療機関を選定して、速やかに搬送します。

その際の傷病者の観察項目に、脳卒中発症が疑われる主な徴候(*)を見極めるための判断基準を新たに加えました。

これらを総合的に判断して「脳卒中疑い」のある患者を、救急隊は、東京都脳卒中急性期医療機関に搬送します。

***脳卒中発症が疑われる主な徴候(シンシナティ病院前脳卒中スケールの場合)**
次のような徴候が突然現れた場合、脳卒中が疑われます。

☆歯を見せたり笑ってみせたときに、顔のゆがみがある



☆目を閉じて、10秒間両腕を挙げているようにしても、片側だけ挙がらない、または挙がり方に差がある



☆話をしても不明瞭な言葉が出たり、あるいは全く話せない

*資料:「脳卒中病院前救護の骨子」(脳卒中病院前救護ガイドライン検討委員会)

迅速・適切な救急医療体制の確保に向けて

～東京都救急医療対策協議会報告～

「救急医療の東京ルール」を推進

ルール I

救急患者の迅速な受入れ

救急患者を迅速に医療の管理下に置けるようにするため、地域の救急医療機関が相互に協力・連携して救急患者を受け入れる。

地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none">● 一時受入・転送システムの導入<ul style="list-style-type: none">*一時的な受入医療機関で応急的に医療を提供*専門的治療などは他医療機関に転送して提供
	<ul style="list-style-type: none">● 救急患者受入のための地域ネットワークの構築<ul style="list-style-type: none">*救急医療の地域ネットワークを構築する際の要となる救急医療機関として、「東京都地域救急センター（仮称）」を設置*地域救急センターは地域内での患者受入調整を行い、自らも受入に努力
	<ul style="list-style-type: none">● コーディネーターの設置<ul style="list-style-type: none">*地域内では受入が困難な場合、地域を超えて、他地域の「地域救急センター」と協力しながら、患者受入調整(東京消防庁指令室に設置)
	<ul style="list-style-type: none">● 救急医療情報システムの改善<ul style="list-style-type: none">*救急医療機関が相互に診療可否や空床有無などの救急医療情報を共有

参考：救急搬送における重症度・緊急度判断基準作成委員会報告書

【目的】 救急隊員の「病院選定の適正化」、「観察判断の資質の向上」、「応急処置の適正化」

【傷病別のプロトコール】

・ 重症度・緊急度判断基準

例：胸痛

第1段階 生理学的評価

意識	: JCS100以上
呼吸	: 10回/分未満または30回/分以上 : 呼吸音の左右差 : 異常呼吸
脈拍	: 120回/分以上または50回/分未満
血圧	: 収縮期<90mmHgまたは収縮期>200mmHg
SpO2	: 90%未満
その他	: ショック症状 <small>※いずれかが認められる場合</small>

YES
重症以上と判断

NO

第2段階 症状等

・ チアノーゼ	・ 心電図上の不整脈（多源性/多発性/連発/PVC、R on T、心室性頻拍等）
・ 20分以上の胸部痛、絞扼痛	・ 背部の激痛
・ 心電図上のST-Tの変化	・ 血圧の左右差

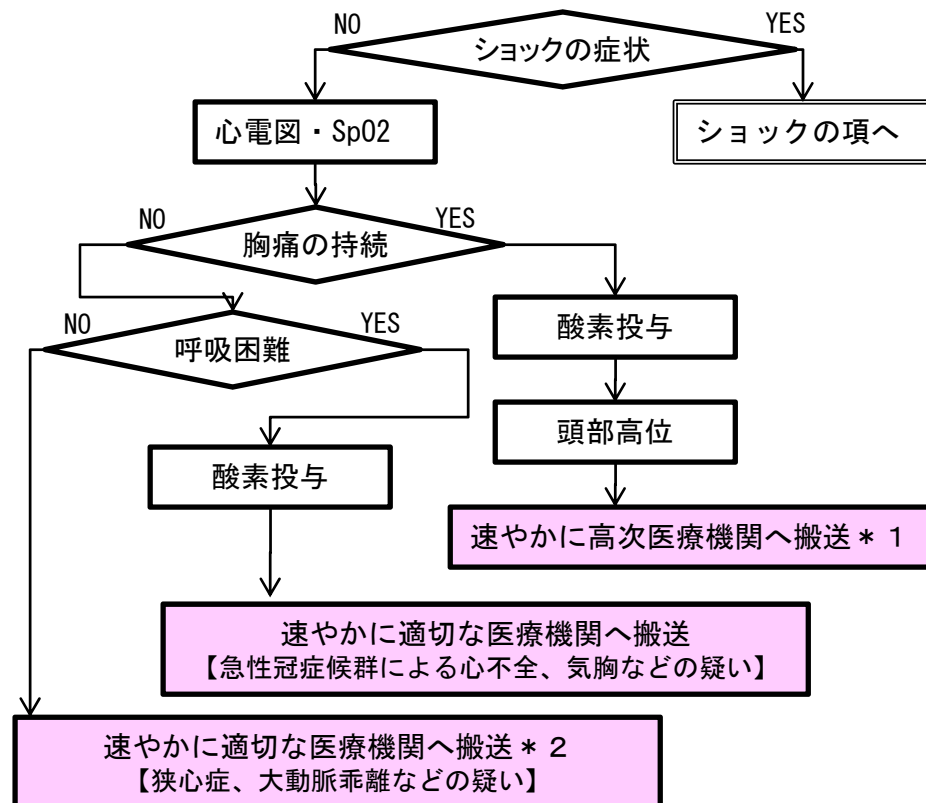
YES
重症以上と判断

NO
中等症以下と判断

・重症以上と判断した場合の医療機関選定は、救命救急センター等の三次救急医療機関、あるいはこれに準ずる二次救急医療機関及び地域の機関病院とすること。

・ 処置に関するプロトコール

例：胸痛



* 1 急性心筋梗塞などによる心原性ショック、大動脈解離、肺血栓塞栓症などを疑い救命救急センターまたは循環器専門医のいる医療機関へ。

* 2 狭心症、大動脈解離などの鑑別可能な医療機関へ搬送。

(平成16年3月(財)救急振興財団 委員会座長: 島崎修次杏林大学教授)

参考：地域医療の機能強化に関する関係閣僚会議

【目的等】

○目的

地域医療を取り巻く厳しい状況に鑑み、その機能強化を図るため、政府全体で適切な対策を総合的に推進することを目的として開催。

○構成員

総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣及び内閣官房長官

○主宰

内閣官房長官

【第1回開催】

平成20年12月26日(金)

【第1回出席者】

麻生内閣総理大臣、鳩山総務大臣、塩谷文部科学大臣、舛添厚生労働大臣、河村内閣官房長官、松本内閣官房副長官、鴻池内閣官房副長官、漆間内閣官房副長官、福田内閣官房副長官補、総務省自治財政局長、文部科学省高等教育局長、厚生労働省医政局長

【第1回内容】

- ・地域医療の問題は厚生労働省だけの問題ではなく、搬送の問題では総務省消防庁、大学病院の関係では文部科学省と、関係省庁が連携していくことが重要
- ・救急搬送における医療機関の受入れ状況については、地域によって差があるのが現状であり、円滑な救急搬送体制を確保するため、消防機関と医療機関が連携した協議の場が必要

参考：周産期医療と救急医療の確保と連携に関する懇談会

【目的等】

○目的

周産期の救急医療体制の強化が図られるよう、周産期医療と救急医療の確保と連携の在り方について検討

○構成員

- ・ 有賀 徹 昭和大学医学部救急医学講座主任教授
- ・ 岡井 崇 昭和大学医学部産婦人科学教室主任教授
- ・ 杉本 壽 大阪大学医学部救急医学教授
- ・ 横田 順一郎 市立堺病院副院長 他

【2月3日懇談会資料 報告書(案)・一部抜粋】

第4 周産期救急医療体制についての提言

4 救急患者搬送体制の整備

(1)母体搬送体制

母体救命救急に対しては、病態に応じた搬送体制の整備が急がれ、以下の対応が求められる。

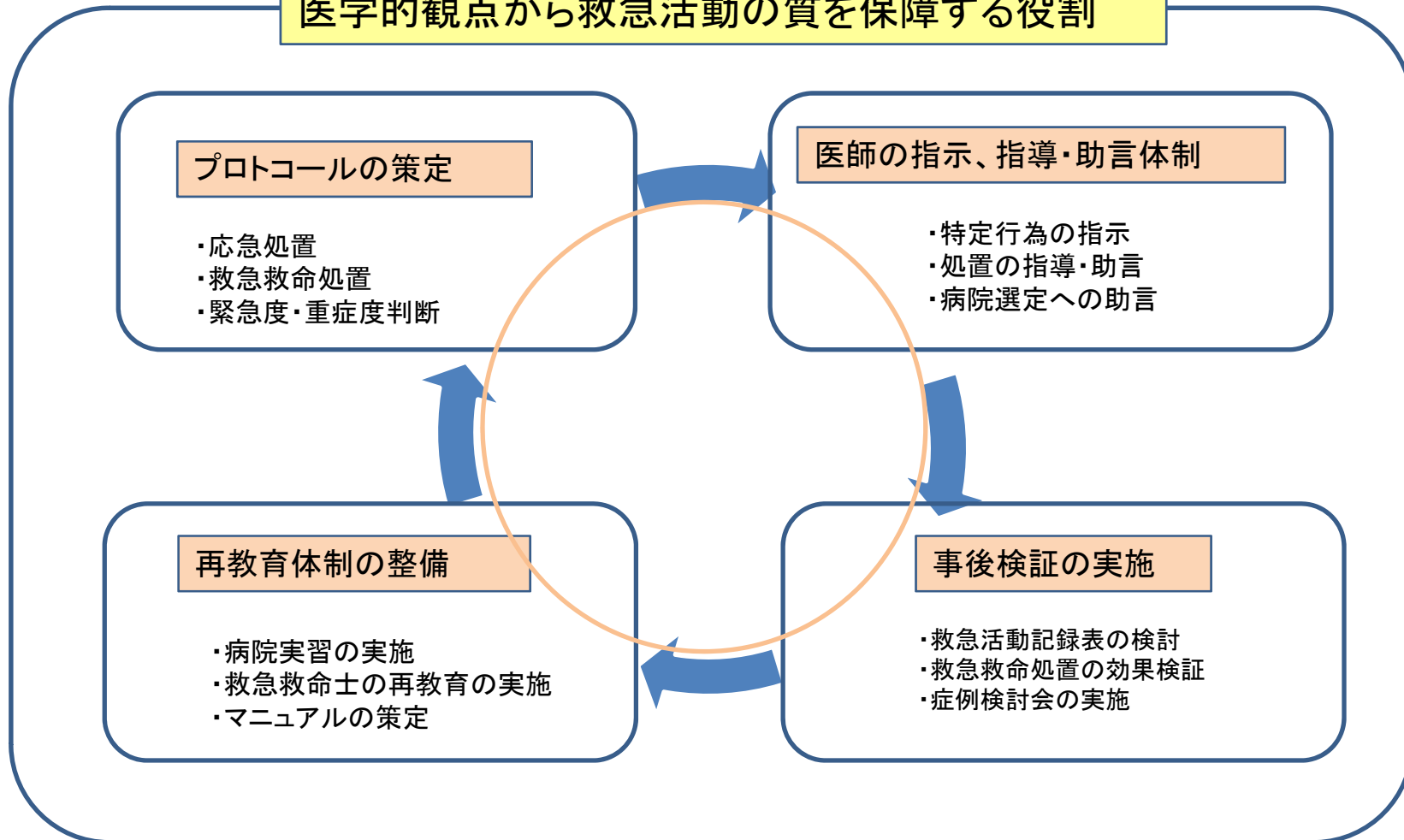
- ・ 専門家が医学的見地から十分に検討した上で、救急患者の病態に応じた搬送基準を作成する。
- ・ 周産期母子医療センターは、上記の基準に照らして救急患者の病態に応じた受入基準を作成するとともに、対応可能な病態を公表する。
- ・ 周産期母子医療センターは、自院の体制を踏まえ、救急患者の受入れが円滑にできるよう関連診療科と綿密に協議し、連携を図る。
- ・ 脳神経外科等の関連診療科を有しない周産期母子医療センターについては、近隣の救命救急センター等といつでも連携できる体制を整える。
- ・ 都道府県は、周産期医療協議会、救急医療対策協議会やメディカルコントロール協議会といった医療関係者や消防関係者が集まる協議会等を活用し、周産期に関連する救急患者の受入先の選定、調整及び情報提供のあり方等を検討する。消防機関の搬送と病院前救護の質向上のためには、メディカルコントロール体制の確保が重要であり、メディカルコントロール協議会に周産期医療関係者も参画するなど、メディカルコントロール協議会においては周産期医療との連携に十分配慮する。
- ・ 都道府県は、救急患者の搬送及び受入基準の運用にあたり、必要に応じて、重症患者に対応する医療機関を定める等、地域の実情に応じた受入の迅速化、円滑化の方策を検討し、実施するとともに、そのために必要な医療機関に対する支援策を行う。

参考：メディカルコントロール体制の現状

【協議会構成員】

- ・ 消防機関
 - ・ 医療機関
 - ・ 行政関係者
 - ・ 学識経験者
- 等

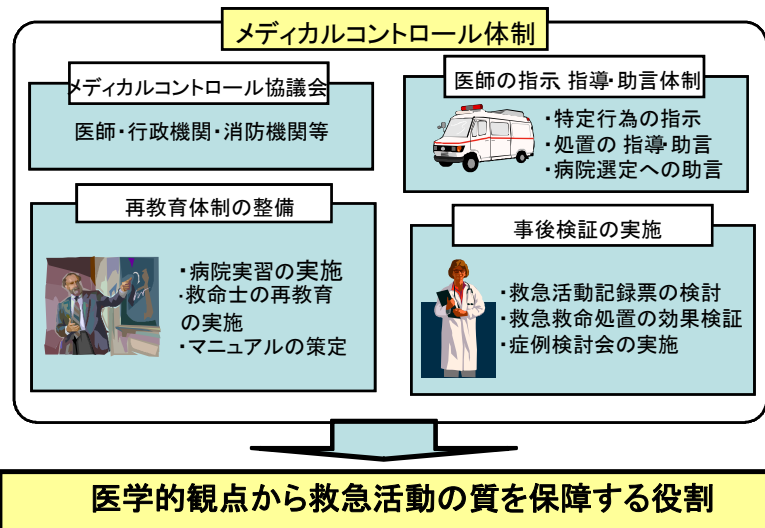
医学的観点から救急活動の質を保障する役割



参考：メディカルコントロール協議会の所掌事務の拡大、位置付けの強化

現在のメディカルコントロール体制

救急救命士が実施する救急救命処置について、医師の指示、指導・助言、事後検証、再教育体制を整備し、救急活動の質を保障する体制



追加的な協議事項

- 1 傷病者の症状、傷病程度に応じた適切な病院選定等救急搬送のあり方
(救急搬送のあり方、救急医療情報システムの改善、救急患者受入コーディネーターの活用、に関する検証・協議)
- 2 円滑な救急搬送体制を確保するための受入医療体制の整備に対する提言

円滑な救急搬送体制を確保するための役割

※ 現在、都道府県単位及び地域単位に287のメディカルコントロール協議会が設置されている。

両者を含めた救急業務全体の高度化を推進する機能を果たすためには

- MC協議会の所掌事務の拡大
- MC協議会の法的、行政的な位置づけの明確化が必要ではないか。

○ メディカルコントロール協議会の役割

メディカルコントロール協議会の担当範囲内の救急業務の高度化が図られるよう、救急救命士に対する指示体制や救急隊員に対する指導・助言体制の調整、救急活動の事後検証に必要な措置に関する調整、研修等に関する調整等いわゆるメディカルコントロール体制の構築に係る実質的な調整を行うこと。

○ メディカルコントロール協議会の協議事項

- ・ 救急救命士に対する指示体制、救急隊員に対する指導・助言体制の調整
- ・ 救急隊員の病院実習等の調整
- ・ 地域における救命効果など地域の救急搬送体制及び救急医療体制に係る検証
- ・ 救急活動の事後検証に用いる救急活動記録様式の項目又は検証票様式の項目の策定
- ・ 救急業務の実施に必要な各種プロトコールの策定
- ・ 傷病者受け入れに係る連絡体制の調整等救急搬送体制及び救急医療体制に係る調整
- ・ その他地域のプレホスピタル・ケアの向上

参考：メディカルコントロール協議会における事後検証の状況（1）

都道府県	都道府県MC		地域MC		全心肺停止 症例数
	事後検証数	うち心肺停止 症例数	事後検証数	うち心肺停止 症例数	
北海道	5	4	106	88	4,724
青森県	0	0	1,399	1,376	1,537
岩手県	0	0	814	799	1,534
宮城県	0	0	1,990	1,613	2,375
秋田県	0	0	1,400	1,370	1,819
山形県	50	50	209	173	1,360
福島県	0	0	394	394	2,072
茨城県	0	0	2,593	2,175	3,628
栃木県	82	82	862	768	1,896
群馬県	0	0	4,880	1,312	1,801
埼玉県	0	0	70,611	2,615	5,287
千葉県	0	0	4,526	3,042	4,626
東京都※	7,238	3,836	—	—	11,716
神奈川県	0	0	90,644	6,212	7,254
新潟県	3	3	49	40	2,610
富山県	0	0	723	549	904
石川県※	1,157	858	—	—	858
福井県	6	6	10	9	656
山梨県※	1,508	995	—	—	769
長野県	0	0	1,539	1,522	2,220
岐阜県	0	0	568	166	574
静岡県	0	0	2,339	2,336	4,591
愛知県	0	0	6,026	5,979	5,982
三重県	0	0	837	523	1,474

都道府県	都道府県MC		地域MC		全心肺停止 症例数
	事後検証数	うち心肺停止 症例数	事後検証数	うち心肺停止 症例数	
滋賀県	0	0	1,312	1,066	1,111
京都府	0	0	1,903	2,175	2,176
大阪府	調査中				
兵庫県	0	0	3,277	2,984	4,160
奈良県※	814	814	—	—	1,065
和歌山県※	1,100	829	—	—	1,068
鳥取県	0	0	678	382	586
島根県	0	0	1,569	701	958
岡山県	0	0	1,342	1,332	1,575
広島県	0	0	3,285	2,165	2,433
山口県	0	0	0	0	調査中
徳島県※	3,912	599	—	—	599
香川県※	4,852	848	—	—	848
愛媛県	3	2	1,189	1,135	1,492
高知県※	721	719	—	—	731
福岡県	0	0	9,957	3,538	3,927
佐賀県	451	215	439	210	703
長崎県	0	0	1,180	993	1,192
熊本県	7	3	867	742	2,023
大分県	0	0	44	44	900
宮崎県	0	0	618	560	1,011
鹿児島県	0	0	68	62	1,826
沖縄県	0	0	235	205	1,241
合計	21,909	9,863	220,482	51,355	103,892

※印は地域MCを組織しない都道府県
※平成19年のデータ

参考：メディカルコントロール協議会における事後検証の状況(2)

	事後検証数	うち心肺停止症例数	全心肺停止症例数	事後検証対象症例	
A県	都道府県	0	0	4,626	特になし
	地域 1	272	272	679	・目撃ありかつバイスタンダー処置(胸骨圧迫又は人工呼吸)があった症例 ・除細動、薬剤投与、気管挿管施行症例 ・外傷症例で意識レベルがJCS100以上、又はショックの症例 ・医師が要検証と判定した症例 ・救急隊員が要検証と判断した症例
	地域 2	150	103	228	重症以上、特異事案及び医師の検証が必要であると判断される症例
	地域 3	1,728	680	1,053	・ホットライン使用症例(特定行為・ドクターヘリ要請等) ・現場滞在時間が外因性20分以上、内因性30分以上を要した症例 ・二次病院へ搬送されたアンダートリージ症例 ・検証医、若しくはMC担当者が必要と判断した症例 ・現場活動プロトコルから逸脱しているもの
	地域 4	469	278	278	・心肺停止・ロード&ゴー症例、その他参考となる症例 ・指導医から検証票提出の指示
	地域 5	217	217	217	全心肺停止症例
	地域 6	738	734	795	心肺停止傷病者の搬送事例、救急隊員が事後に医師に対し指導・助言を要請した事例。
	地域 7	441	417	856	・接触～収容10分以上 ・収容～現発10分以上 ・接触～心電図測定5分以上 ・初診医が必要と認めた症例 ・除細動実施 ・気管挿管実施 ・薬剤投与実施 ・心拍再開 ・救急隊等目撃CPA
	地域 8	511	341	520	死亡患者、死亡に準じる重症患者 ・重症外傷患者 ・その他特に検証を必要と救急隊員が判断した場合
B県	都道府県	0	0	1,111	特になし
	地域 1	242	241	241	心肺停止症例と救急隊または一次検証者が医師の検証を依頼した症例
	地域 2	392	185	185	心肺停止症例 ・プロトコルから逸脱した活動を行った症例 ・初診医師が必要と判断した症例
	地域 3	112	112	112	心肺停止症例
	地域 4	185	162	162	心肺停止症例 ・重篤症例のうち特に必要と判断したもの
	地域 5	138	138	138	心肺停止症例
	地域 6	170	170	215	医師の指示を受け病院搬送した心肺停止症例
	地域 7	73	58	58	心肺停止症例 ・重症症例並びに救急隊が医師に指導、助言を要請した症例
C県	都道府県	3	2	1,492	各地域MCから症例を1例ずつ選出し事後検証を実施
	地域 1	414	374	528	心肺停止症例(救命士搭乗なしを除く) ・一般市民のAED使用症例 ・救急隊及び医師が必要であると判断した症例
	地域 2	428	415	535	心肺停止症例 ・ACS症例
	地域 3	347	346	429	心肺停止症例 ・重症外傷

参考：メディカルコントロール協議会における事後検証の状況(3)

		事後検証数		全心肺停止 症例数	事後検証対象症例
			うち心肺停止症例数		
D県	都道府県	0	0	2,072	心肺停止症例
	地域 1	3	3	485	心肺停止症例
	地域 2	0	0	652	
	地域 3	391	391	391	
	地域 4	0	0	544	

		事後検証数		全心肺停止 症例数	事後検証対象症例
			うち心肺停止症例数		
E県	都道府県	6	6	656	心肺停止事例、特定行為を実施した事例、現場での救命処置や、搬送が特異な事例で、地域MC協議会で県MC協議会での検証が適当と認められた事例。
	地域 1	4	3	279	心肺停止事例、特定行為を実施した事例、現場での救命処置や、搬送が特異な事例
	地域 2	2	2	80	
	地域 3	2	2	143	
	地域 4	2	2	154	

		事後検証数		全心肺停止 症例数	事後検証対象症例
			うち心肺停止症例数		
F県	都道府県	0	0	調査中	事後検証は地域メディカルコントロール協議会の役割であると考えている
	地域 1	0	0	調査中	消防本部ごとに各地域の検証医(医療機関)からの事後検証を受けている
	地域 2	0	0	調査中	
	地域 3	0	0	調査中	
	地域 4	0	0	調査中	

※ 救急搬送の側面についても検証している団体は少数にとどまっている(搬送時間(現場滞在時間を含む)について検証対象としているのは3団体、アンダートリアージについて検証対象としているのは2団体)。

メディカルコントロール作業部会での検討概要

1 救急業務に関する基準等の策定

- ・ 応急処置については、メディカルコントロール体制によって医学的観点から質が保障されているが、重症度や傷病内容に応じたより適切な救急搬送を行うため、救急搬送についても、基準等を策定することが必要ではないか。

2 基準等の策定主体と役割

- ・ 基準等については、国レベルで最低基準を定め、都道府県レベルでは最低基準を遵守しながら、地域の医療資源等を勘案して地域に適用される基準等を策定することとしてはどうか。
- ・ 市町村レベルでの基準等の策定については、都道府県単位や二次医療圏単位で基準等を策定することが望ましいとする意見と、市町村の地域事情を考慮して柔軟に対応できるようにすることが望ましいとする意見があった。
- ・ 地域の独自性を認める場合にも、許容される範囲を明示する必要があるのではないか。

3 救急業務協議会(メディカルコントロール協議会)の役割

- ・ 救急業務に関する基準等の策定について、諮問機関として意見を述べることはどうか。
- ・ 実際に行われた応急処置・救急搬送について事後検証を行い、その結果を公表することとしてはどうか。
- ・ 救急搬送・受入医療体制に関する問題点について検討を行い、改善策の提案等を行ってはどうか。

消防機関と医療機関の連携のあり方について

《背景》

- ・ 救急搬送における病院選定から医療機関における救急医療の提供までの一連の行為を円滑に実施することが、重要な課題となっていること。
- ・ 救急搬送において受入医療機関の選定が困難である事案(選定困難事案)が社会問題化していること。

円滑な救急搬送・受入体制を構築することは、国民の安心・安全に関わる問題であり、消防と医療の連携体制を強化し、受入医療機関の選定困難事案の発生をなくしていくことが喫緊の課題

対策1 救急搬送・受入れに関するルールの方策

- 救急搬送・受入れを円滑に実施するために、救急搬送・受入れに関するルールを都道府県が調整し策定すること。
- 救急搬送・受入ルールとして、以下のものが考えられること。
 - ① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト
 - ② 消防機関が傷病者の状況を確認し、①のリストの中から搬送先医療機関を選定するためのルール
 - ③ 消防機関が医療機関に対し傷病者の状況を伝達するためのルール
 - ④ 搬送先医療機関が速やかに決定しない場合において傷病者を受け入れる医療機関を確保するためのルール

対策2 救急搬送・受入れに関する組織の設置

- 搬送を行う消防機関と受入れを行う医療機関の連携し、協議を行うための組織を設置すること。
- この組織は、消防機関、医療機関の他、行政関係者や関係団体等が参画することとし、救急搬送・受入れの実施に関するルール作りのための協議や、救急業務に関する調査や検証などの連絡調整を行う役割を担うこと。

※ メディカルコントロール協議会等の、既存の協議会等がある場合には、その活用を図ることがより効率的で実効性が高いと考えられる。

消防機関と医療機関の連携のあり方に関する答申

平成21年2月9日

消 防 審 議 会

平成20年12月18日付けで諮問のあった「消防機関と医療機関の連携のあり方」について別紙のとおり答申する。

平成21年2月9日

消防審議会会長
吉井 博 明

消防庁長官
岡 本 保 殿

消防機関と医療機関の連携のあり方に関する答申

1. 現状と課題

救急出場の件数はこの10年間で50%以上増加しており、救急業務の重要性は増す一方である。加えて、近年、医療の進歩とともに、傷病の発生初期に実施すると効果的な医療技術が発達しているところであり、救急搬送における病院選定から医療機関における救急医療の提供までの一連の行為を円滑に実施することが、傷病者の救命率の向上及び予後の改善等の観点から重要な課題となっている。

このような中、消防機関と医療機関とが密に連携して、救急搬送・救急医療を提供することによって、国民の安心・安全に寄与することが、期待される場所である。しかしながら、救急搬送において受入医療機関の選定が困難である事案（選定困難事案）が社会問題化しているのが現状であり、平成19年中のデータによると、重症以上傷病者の救急搬送約39万件のうち約1万6千件（約4.0%）の事案で、また、産科・周産期傷病者の救急搬送約2万3千件のうち約1千3百件（約5.7%）の事案で、救急隊が現場に到着してから現場を出発するまでに30分以上を要している。

このような、受入医療機関の選定が困難となり、救急搬送が長時間化する事案の要因として、救急医療に携わる医師が十分ではなく、その確保が困難であるといった構造的な問題に加え、地域によっては、傷病者の搬送・受入の際に、こういった順番で医療機関に要請を行い、どの医療機関に搬送するか等について、消防機関と医療機関との間で明確なルールが決められていないことや、受入要請の際に双方の情報伝達が必ずしもうまくいかないといったことが考えられる。円滑な救急搬送・受入体制を構築することは、国民の安心・安全に関わる問題であり、消防と医療の連携体制を強化し、受入医療機関の選定困難事案の発生をなくしていくことが、全国的な喫緊の課題である。

救急業務の特性として、救急搬送の主体である消防機関は、受入医療機関が決定しない限り傷病者を搬送することが出来ず、医療機関により傷病者が受け入れられない場合には、救急業務を完遂することが出来ない。しかしながら、傷病者の救急搬送・受入れが円滑に実施されるよう調整を行う主体については、現行制度上は明らかになっていない。すなわち、消防については市町村業務として実施され、一方、医療提供体制については都道府県が策定する医療計画に基づき整備されているが、双方を調整する行政主体がいずれかということに関して、責任・権限の主体が必ずしも明確なものとはなっていない。

また、こうした消防機関と医療機関とが行う救急搬送・受入れを円滑に実施するためには、医療機関の選定が速やかに行われたい事態が発生した場合における受入医療機関の確保や、消防機関と医療機関が確実に情報共有を行うためのルールを策定するなどのシステム構築を行う必要がある。さらに、ルールの策定や救急搬送の運用状況の検証を行うために、消防機関と医療機関が常に協議を行う体制を強化することが必要である。

2. 連携体制強化のための提言

救急医療に携わる医師や施設・設備を十分に確保するという、国として中・長期的に取り組むべき課題はあるが、当面の課題としては、今ある医療体制の下においても、受入医療機関の選定困難事案の発生をなくしていくことが重要である。そのためには消防と医療の連携体制を強化することが必要であるが、医療提供体制の整備等は、市町村より広域単位で行われていることを考えれば、都道府県が主体的な役割を担うことが重要となる。その上で、都道府県を中心として、次の連携体制を強化する方策を講ずるべきである。

(1) 救急搬送・受入れの実施に関するルールの策定

救急搬送を行う消防機関と、受入れを行う医療機関が共通のルールに基づくことによって、救急搬送・受入れの実施が円滑になり、受入

医療機関の選定困難事案の解消が図られるものと考えられる。こうした共通ルールの作成については、先に述べたとおり、消防業務は市町村単位で実施されている一方で、医療提供体制は都道府県が策定する医療計画に基づき市町村より広域な二次医療圏単位で整備されていること、救命救急センター等の医療資源は市町村を越えて活用されていること、ドクターヘリや消防防災ヘリ等の活用により広域搬送が行われていること等を考えると、個々の市町村が消防機関と医療機関の調整を行うよりも、都道府県が広域的観点も含め調整を行い、ルールを策定することが適当である。

救急搬送・受入れの実施に関するルールについては、(2)で述べる組織での協議を通して策定されることとなるが、その内容としては、

- ① 傷病者の状況に応じた搬送先となる医療機関のリスト
- ② 消防機関が傷病者の状況を確認し、①のリストの中から搬送先医療機関を選定するためのルール
- ③ 消防機関が医療機関に対し傷病者の状況を伝達するためのルール
- ④ 搬送先医療機関が速やかに決定しない場合において傷病者を受け入れる医療機関を確保するためのルール

といったことが考えられる。

(2) 救急搬送・受入れに関する組織の設置

円滑な救急搬送・受入体制を構築し、選定困難事案の解消を図るためには、搬送を行う消防機関と受入れを行う医療機関の連携が不可欠であり、両者が同じテーブルについて協議を行うための組織を設置することが必要である。

この組織は、消防機関、医療機関の他、行政関係者や関係団体等が参画することとし、(1)の救急搬送・受入れの実施に関するルール作りのための協議や、救急業務に関する調査や検証などの連絡調整を行う役割が求められる。

また、当該組織については、メディカルコントロール協議会等の、既存の協議会等がある場合には、その活用を図ることがより効率的で実効性が高いと考えられる。

3. おわりに

以上、平成20年度の消防審議会としては、消防機関と医療機関が連携し、円滑な救急搬送・受入体制を実現するための方策として、各都道府県において、救急搬送・受入れの実施に関するルールを策定すること及び救急搬送・受入れに関する組織を設置することについて、制度改正等を早急に行うことを求める。なお、制度改正や策定されたルールについては、その実施状況等を検証し、必要な見直しを随時行うとともに、救急隊員等の教育を更に充実することが大切である。

消防機関が傷病者の搬送を適切に行い国民の生命を守ることは極めて重要であることから、消防庁においては、関係機関との連携に十分留意しながら、できるだけ速やかに所要の措置を講じ、この答申の実現に努めるよう要望する。

救急搬送における医療機関の 受入状況等詳細調査結果

平成21年2月23日
消防庁救急企画室

救急搬送における医療機関の受入状況等詳細調査

1 調査実施期間

平成20年12月16日(火) 8時30分から
平成20年12月22日(月) 8時29分まで

2 調査対象事案

期間中に東京消防庁管内で救急搬送した全事案(転院搬送除く)

3 調査項目

- (1) 事故種別
- (2) 覚知時間
- (3) 現場到着時間
- (4) 現場出発時間
- (5) 医師引継時間
- (6) 受入照会回数
- (7) 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数
- (8) 傷病種別等

4 回答事案数

9,414事案

コード表

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由

受入に至らない理由	手術中・患者対応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診(かかりつけ医なし)	応答なし	他の医療機関に受入が決まったもの	傷病者・家族等が断ったもの	理由不明その他
		救急専用ベッド	集中治療室	一般病床	その他	設備・資器材不足	手術スタッフ等不足	高次医療機関での対応	その他							
コード	A	B-1	B-2	B-3	B-4	C-1	C-2	C-3	C-4	D	E	F	G	H	I	J

傷病者に関する情報

コード	結核	感染症(結核除く)	精神疾患	急性アルコール中毒	薬物中毒	産科・周産期			透析	認知症	要介護者	過去に問題のあった傷病者	CPA	吐血	開放性骨折	複数科目
						定期的受診	ほとんど未受診	全く未受診								
コード	a	b	c	d	e	f-1	f-2	f-3	g	h	i	j	k	l	m	n

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(全体)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計		
件数	6,632	1,409	594	309	179	103	48	36	29	15	15	10	12	4	2	7	3	1	1	1	1			2	1	9,414		
割合	70.4%	15.0%	6.3%	3.3%	1.9%	1.1%	0.5%	0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	100%		
程度別	死亡	64	19	4	2	4					1															94	1.0%	
	重篤	181	32	13	6																						232	2.5%
	重症	285	62	26	13	9	4	7	1	1	2					1											411	4.4%
	中等症	1,945	424	202	94	63	40	15	13	15	7	6	5	7	2		4	1	1	1	1	1			1	1	2,849	30.3%
	軽症	4,157	872	349	194	103	59	26	22	13	6	8	5	5	2	1	3	2							1		5,828	61.9%
	程度別計	6,632	1,409	594	309	179	103	48	36	29	15	15	10	12	4	2	7	3	1	1	1	1			2	1	9,414	
程度割合	70.4%	15.0%	6.3%	3.3%	1.9%	1.1%	0.5%	0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	100%		
疾病区分	消化器系	934	174	91	40	19	16	9	4	8	3	1		1	1	1											1,302	13.8%
	呼吸器系	456	74	40	17	10	10	2	1	2		1	1	3													617	6.6%
	循環器系	435	92	37	14	10	2	3		1	2		1														597	6.3%
	脳血管	426	85	38	22	11	4	5	3	1	1							1									597	6.3%
	精神・神経系	484	125	53	30	21	23	7	10	2	1	5	1		1		2								1		766	8.1%
	筋骨格系	174	43	28	6	5	4	3		1	1		3				1									1	270	2.9%
	感覚器系	96	24	2	4	2	2																				130	1.4%
	代謝・内分泌系	119	20	8	4	3		1	2			1		1													159	1.7%
	腎・泌尿器系	130	15	6	2	4	1																				158	1.7%
	生殖・婦人科系	40	21	3	1	1																					66	0.7%
	妊娠分娩	16	1	2	1		0	1		1				1						1							24	0.3%
	新生児	2																									2	0.0%
	分類不能(内因性)	1,219	226	83	43	27	11	5	4	1	2	3	2	1		1		1									1,629	17.3%
	開放性骨折	10	6	5	2	2			1	1				1												1	29	0.3%
	非開放性骨折	242	93	34	19	12	4	1	1	1		2															409	4.3%
	創傷・打撲等	1,603	353	138	89	40	17	8	8	4	2	1	2	2	2		3	1							1		2,274	24.2%
	臓器損傷	4	4	1		1	2	1																			13	0.1%
	脊髄(椎)損傷	60	11	5	5	2				1																	84	0.9%
	切断・離断	3				1				2																	6	0.1%
	中毒	49	13	10	6	6	7		2	3	2			1			1										100	1.1%
	熱傷Ⅱ度以下	27	6	4	2				1					1													41	0.4%
	熱傷Ⅲ度	5										1															6	0.1%
	窒息・異物・誤飲	30	10	4		1		1			1																47	0.5%
	絞首	7	3			1																					11	0.1%
溺水	6	1																								7	0.1%	
自然環境	2			1																						3	0.0%	
分類不能(外因性)	53	9	2	1																						65	0.7%	



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	6,632	2,003	488	231	60	9,414	8.3%	3.1%	0.6%	25
割合	70.4%	21.3%	5.2%	2.5%	0.6%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(全体)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		3,195	5,068	860	184	87	16	4	9,414
割合		33.9%	53.8%	9.1%	2.0%	0.9%	0.2%	0.0%	100%
程度別	死亡	29	58	6		1			94
	重篤	79	141	11	1				232
	重症	118	259	30	2	1	1		411
	中等症	791	1,621	325	66	36	9	1	2,849
	軽症	2,178	2,989	488	115	49	6	3	5,828
傷病区分	消化器系	515	667	85	22	10	3		1,302
	呼吸器系	219	328	55	10	4	1		617
	循環器系	187	352	53	3	2			597
	脳血管	170	365	52	8	2			597
	精神・神経系	180	444	96	28	13	3	2	766
	筋骨格系	59	165	36	4	4	2		270
	感覚器系	35	83	12					130
	代謝・内分泌系	51	83	19	2	4			159
	腎・泌尿器系	81	67	9	1				158
	生殖・婦人科系	21	38	6	1				66
	妊娠分娩	10	7	6		1			24
	新生児	1	1						2
	分類不能(内因性)	531	914	148	26	9	3		1,631
	開放性骨折	6	12	8	2	1			29
	非開放性骨折	117	229	50	10	2		1	409
	創傷・打撲等	892	1,132	169	49	29	3		2,274
	臓器損傷	2	6	4	1				13
	脊髄(椎)損傷	39	36	8	1				84
	切断・離断	1	4				1		6
	中毒	14	50	19	11	5		1	100
	熱傷Ⅱ度以下	9	18	11	2	1			41
	熱傷Ⅲ度	2	2	1	1				6
	窒息・異物・誤飲	20	21	6					47
	絞首	4	6	1					11
	溺水	2	5						7
自然環境		3						3	
分類不能(外因性)	27	30	6	2				65	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(全体)

受入れに至らなかった理由	手術中・患者対応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診・かかりつけ医なし	応答なし	他の医療機関に決まった	傷病者・家族が断った	その他	合計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専用ベッド	集中治療室等	一般病床	その他	設備・資器材不足	手術スタッフ等不足	高次医療機関での対応	その他									
件数	2,031	349	47	488	277	183	244	117	668	832	216	35	243	67	55	601	6,453	
割合	31.5%	5.4%	0.7%	7.6%	4.3%	2.8%	3.8%	1.8%	10.4%	12.9%	3.3%	0.5%	3.8%	1.0%	0.9%	9.3%	100%	
程度別	死亡	12			4	1	3	4	18							13	55	
	重篤	29	6	3	4	9		2	10	2	1			2		4	72	
	重症	73	12	12	14	32	5	10	13	48	17	6	1	4	6	1	28	282
	中等症	617	155	26	256	119	73	95	39	268	264	79	16	77	34	13	236	2,367
	軽症	1,300	176	6	214	113	104	136	59	324	549	130	18	162	25	41	320	3,677
傷病区分	消化器系	277	48	6	69	26	62	40	11	74	104	21	8	44	6	8	74	878
	呼吸器系	107	38	3	56	20	12	7	4	41	28	13	1	7	5	1	42	385
	循環器系	94	15	3	22	15	3	10	10	34	36	8	1	4	4	2	33	294
	脳血管	112	33	7	37	20	6	9	8	33	50	6		17	5	1	41	385
	精神・神経系	264	62	7	61	45	10	20	6	80	85	14	9	25	5	5	68	766
	筋骨格系	64	8		40	10	9	6	2	35	52	16	2	6		3	21	274
	感覚器系	19	2		2	2	2	1		3	12	1		1			6	51
	代謝・内分泌系	31	3		6	15				9	16	2	2	6	2	1	12	105
	腎・泌尿器系	20	2		9	1	3	1		3	5	2		2		1	1	50
	生殖・婦人科系	16	2		2	1		1		5	2	2	1	2			2	36
	妊娠分娩	7	2	5	4	8				9			1	5			12	53
	新生児																	
	分類不能(内因性)	291	51	6	73	56	32	36	16	84	100	18	6	32	6	10	102	919
	開放性骨折	14	4		1	3		11		25	8	2		1			5	74
	非開放性骨折	69	20	2	46	8	4	27	4	18	72	29	1	9	6	9	13	337
	創傷・打撲等	546	51	3	51	29	25	62	31	140	221	68	2	73	19	14	128	1,463
	臓器損傷	3	2		2	1	2			3	3	2		1			2	21
	脊髄(椎)損傷	18			2				1	1	13	6		5			1	47
	切断・離断	7	1					5		4					1			18
	中毒	40	5	5	5	10	5	7	21	46	14	3	1	2	5		20	189
	熱傷Ⅱ度以下	11				2			2	7	5	2		1	1		4	35
	熱傷Ⅲ度	4				1				3							2	10
	窒息・異物・誤飲	6					8	1	1	8	4	1			2		6	37
絞首	1								2							3	6	
溺水	1									1							2	
自然環境					1				1							1	3	
分類不能(外因性)	9				3					1						2	15	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(重症以上)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計			
件数	530	113	43	21	13	4	7	1	1	2	1				1	737			
割合	71.9%	15.3%	5.8%	2.8%	1.8%	0.5%	0.9%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%				0.1%	100%			
程度別	死亡	64	19	4	2	4					1					94	12.8%		
	重篤	181	32	13	6	0										232	31.5%		
	重症	285	62	26	13	9	4	7	1	1	2				1	411	55.8%		
	程度別計	530	113	43	21	13	4	7	1	1	2	1				1	737		
	程度割合	71.9%	15.3%	5.8%	2.8%	1.8%	0.5%	0.9%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%				0.1%	100%		
疾病区分	消化器系	53	6	5	2	3		1			1						71	9.6%	
	呼吸器系	49	8	7	3		1										68	9.2%	
	循環器系	95	27	12	3	3		3		1	1						145	19.7%	
	脳血管	75	19	6	3	4		2	1								110	14.9%	
	精神・神経系	7	1		1		1										10	1.4%	
	筋骨格系	1															1	0.1%	
	感覚器系																	0.0%	
	代謝・内分泌系	9	2		2												13	1.8%	
	腎・泌尿器系	1															1	0.1%	
	生殖・婦人科系	1	1														2	0.3%	
	妊娠分娩																	0.0%	
	新生児																	0.0%	
	分類不能(内因性)	147	29	9	4	2	1									1	193	26.2%	
	開放性骨折	5	1															6	0.8%
	非開放性骨折	6	5		1													12	1.6%
	創傷・打撲等	23	2	2	1													28	3.8%
	臓器損傷	2	1	1					1									5	0.7%
	脊髄(椎)損傷	2	2															4	0.5%
	切断・離断	2																2	0.3%
	中毒	16	1				1											18	2.4%
	熱傷Ⅱ度以下	2										1						3	0.4%
	熱傷Ⅲ度	1																1	0.1%
	窒息・異物・誤飲	8	2															10	1.4%
	絞首	7	2			1												10	1.4%
	溺水	5	1															6	0.8%
	自然環境	2			1													3	0.4%
分類不能(外因性)	11	3	1														15	2.0%	



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	530	156	34	15	2	737	6.9%	2.3%	0.3%	15
割合	71.9%	21.2%	4.6%	2.0%	0.3%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(重症以上)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		226	458	47	3	2	1		737
割合		30.7%	62.1%	6.4%	0.4%	0.3%	0.1%		100%
程度別	死亡	29	58	6		1			94
	重篤	79	141	11	1				232
	重症	118	259	30	2	1	1		411
傷病区分	消化器系	19	46	5		1			71
	呼吸器系	19	44	5					68
	循環器系	46	88	10	1				145
	脳血管	28	74	8					110
	精神・神経系	3	6	1					10
	筋骨格系		1						1
	感覚器系								
	代謝・内分泌系	7	6						13
	腎・泌尿器系	1							1
	生殖・婦人科系		2						2
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	57	125	10	1				193
	開放性骨折	3	2	1					6
	非開放性骨折	5	6	1					12
	創傷・打撲等	13	14	1					28
	臓器損傷	1	3	1					5
	脊髄(椎)損傷	1	3						4
	切断・離断		1					1	2
	中毒	3	11	2	1	1			18
	熱傷Ⅱ度以下		2						2
	熱傷Ⅲ度		1	1					2
	窒息・異物・誤飲	3	7						10
絞首	4	6						10	
溺水	2	4						6	
自然環境		3						3	
分類不能(外因性)	11	3	1					15	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(重症以上)

受入れに至らなかった理由	手術中・患者対応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診・かかりつけ医なし	応答なし	他の医療機関に決まった	傷病者・家族が断った	その他	合計		
		1	2	3	4	1	2	3	4										
		救急専用ベッド	集中治療室等	一般病床	その他	設備・資器材不足	手術スタッフ等不足	高次医療機関での対応	その他										
件数	114	18	15	18	45	6	13	19	76	19	7	1	4	8	1	45	409		
割合	27.9%	4.4%	3.7%	4.4%	11.0%	1.5%	3.2%	4.6%	18.6%	4.6%	1.7%	0.2%	1.0%	2.0%	0.2%	11.0%	100%		
程度別	死亡	12			4	1	3	4	18							13	55		
	重篤	29	6	3	4	9		2	10	2	1			2		4	72		
	重症	73	12	12	14	32	5	10	13	48	17	6	1	4	6	1	28	282	
傷病区分	消化器系	11		2	1	2	2	5	2	9	2	1	1				5	43	
	呼吸器系	13	3		6	2			1	2	1	1		1	2		3	35	
	循環器系	29	7	1	5	9	1	2	3	19	6	2		1	3	1	13	102	
	脳血管	19	6	2	3	8	1	2	3	10	6	2		2	1		6	71	
	精神・神経系	2		4						1							1	8	
	筋骨格系									1								1	
	感覚器系																		
	代謝・内分泌系	3	1			2												6	
	腎・泌尿器系																		
	生殖・婦人科系									1								1	
	妊娠分娩																		
	新生児																		
	分類不能(内因性)	23		3		16	2	3	5	20	2	1			1		7	83	
	開放性骨折	1																1	
	非開放性骨折	1		1	3	1		1			1							8	
	創傷・打撲等	2	1	1		1				2					1			8	
	臓器損傷	2				1				3							1	7	
	脊髄(椎)損傷	1									1							2	
	切断・離断																		
	中毒			1					5									1	7
	熱傷Ⅱ度以下																		
	熱傷Ⅲ度	3				1				3								2	9
	窒息・異物・誤飲									2									2
	絞首	1								2								3	6
	溺水	1																	1
自然環境					1				1								1	3	
分類不能(外因性)	2				1												2	5	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(産科・周産期)

受入照会回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	計		
件数		20	3	2	1			1		1				1					1			30		
割合		66.7%	10.0%	6.7%	3.3%			3.3%		3.3%				3.3%					3.3%			100%		
程度別	死亡																							
	重篤																							
	重症																							
	中等症	14	1	1				1						1					1			19	63.3%	
	軽症	6	2	1	1						1												11	36.7%
	程度別計	20	3	2	1				1		1				1					1			30	
程度別割合		66.7%	10.0%	6.7%	3.3%			3.3%		3.3%				3.3%					3.3%			100%		
傷病区分	腎・泌尿器	1																				1	3.3%	
	生殖・婦人科	1																				1	3.3%	
	妊娠分娩	16	1	2	1			1		1				1						1		24	80.0%	
	分類不能(内因性)	2																				2	6.7%	
	精神・神経系		1																			1	3.3%	
	創傷・打撲等		1																			1	3.3%	

※産科・周産期については、事案数が少ないため注意が必要



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数(b)	20	5	1	2	2	30	16.7%	13.3%	6.7%	18
割合	66.7%	16.7%	3.3%	6.7%	6.7%	100%	16.7%	13.3%	6.7%	18

現場滞在時間区分ごとの件数(産科・周産期)

現場滞在時間	15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計
件数	11	11	7		1			30
割合	36.7%	36.7%	23.3%		3.3%			100%
程度別	死亡							
	重篤							
	重症							
	中等症	8	6	4		1		19
	軽症	3	5	3				11
傷病区分	腎・泌尿器		1					1
	生殖・婦人科			1				1
	妊娠分娩	10	7	6		1		24
	分類不能(内因性)	1	1					2
	精神・神経系		1					1
	創傷・打撲等		1					1

※産科・周産期については、事案数が少ないため注意が必要

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(産科・周産期)

受入れに 至らなかった理由	手術 中・患 者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	計
		1	2	3	4	1	2	3	4								
		救急専 用ベッド	集中治 療室等	一般病 床	その他	設備・資 器材不 足	手術ス タッフ等 不足	高次医 療機関 での対	その他								
件数	8	2	5	4	8	1			9			1	5		1	12	56
割合	14.3%	3.6%	8.9%	7.1%	14.3%	1.8%			16.1%			1.8%	8.9%		1.8%	21.4%	100%
程度別	死亡																
	重篤																
	重症																
	中等症	2		5	2	8	1		9			1	1		1	11	41
	軽症	6	2		2								4			1	15
傷病区分	腎・泌尿器																
	生殖・婦人科																
	妊娠分娩	7	2	5	4	8			9			1	5			12	53
	分類不能(内因性)						1										1
	精神・神経系														1		1
	創傷・打撲等	1															1

※産科・周産期については、事案数が少ないため注意が必要

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(小児)

受入照会回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	
件数		526	97	33	9	7	5	1		1	1	680	
割合		77.4%	14.3%	4.9%	1.3%	1.0%	0.7%	0.1%		0.1%	0.1%	100%	
程度別	死亡	1										1 0.1%	
	重篤	3	2									5 0.7%	
	重症	2		1								3 0.4%	
	中等症	57	7	3	1	4	3			1	1	77 11.3%	
	軽症	463	88	29	8	3	2	1				594 87.4%	
	程度別計	526	97	33	9	7	5	1			1	1	680
程度別割合		77.4%	14.3%	4.9%	1.3%	1.0%	0.7%	0.1%		0.1%	0.1%	100%	
傷病区分	消化器系	93	8	6	1	1						109 16.0%	
	呼吸器系	39		2								41 6.0%	
	循環器系	5	1									6 0.9%	
	脳血管	4										4 0.6%	
	精神・神経系	26	2				1					29 4.3%	
	筋骨格系	1	1	1								3 0.4%	
	感覚器系	3	3									6 0.9%	
	代謝・内分泌	2	1			1						4 0.6%	
	腎・泌尿器												
	生殖・婦人科	1											1 0.1%
	妊娠分娩												
	新生児	2											2 0.3%
	分類不能(内因性)	189	30	7	2	2	1						231 34.0%
	開放性骨折	1	1										2 0.3%
	非開放性骨折	8	4		1	1							14 2.1%
	創傷・打撲等	133	36	13	5	2	3	1					193 28.4%
	臓器損傷												
	脊髄(椎)損傷	1											1 0.1%
	切断・離断	1								1			2 0.3%
	中毒		1										1 0.1%
	熱傷Ⅱ度以下	5	1	1									7 1.0%
	熱傷Ⅲ度												
	窒息・異物・誤飲	8	6	3								1	18 2.6%
絞首													
溺水													
自然環境													
分類不能(外因性)	4	2										6 0.9%	



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	526	130	16	8		680	3.5%	1.2%		10
割合	77.4%	19.1%	2.4%	1.2%		100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(小児)

現場滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計
件数		432	230	18					680
割合		63.5%	33.8%	2.6%					100%
程度別	死亡	1							1
	重篤	5							5
	重症	1	2						3
	中等症	40	31	6					77
	軽症	385	197	12					594
傷病区分	消化器系	75	33	1					109
	呼吸器系	28	13						41
	循環器系	5	1						6
	脳血管	3	1						4
	精神・神経系	18	10	1					29
	筋骨格系	3							3
	感覚器系	3	3						6
	代謝・内分泌	2	1						3
	腎・泌尿器			1					1
	生殖・婦人科	1							1
	妊娠分娩								
	新生児	1	1						2
	分類不能(内因性)	158	69	4					231
	開放性骨折	1		1					2
	非開放性骨折	5	9						14
	創傷・打撲等	110	77	6					193
	臓器損傷								
	脊髓(椎)損傷	1							1
	切断・離断	1	1						2
	中毒		1						1
	熱傷Ⅱ度以下	3	4						7
	熱傷Ⅲ度								
	窒息・異物・誤飲	9	5	4					18
	絞首								
	溺水								
	自然環境								
分類不能(内因性)	5	1						6	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(小児)

受入れに 至らなかった理由	手術 中・患 者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専 用ベッド	集中治 療室等	一般病 床	その他	設備・資 器材不 足	手術ス タッフ等 不足	高次医 療機関 での対 応	その他									
件数	93	15		10	13	5	13	9	26	43	10		11	7	6	17	278	
割合	33.5%	5.4%		3.6%	4.7%	1.8%	4.7%	3.2%	9.4%	15.5%	3.6%		4.0%	2.5%	2.2%	6.1%	100%	
程度別	死亡																	
	重篤	2															2	
	重症	2															2	
	中等症	18	1		3	8	4	5	1	9	2	1	3	4	1	2	62	
	軽症	71	14		7	5	1	8	8	17	41	9	8	3	5	15	212	
傷病区分	消化器系	9	8					1	3	1	3		2			2	29	
	呼吸器系	4						1									5	
	循環器系	1															1	
	脳血管																	
	精神・神経系	1	1		1	5		1									9	
	筋骨格系	1															1	
	感覚器系	1									2						3	
	代謝・内分泌										1						1	
	腎・泌尿器	2								1	1						4	
	生殖・婦人科																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	28	3		6	2	1		2	2	2	2	6	1	3	5	63	
	開放性骨折										1						1	
	非開放性骨折	4			1				2		2					1	11	
	創傷・打撲等	36	2		2	6			5	4	12	31	5	3	4	2	4	116
	臓器損傷																	
	脊髓(椎)損傷																	
	切断・離断	1	1						3		2						7	
	中毒	1															1	
熱傷Ⅱ度以下	1								1		1					3		
熱傷Ⅲ度																		
窒息・異物・誤飲	1					4	1	1	6	1				2		5	21	
絞首																		
溺水																		
自然環境																		
分類不能(外因性)	2																2	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(救命救急センター)

受入照会回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	計		
件数		344	78	32	13	6	3	3	1	2			1			1	1					485		
割合		70.9%	16.1%	6.6%	2.7%	1.2%	0.6%	0.6%	0.2%	0.4%			0.2%			0.2%	0.2%					100%		
程度別	死亡	23	3	1																		27	5.6%	
	重篤	136	26	9	5																	176	36.3%	
	重症	93	22	9	4	3	2	3	1							1						138	28.5%	
	中等症	78	21	11	3	3					2			1				1				120	24.7%	
	軽症	14	6	2	1		1															24	4.9%	
	程度別計	344	78	32	13	6	3	3	1	2				1			1	1					485	
程度別割合		70.9%	16.1%	6.6%	2.7%	1.2%	0.6%	0.6%	0.2%	0.4%			0.2%			0.2%	0.2%					100%		
傷病区分	消化器系	15	8	2	1																	26	5.4%	
	呼吸器系	14	3	5		1																23	4.7%	
	循環器系	40	15	4	2	1			1													63	13.0%	
	脳血管	30	3	4	1	2			1	1	1											43	8.9%	
	精神・神経系	13	4	1	1		1															20	4.1%	
	筋骨格系																							
	感覚器系																							
	代謝・内分泌	11			1																		12	2.5%
	腎・泌尿器	1																					1	0.2%
	生殖・婦人科																							
	妊娠分娩																							
	新生児																							
	分類不能(内因性)	99	18	7	3	1	1										1						130	26.8%
	開放性骨折	6		2																			8	1.6%
	非開放性骨折	7	4																				11	2.3%
	創傷・打撲等	43	7	3	2									1									56	11.5%
	臓器損傷	2	1						1														4	0.8%
	脊髄(椎)損傷	2	2		1																		5	1.0%
	切断・離断	2																					2	0.4%
	中毒	25	7	2	1	1	1				1							1					39	8.0%
	熱傷Ⅱ度以下	3	1	1																			5	1.0%
	熱傷Ⅲ度	1																					1	0.2%
	窒息・異物・誤飲	5	1																				6	1.2%
	縊首・絞首	6	1																				7	1.4%
溺水	4	1																				5	1.0%	
自然環境	2																					2	0.4%	
分類不能(外因性)	13	2	1																			16	3.3%	



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	344	110	19	9	3	485	6.4%	2.5%	0.6%	16
割合	70.9%	22.7%	3.9%	1.9%	0.6%	100%				

※最終收容先が救命救急センターの事案であり、二次医療機関等への照会回数が含まれている数値である。

現場滞在時間区分ごとの件数(救命救急センター)

現場滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計
件数		148	296	30	6	4	1		485
割合		30.5%	61.0%	6.2%	1.2%	0.8%	0.2%		100%
程度別	死亡	9	15	2		1			27
	重篤	58	111	6	1				176
	重症	40	86	10	1		1		138
	中等症	33	70	10	4	3			120
	軽症	8	14	2					24
傷病区分	消化器系	3	22	1					26
	呼吸器系	4	16	3					23
	循環器系	17	43	3					63
	脳血管	12	26	4					42
	精神・神経系	8	12		1				21
	筋骨格系								
	感覚器系								
	代謝・内分泌	4	7	1					12
	腎・泌尿器		1						1
	生殖・婦人科								
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	35	87	7	1				130
	開放性骨折	4	2	2					8
	非開放性骨折	5	6						11
	創傷・打撲等	26	27	2		1			56
	臓器損傷	1	2	1					4
	脊髄(椎)損傷	1	3	1					5
	切断・離断		1					1	2
	中毒	7	22	3	4	3			39
	熱傷Ⅱ度以下	1	3	1					5
	熱傷Ⅲ度		1						1
	窒息・異物・誤飲	3	3						6
絞首	3	4						7	
溺水	1	4						5	
自然環境		2						2	
分類不能(内因性)	13	2	1					16	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(救命救急センター)

受入れに 至らなかった理由	手術 中・患 者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専 用ベッド	集中治 療室等	一般病 床	その他	設備・資 器材不 足	手術ス タッフ等 不足	高次医 療機関 での対	その他									
件数	93	12	14	8	34	3	7	14	54	16	2		2	4	1	18	282	
割合	33.0%	4.3%	5.0%	2.8%	12.1%	1.1%	2.5%	5.0%	19.1%	5.7%	0.7%		0.7%	1.4%	0.4%	6.4%	100%	
程度別	死亡	4														1	5	
	重篤	25	5	3	2	7		1	6	1	1			2		2	55	
	重症	29	1	10	2	16	2	3	8	21	6	1		1	1	7	108	
	中等症	30	6	1	3	11	1	2	2	26	7		2			6	97	
	軽症	5			1			2	3	1	2			1		2	17	
傷病区分	消化器系	3				1		1	2	2						1	11	
	呼吸器系	7			1	2			3	1	1			1		1	17	
	循環器系	19	2	1	2	1	1		5	3					1	2	37	
	脳血管	9	4	2	2	5	1	1	6	1			1			1	36	
	精神・神経系	6		4		4			3	3						1	21	
	筋骨格系																	
	感覚器系																	
	代謝・内分泌					2			1								3	
	腎・泌尿器																	
	生殖・婦人科																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	19	2	3		12			4	8	3	1			1		4	57
	開放性骨折	1	2							2								5
	非開放性骨折	1		1		1		1										4
	創傷・打撲等	8	2	1		1		4	1	7			1	1		3	29	
	臓器損傷	1								3	2						1	7
	脊髄(椎)損傷	2								1								3
	切断・離断																	
	中毒	12		2	3	4	1		5	12	1			1			3	44
熱傷Ⅱ度以下	1																1	
熱傷Ⅲ度																		
窒息・異物・誤飲									1								1	
絞首	1																1	
溺水	1																1	
自然環境																		
分類不能(外因性)	2				1											1	4	

※最終收容先が救命救急センターの事案であり、二次医療機関等において受入に至らなかった理由と件数が含まれている数値である。

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(H19調査との比較)

			1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回~	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合
重症以上 傷病者	詳細調査	件数	529	156	34	15	2	736	6.9%	2.3%	0.3%
		割合	71.9%	21.2%	4.6%	2.0%	0.3%	100%			
	H19調べ	件数	28,273	8,724	2,436	1,658	609	41,700	11.3%	5.5%	1.5%
		割合	67.8%	20.9%	5.8%	4.0%	1.5%	100%			
産科・周産 期傷病者	詳細調査	件数	20	5	1	2	2	30	16.7%	13.4%	6.7%
		割合	66.7%	16.7%	3.3%	6.7%	6.7%	100%			
	H19調べ	件数	1,651	325	116	80	33	2,205	10.4%	5.1%	1.5%
		割合	74.9%	14.7%	5.3%	3.6%	1.5%	100%			
小児傷病 者	詳細調査	件数	526	130	16	8		680	3.5%	1.2%	
		割合	77.4%	19.1%	2.4%	1.2%		100%			
	H19調べ	件数	35,021	9,261	1,377	438	47	46,144	4.0%	1.0%	0.1%
		割合	75.9%	20.1%	3.0%	0.9%	0.1%	100%			
救命救急セ ンター等搬 送傷病者	詳細調査	件数	344	110	19	9	3	485	6.4%	2.5%	0.6%
		割合	70.9%	22.7%	3.9%	1.9%	0.6%	100%			
	H19調べ	件数	14,296	6,190	1,347	719	329	22,881	10.5%	4.5%	1.4%
		割合	62.5%	27.1%	5.9%	3.1%	1.4%	100%			

※産科・周産期については、今回の調査における事案数が少ないため比較には注意が必要

現場滞在時間区分ごとの件数（H19調査との比較）

		30分未満		30分以上		60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	計	
		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上						
重症以上 傷病者	詳細調査	件数	226	458	47	3	2	1		737	
		割合	30.7%	62.1%	6.4%	0.4%	0.3%	0.1%		100%	
	H19調べ	件数	37,608		3,580		411	65	23	13	41,700
		割合	90.2%		8.6%		1.0%	0.2%	0.1%	0.0%	100%
産科・周産 期傷病者	詳細調査	件数	11	11	7		1			30	
		割合	36.7%	36.7%	23.3%		3.3%			100%	
	H19調べ	件数	1,912		260		24	3	5	1	2,205
		割合	86.7%		11.8%		1.1%	0.1%	0.2%	0.0%	100%
小児傷病 者	詳細調査	件数	432	230	18					680	
		割合	63.5%	33.8%	2.6%					100%	
	H19調べ	件数	44,745		1,339		48	8	4		46,144
		割合	97.0%		2.9%		0.1%	0.0%	0.0%		100%
救命救急セ ンター等搬 送傷病者	詳細調査	件数	148	296	30	6	4	1		485	
		割合	30.5%	61.0%	6.2%	1.2%	0.8%	0.2%		100%	
	H19調べ	件数	20,571		2,015		220	47	16	12	22,881
		割合	89.9%		8.8%		1.0%	0.2%	0.1%	0.1%	100%

※産科・周産期については、今回の調査における事案数が少ないため比較には注意が必要

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由と件数(H19調査との比較)

		手術中、患者対応中	ベット満床	処置困難	専門外	医師不在	初診 (かかりつけ医なし)	応答なし	他の医療機関に決まった	傷病者・家族が断った	その他 (理由不明・その他)	合計	
重症以上傷病者	詳細調査	件数	114	96	114	19	7	1	4	8	1	45	409
		割合	27.9%	23.5%	27.9%	4.6%	1.7%	0.2%	1.0%	2.0%	0.2%	11.0%	100%
	H19調べ	件数	9,844	10,092	11,954	1,422	435	81				4,397	38,225
		割合	25.8%	26.4%	31.3%	3.7%	1.1%	0.2%				11.5%	100%
産科・周産期傷病者	詳細調査	件数	8	19	10			1	5		1	12	56
		割合	14.3%	33.9%	17.9%			1.8%	8.9%		1.8%	21.4%	100%
	H19調べ	件数	421	297	687	58	36	32				258	1,789
		割合	23.5%	16.6%	38.4%	3.2%	2.0%	1.8%				14.4%	100%
小児傷病者	詳細調査	件数	93	38	53	43	10		11	7	6	17	278
		割合	33.5%	13.7%	19.1%	15.5%	3.6%		4.0%	2.5%	2.2%	6.1%	100%
	H19調べ	件数	7,553	1,276	4,357	3,227	1,205	39				1,657	19,314
		割合	39.1%	6.6%	22.6%	16.7%	6.2%	0.2%				8.6%	100%
救命救急センター等搬送傷病者	詳細調査	件数	93	68	78	16	2		2	4	1	18	282
		割合	33.0%	24.1%	27.7%	5.7%	0.7%		0.7%	1.4%	0.4%	6.4%	100%
	H19調べ	件数	6,004	6,173	6,438	508	151	29				2,236	21,539
		割合	27.9%	28.7%	29.9%	2.4%	0.7%	0.1%				10.4%	100%

※ 産科・周産期については、今回の調査における事案数が少ないため比較には注意が必要

詳細調査のみの項目

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(65歳以上)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計					
件数	2,885	521	213	110	67	34	13	13	9	8	6	3	6	1	1	1	2							1		3,894					
割合	74.1%	13.4%	5.5%	2.8%	1.7%	0.9%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%							0.0%		100%					
程度別	死亡	52	14	4	2	2																				74	1.9%				
	重篤	113	26	9	5																						153	3.9%			
	重症	193	37	12	6	3	1	5	1	1	1					1											261	6.7%			
	中等症	1,200	221	105	49	30	17	6	6	2	4	2	1	2											1		1,647	42.3%			
	軽症	1,327	223	83	48	32	16	2	6	6	3	4	2	4	1		1	1									1,759	45.2%			
	程度別計	2,885	521	213	110	67	34	13	13	9	8	6	3	6	1	1	1	2								1		3,894			
程度割合	74.1%	13.4%	5.5%	2.8%	1.7%	0.9%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%								0.0%		100%				
年代別	65～74	939	181	71	33	23	13	5	4	5	5	3	1	1			1	2									1,287	33.1%			
	75～84	1,188	202	75	42	24	11	4	5	1	2	1	1	3	1	1									1		1,562	40.1%			
	85～	758	138	67	35	20	10	4	4	3	1	2	1	2													1,045	26.8%			
疾病区分	消化器系	326	48	21	8	4	10	3	1	2	1			1													425	10.9%			
	呼吸器系	278	33	19	12	7	5		1	1		1	1	2														360	9.2%		
	循環器系	291	52	25	7	6	1	3		1	2																	388	10.0%		
	脳血管	280	56	23	17	9	2	2	2	1	1							1										394	10.1%		
	精神・神経系	100	15	8	3	3	2	1			1	1																134	3.4%		
	筋骨格系	96	19	14	3	2	1	1		1																		137	3.5%		
	感覚器系	43	7		2	1	1																						54	1.4%	
	代謝・内分泌系	81	8	6	1	2		1	2			1		1														103	2.6%		
	腎・泌尿器系	57	4	2		1	1																						65	1.7%	
	生殖・婦人科系	1	1																										2	0.1%	
	妊娠分娩																														
	新生児																														
	分類不能(内因性)	611	101	42	20	9	3	1	2		2	2	1			1									1			796	20.4%		
	開放性骨折	2	3			1																							6	0.2%	
	非開放性骨折	161	55	17	12	7	3	1	1	1		1																259	6.7%		
	創傷・打撲等	502	102	32	22	15	4		4	2	1		1	1	1		1	1										689	17.7%		
	臓器損傷	1	1				1																						3	0.1%	
	脊髄(椎)損傷	6	4	1																									11	0.3%	
	切断・離断																														
	中毒	4	1	1																									6	0.2%	
	熱傷Ⅱ度以下	4	2	1	2									1															10	0.3%	
	熱傷Ⅲ度	2																											2	0.1%	
	窒息・異物・誤飲	13	4	1																									18	0.5%	
	絞首	2	1																										3	0.1%	
	溺水	5	1																										6	0.2%	
	自然環境	1																											1	0.0%	
分類不能(外因性)	18	3		1																								22	0.6%		



	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	2,885	734	177	77	21	3,894	7.1%	2.5%	0.5%	24
割合	74.1%	18.8%	4.5%	2.0%	0.5%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(65歳以上)

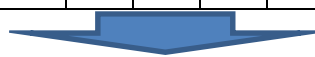
現場滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計
件数		1,103	2,274	403	84	28	2		3,894
割合		28.3%	58.4%	10.3%	2.2%	0.7%	0.1%		100%
程度別	死亡	20	49	5					74
	重篤	49	95	9					153
	重症	78	163	18	2				261
	中等症	439	973	187	36	11	1		1,647
	軽症	517	994	184	46	17	1		1,759
傷病区分	消化器系	146	230	35	11	2	1		425
	呼吸器系	117	190	42	9	2			360
	循環器系	112	234	40	2				388
	脳血管	107	244	35	7	1			394
	精神・神経系	30	79	17	7				133
	筋骨格系	23	94	18	1	2			138
	感覚器系	15	35	4					54
	代謝・内分泌	28	57	12	2	4			103
	腎・泌尿器	34	28	2	1				65
	生殖・婦人科		2						2
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	204	488	87	13	3	1		796
	開放性骨折	1	4		1				6
	非開放性骨折	62	151	36	8	2			259
	創傷・打撲等	204	392	63	19	11			689
	臓器損傷		2		1				3
	脊髓(椎)損傷	4	4	3					11
	切断・離断								
	中毒	3	3						6
	熱傷Ⅱ度以下		6	3	1				10
	熱傷Ⅲ度		1		1				2
	窒息・異物・誤飲	3	14	1					18
	縊首・絞首	1	1	1					3
	溺水	2	4						6
	自然環境		1						1
分類不能(外因性)	7	10	4	1				22	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(65歳以上)

受入れに 至らなかった理由	手術中・ 患者対 応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・か かりつけ 医なし	応答なし	他の医 療機関に 決まった	傷病者・ 家族が 断った	その他	計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専用 ベッド	集中治療 室等	一般病床	その他	設備・資 器材不足	手術スタッ フ等不足	高次医療 機関での 対応	その他									
件数	609	144	17	253	125	58	79	43	233	322	86	7	77	27	21	215	2,316	
割合	26.3%	6.2%	0.7%	10.9%	5.4%	2.5%	3.4%	1.9%	10.1%	13.9%	3.7%	0.3%	3.3%	1.2%	0.9%	9.3%	100%	
程度別	死亡	7			3				4	12							8	34
	重篤	19	6	3	4	8			2	10	1	1			1		3	58
	重症	40	6	5	10	24	2	2	4	32	9	4		1	4	3	14	160
	中等症	269	84	8	142	44	32	33	16	88	135	39	4	32	16	6	85	1,033
	軽症	274	48	1	97	46	24	44	17	91	177	42	3	44	6	15	105	1,034
傷病区分	消化器系	55	16		22	14	17	11	4	31	43	9	1	14	3	1	19	260
	呼吸器系	47	34	2	42	15	6	4	4	20	8	7	1	3	3	1	22	219
	循環器系	58	12	3	21	12	2	2	4	25	17	5		3	3		22	189
	脳血管	74	20	5	32	12	3	7	3	25	39	3		10	3		29	265
	精神・神経系	19	6	2	8	4		2	3	9	21	2		3	1	1	7	88
	筋骨格系	29	5		17	2		5	1	10	16	7	1	1		1		95
	感覚器系	5	2		1	2	1			1	2	1					2	17
	代謝・内分泌	23	1		5	13				9	10	2	1	5	2	1	6	78
	腎・泌尿器	4			8		1	1			1			1				16
	生殖・婦人科										1							1
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	109	19	4	38	35	14	11	10	43	44	4	1	12	2	5	56	407
	開放性骨折	3			1			1		2								7
	非開放性骨折	40	14		34	4	2	19	4	12	39	15	1	2	6	5	6	203
	創傷・打撲等	130	15	1	22	8	12	16	9	38	77	24	1	21	2	6	42	424
	臓器損傷	1			2							2		1				6
	脊髄・椎損傷	2									2	1		1				6
	切断・離断																	
	中毒											1			1			2
	熱傷Ⅱ度以下	5				1				1	6	1	2		1		2	19
	熱傷Ⅲ度																	0
	窒息・異物・誤飲	3								2		1						6
縊首・絞首										1							1	
溺水	1																1	
自然環境																		
分類不能(外因性)	1				3											2	6	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(65歳以上かつ発生場所が老人ホーム等)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計		
件数	205	38	20	5	5	1	2	2	1		2		2		1	284		
割合	72.2%	13.4%	7.0%	1.8%	1.8%	0.4%	0.7%	0.7%	0.4%		0.7%		0.7%		0.4%	100%		
程度別	死亡	4	3	1												8	2.8%	
	重篤	12	3	1												16	5.6%	
	重症	27	5		1	1									1	35	12.3%	
	中等症	115	20	13	1	2	1	2	1			1		1		157	55.3%	
	軽症	47	7	5	3	2			1	1		1		1		68	23.9%	
	程度別計	205	38	20	5	5	1	2	2	1		2		2		1	284	
	程度割合	72.2%	13.4%	7.0%	1.8%	1.8%	0.4%	0.7%	0.7%	0.4%		0.7%		0.7%		0.4%	100%	
年代別	65～74	19	5	3												27	9.5%	
	75～84	77	12	6	2	2		1			1		1		1	103	36.3%	
	85～	109	21	11	3	3	1	1	2	1	1		1			154	54.2%	
疾病区分	消化器系	15	5	2				1								23	8.1%	
	呼吸器系	38	5	4	3				1		1		2			54	19.0%	
	循環器系	25	4	3												32	11.3%	
	脳血管	39	6	1		1		1		1						49	17.3%	
	精神・神経系	5	2													7	2.5%	
	筋骨格系																	
	感覚器系	1														1	0.4%	
	代謝・内分泌系	4														4	1.4%	
	腎・泌尿器系	3														3	1.1%	
	生殖・婦人科系																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	44	5	7		1			1							1	59	20.8%
	開放性骨折																	
	非開放性骨折	9	4	1		2	1					1					18	6.3%
	創傷・打撲等	17	3	1	2	1											24	8.5%
	臓器損傷		1														1	0.4%
	脊髄(椎)損傷																	
	切断・離断																	
	中毒																	
	熱傷Ⅱ度以下																	
	熱傷Ⅲ度																	
窒息・異物・誤飲	4	3	1													8	2.8%	
絞首																		
溺水																		
自然環境	1															1	0.4%	
分類不能(外因性)																		



	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	205	58	10	6	5	284	7.4%	3.9%	1.8%	15
割合	72.2%	20.4%	3.5%	2.1%	1.8%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(65歳以上かつ発生場所が老人ホーム等)

現場滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計
件数		102	141	29	10	2			284
割合		35.9%	49.6%	10.2%	3.5%	0.7%			100%
程度別	死亡	1	7						8
	重篤	4	12						16
	重症	17	15	2	1				35
	中等症	59	74	18	5	1			157
	軽症	21	33	9	4	1			68
傷病区分	消化器系	9	10	3	1				23
	呼吸器系	23	19	5	6	1			54
	循環器系	14	16	2					32
	脳血管	19	26	3	1				49
	精神・神経系	3	3	1					7
	筋骨格系								
	感覚器系		1						1
	代謝・内分泌	1	2	1					4
	腎・泌尿器	3							3
	生殖・婦人科								
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	16	36	5	1	1			59
	開放性骨折								
	非開放性骨折	6	7	4	1				18
	創傷・打撲等	7	12	5					24
	臓器損傷		1						1
	脊髓(椎)損傷								
	切断・離断								
	中毒								
	熱傷Ⅱ度以下								
	熱傷Ⅲ度								
	窒息・異物・誤飲	1	7						8
	縊首・絞首								
	溺水								
	自然環境		1						1
分類不能(外因性)									

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(65歳以上かつ発生場所が老人ホーム等)

受入れに 至らなかった理由	手術 中・患 者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	計		
		1	2	3	4	1	2	3	4										
		救急専 用ベッド	集中治 療室等	一般病 床	その他	設備・資 器材不 足	手術ス タッフ等 不足	高次医 療機関 での対	その他										
件数	50	20	3	26	20	7	7	2	26	23	6	1	2	3	2	12	210		
割合	23.8%	9.5%	1.4%	12.4%	9.5%	3.3%	3.3%	1.0%	12.4%	11.0%	2.9%	0.5%	1.0%	1.4%	1.0%	5.7%	100%		
程度別	死亡	1			1				2								4		
	重篤	3							1								4		
	重症	9		1	1	6		1	4	1						1	25		
	中等症	23	11	2	16	2	5	5	1	13	16	1	1	3		7	107		
	軽症	14	9		9	11	2	1		6	6	5		1		2	4	70	
傷病区分	消化器系	3	1		2	4		1		4	5	4					1	25	
	呼吸器系	10	10	1	14		3	1		7	1		1	1		6	56		
	循環器系	2	1		3						1							7	
	脳血管	7	3	2		1	1	1	1	2	5					1	24		
	精神・神経系										2							2	
	筋骨格系																		
	感覚器系																		
	代謝・内分泌																		
	腎・泌尿器																		
	生殖・婦人科																		
	妊娠分娩																		
	新生児																		
	分類不能(内因性)	16	3		2	13				5	1					1	4	45	
	開放性骨折		2																2
	非開放性骨折	6			4	2	2	3	1	4	3			1	2	1		29	
	創傷・打撲等	2			1		1	1		2	5	2						14	
	臓器損傷	1																1	
	脊髄(椎)損傷																		
	切断・離断																		
	中毒																		
	熱傷Ⅱ度以下																		
	熱傷Ⅲ度																		
	窒息・異物・誤飲	3								2								5	
縊首・絞首																			
溺水																			
自然環境																			
分類不能(外因性)																			

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(65～74歳)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計				
件数	939	181	71	33	23	13	5	4	5	5	3	1	1			1	2				1,287				
割合	73.0%	14.1%	5.5%	2.6%	1.8%	1.0%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%			0.1%	0.2%				100%				
程度別	死亡	16	3		2																21	1.6%			
	重篤	38	6	3																		47	3.7%		
	重症	64	9	4	2	1		2														82	6.4%		
	中等症	315	65	28	12	10	4	2	2	1	2	1									1	443	34.4%		
	軽症	506	98	36	17	12	9	1	2	4	3	2	1	1			1	1				694	53.9%		
	程度別計	939	181	71	33	23	13	5	4	5	5	3	1	1			1	2				1,287			
程度割合	73.0%	14.1%	5.5%	2.6%	1.8%	1.0%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%			0.1%	0.2%				100%				
発生場所【老人ホーム等】	19	5	3																			27			
伝達内容【認知症】	3																					3			
伝達内容【要介助者】	3	2	1						1													7			
明確回答【認知症】	1																					1			
明確回答【要介助者】	1																					1			
疾病区分	消化器系	104	21	8	5	2	2	1	1	1	1											146	11.3%		
	呼吸器系	55	4	4		3																	66	5.1%	
	循環器系	91	12	7	1	3	1	1			1												117	9.1%	
	脳血管	104	19	8	6	5	1				1										1		145	11.3%	
	精神・神経系	47	6	5	1	2	2	1				1											65	5.1%	
	筋骨格系	33	8	2	1		1	1		1													47	3.7%	
	感覚器系	20	3		1		1																25	1.9%	
	代謝・内分泌系	31	5	1	1	1		1	1														41	3.2%	
	腎・泌尿器系	21	1	1																			23	1.8%	
	生殖・婦人科系																								
	妊娠分娩																								
	新生児																								
	分類不能(内因性)	187	37	15	8	2	1		1		1	2	1										255	19.8%	
	開放性骨折	1	2																					3	0.2%
	非開放性骨折	35	15	3		1	1				1													56	4.4%
	創傷・打撲等	191	45	13	8	4	2		1	2	1						1						268	20.8%	
	臓器損傷	1					1												1					3	0.2%
	脊髄(椎)損傷	5	2	1																				8	0.6%
	切断・離断																								
	中毒	1		1																				2	0.2%
	熱傷Ⅱ度以下	1	1	1										1										4	0.3%
	熱傷Ⅲ度	1																						1	0.1%
	窒息・異物・誤飲	2		1																				3	0.2%
絞首	1																						1	0.1%	
溺水																									
自然環境	1																						1	0.1%	
分類不能(外因性)	6			1																			7	0.5%	



	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	939	252	56	32	8	1,287	7.5%	3.1%	0.6%	17
割合	73.0%	19.6%	4.4%	2.5%	0.6%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(65～74歳)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		399	725	115	34	13	1		1287
割合		31.0%	56.3%	8.9%	2.6%	1.0%	0.1%		100%
程度別	死亡	3	16	2					21
	重篤	18	27	2					47
	重症	22	55	5					82
	中等症	128	259	39	13	4			443
	軽症	228	368	67	21	9	1		694
発生場所【老人ホーム等】		11	14	2					27
伝達内容【認知症】			2	1					3
伝達内容【要介助者】		2	3	1		1			7
明確回答【認知症】				1					1
明確回答【要介助者】		1							1
傷病区分	消化器系	51	76	13	4	1	1		146
	呼吸器系	22	37	7		1			67
	循環器系	37	65	14	1				117
	脳血管	41	91	7	5				144
	精神・神経系	14	37	9	5				65
	筋骨格系	9	32	5		1			47
	感覚器系	10	12	3					25
	代謝・内分泌系	10	27	3		1			41
	腎・泌尿器系	11	10	2					23
	生殖・婦人科系								
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	71	147	28	7	2			255
	開放性骨折	1	2						3
	非開放性骨折	17	35	1	2	1			56
	創傷・打撲等	95	141	20	8	5			269
	臓器損傷		1		1				2
	脊髄(椎)損傷	4	2	2					8
	切断・離断								
	中毒	1	1						2
	熱傷Ⅱ度以下		2			1			3
	熱傷Ⅲ度		1	1					2
	窒息・異物・誤飲	1	2						3
	絞首		1						1
	溺水								
	自然環境		1						1
分類不能(外因性)	4	2		1				7	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(65～74歳)

受入れに至らなかった理由 (65～74歳)	手術中・ 患者対 応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	合計	
		1 救急専 用ベッ ド	2 集中治 療室等	3 一般病 床	4 その他	1 設備・ 資機材 不足	2 手術ス タッフ 等不足	3 高次医 療機関 での対 応	4 その他									
件数	227	45	4	61	40	7	28	22	94	145	34	1	28	10	8	96	850	
割合	26.7%	5.3%	0.5%	7.2%	4.7%	0.8%	3.3%	2.6%	11.1%	17.1%	4.0%	0.1%	3.3%	1.2%	0.9%	11.3%	100%	
程度別	死亡	1			1				6	1							9	
	重篤	3	2	2	2	1			2								12	
	重症	9	1		6		1	1	11	2	1			1		5	38	
	中等症	81	22	1	30	16		9	8	27	42	12		11	6	2	36	303
	軽症	133	20	1	29	16	7	18	13	48	100	21	1	17	3	6	55	488
発生場所【老人ホーム等】	6	1			1				1	1						1	11	
伝達内容【認知症】										1							1	
伝達内容【要介助者】	2	1		3	1						4					3	14	
明確回答【認知症】										1							1	
明確回答【要介助者】	1																1	
疾病区分	消化器系	21	8		8	7		9	3	9	24	1	1	6	2	1	7	107
	呼吸器系	6	2		4	3	1		2	1	1	1				1	5	26
	循環器系	16	5	1	6	6	1	1	3	13	4	2		1			4	63
	脳血管	31	3		13	4		2		8	21	4		4	1		18	109
	精神・神経系	13	4	1	3	2		2	2	8	18	1		2	1		6	63
	筋骨格系	7	4		6			2	1	3	7							30
	感覚器系	3	2			2				1							2	10
	代謝・内分泌系	10	1		2	5				5	2			1	1	1		28
	腎・泌尿器系	2									1			1				4
	生殖・婦人科系																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	41	7	1	9	4	2	7	4	21	19	2		3	1	3	30	154
	開放性骨折	2																2
	非開放性骨折	5	3		4	1		2	1	2	9	8			1		2	38
	創傷・打撲等	63	6	1	4	4	3	3	7	16	38	9		10	1	2	21	188
	臓器損傷				2							2		1				5
	脊髄(椎)損傷	2									1	1						4
	切断・離断																	
	中毒											1			1			2
	熱傷Ⅱ度以下	2							1	6		2					1	12
	熱傷Ⅲ度																	
	窒息・異物・誤飲	2																2
絞首																		
溺水																		
自然環境																		
分類不能(外因性)	1				2												3	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(75～84歳)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計		
件数	1,188	202	75	42	24	11	4	5	1	2	1	1	3	1	1									1		1,562		
割合	76.1%	12.9%	4.8%	2.7%	1.5%	0.7%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%									0.1%		100%		
程度別																												
死亡	14	4	2																							20	1.3%	
重篤	48	14	4	4																						70	4.5%	
重症	74	14	3		1	1	1	1	1	1					1											98	6.3%	
中等症	502	84	37	19	11	6	2	2		1			1											1		666	42.6%	
軽症	550	86	29	19	12	4	1	2			1	1	2	1												708	45.3%	
程度別計	1,188	202	75	42	24	11	4	5	1	2	1	1	3	1	1										1	1,562		
程度別割合	76.1%	12.9%	4.8%	2.7%	1.5%	0.7%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%										0.1%	100%		
発生場所【老人ホーム等】	77	12	6	2	2		1				1		1		1											103		
伝達内容【認知症】	9	3	4	2	1								1													20		
伝達内容【要介助者】	11	1				1							1													14		
明確回答【認知症】		2	3										5													10		
明確回答【要介助者】	1					1																				2		
傷病区分																												
消化器系	143	17	7	3	1	5							1													177	11.3%	
呼吸器系	115	15	8	4		2					1		1													146	9.3%	
循環器系	123	28	8	4	2				1	1																167	10.7%	
脳血管	105	24	8	8	3	1	2	1																		152	9.7%	
精神・神経系	36	8	2	2	1																					49	3.1%	
筋骨格系	38	7	8	1	2					1																57	3.6%	
感覚器系	14	3		1	1																					19	1.2%	
代謝・内分泌系	35	3	3					1																		42	2.7%	
腎・泌尿器系	25	3	1		1																					30	1.9%	
生殖・婦人科系	1	1																								2	0.1%	
妊娠分娩																												
新生児																												
分類不能(内因性)	272	33	14	6	3	1	1								1									1		332	21.3%	
開放性骨折	1	1																								2	0.1%	
非開放性骨折	65	17	3	5	3	1	1	1																		96	6.1%	
創傷・打撲等	192	34	13	6	7	1		2				1	1	1												258	16.5%	
臓器損傷		1																								1	0.1%	
脊髄(椎)損傷	1	1																								2	0.1%	
切断・離断																												
中毒	3																									3	0.2%	
熱傷Ⅱ度以下	3	1		2																						6	0.4%	
熱傷Ⅲ度	1																									1	0.1%	
窒息・異物・誤飲	5	2																								7	0.4%	
絞首		1																								1	0.1%	
溺水	4																									4	0.3%	
自然環境																												
分類不能(外因性)	6	2																								8	0.5%	



	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	1,188	277	66	23	8	1,562	6.2%	2.0%	0.5%	24
割合	76.1%	17.7%	4.2%	1.5%	0.5%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(75～84歳)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		416	932	180	24	9	1		1562
割合		26.6%	59.7%	11.5%	1.5%	0.6%	0.1%		100%
程度別	死亡	5	14	1					20
	重篤	18	46	6					70
	重症	28	59	9	2				98
	中等症	166	406	83	6	4	1		666
	軽症	199	407	81	16	5			708
発生場所【老人ホーム等】		35	55	9	4				103
伝達内容【認知症】		3	10	7	2				22
伝達内容【要介助者】		3	8	4	1				16
明確回答【認知症】			5		5				10
明確回答【要介助者】			1						1
傷病区分	消化器系	59	98	16	4				177
	呼吸器系	54	71	17	4				146
	循環器系	41	110	15	1				167
	脳血管	36	94	22	2				154
	精神・神経系	8	31	8	1				48
	筋骨格系	9	38	8		1			56
	感覚器系	4	14	1					19
	代謝・内分泌系	13	22	5		2			42
	腎・泌尿器系	15	15						30
	生殖・婦人科系		2						2
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	79	215	35	2		1		332
	開放性骨折		2						2
	非開放性骨折	22	49	21	3	1			96
	創傷・打撲等	71	148	28	6	5			258
	臓器損傷		1						1
	脊髄(椎)損傷		1	1					2
	切断・離断								
	中毒	2	1						3
	熱傷Ⅱ度以下		4	2					6
	熱傷Ⅲ度				1				1
	窒息・異物・誤飲		7						7
	絞首			1					1
	溺水	1	3						4
	自然環境								
分類不能(外因性)	2	6						8	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(75～84歳)

受入れに至らなかった理由 (75～84歳)	手術・患者対応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診・かかりつけ医なし	応答なし	他の医療機関に決まった	傷病者・家族が断った	その他	合計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専用ベッド	集中治療室	一般病棟	その他	設備・器材不足	手術スタッフ不足	高次医療機関での対応	その他									
件数	223	43	5	92	48	25	29	9	83	94	32	4	30	13	5	71	806	
割合	27.7%	5.3%	0.6%	11.4%	6.0%	3.1%	3.6%	1.1%	10.3%	11.7%	4.0%	0.5%	3.7%	1.6%	0.6%	8.8%	100%	
程度別	死亡	2						3	1		1			1		2	10	
	重篤	11	4	1	2	5		1	6							1	31	
	重症	11	1		5	16	2		15	4	2		1	3		6	66	
	中等症	101	22	4	52	15	14	10	2	33	45	14	3	13	7	1	27	363
	軽症	98	16		33	12	9	19	3	28	45	15	1	16	2	4	35	336
発生場所【老人ホーム等】	15	8	1	7	9		3		14	8	5		1	2		6	79	
伝達内容【認知症】	5	5		3	1	1			3	5	3		2			6	34	
伝達内容【要介助者】	9	5		1	1	2			3		3					4	28	
明確回答【認知症】	5	8							5		5					5	28	
明確回答【要介助者】																		
傷病区分	消化器系	21	3		9	2	9	1	13	10	7		2	1		8	86	
	呼吸器系	16	10		8	9			1	8	1	4	3	2		10	72	
	循環器系	23	3	1	5	5		1	7	6	3		3	2		13	72	
	脳血管	28	8	4	14	4	1	1	2	14	9	1	6	1		11	104	
	精神・神経系	6	2		4	2		1	1	1	3	1	1		1	1	24	
	筋骨格系	17			9	2			5	8	3	1				1	46	
	感覚器系	2					1			2							5	
	代謝・内分泌系	7			2					4	1		2			1	17	
	腎・泌尿器系	2			3		1										6	
	生殖・婦人科系									1							1	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	41	7		16	20	9	3	3	12	10	1	1	3	1	1	9	137
	開放性骨折								1									1
	非開放性骨折	14	7		11			10	1	5	12		1		4	1	3	69
	創傷・打撲等	42	3		11	2	4	11	1	16	26	11	1	9	1	1	13	152
	臓器損傷	1																1
	脊髄(椎)損傷												1					1
	切断・離断																	
	中毒																	
	熱傷Ⅱ度以下	3				1					1				1		1	7
	熱傷Ⅲ度																	
	窒息・異物・誤飲									2								2
絞首										1							1	
溺水																		
自然環境																		
分類不能(外因性)					1											1	2	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(85歳～)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計		
件数	758	138	67	35	20	10	4	4	3	1	2	1	2			1,045		
割合	72.5%	13.2%	6.4%	3.3%	1.9%	1.0%	0.4%	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%			100%		
程度別	死亡	22	7	2	1	2										34	3.3%	
	重篤	27	6	2												35	3.3%	
	重症	55	14	5	4	1		2								81	7.8%	
	中等症	383	72	40	18	9	7	2	2	1	1	1	1	1		538	51.5%	
	軽症	271	39	18	12	8	3		2	2		1		1		357	34.2%	
	程度別計	758	138	67	35	20	10	4	4	3	1	2	1	2		1,045		
	程度割合	72.5%	13.2%	6.4%	3.3%	1.9%	1.0%	0.4%	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%		100%		
発生場所【老人ホーム等】	109	21	11	3	3	1	1	2	1		1		1			154		
伝達内容【認知症】	18	7	3		2	1			1		1		1			34		
伝達内容【要介助者】	14	4	2	2	2				1		1		1			27		
明確回答【認知症】		3		4					3							10		
明確回答【要介助者】	1		1	4												6		
疾病区分	消化器系	79	10	6	8	1	3	2	1							110	10.5%	
	呼吸器系	108	14	7		4	3		1	1			1	1		140	13.4%	
	循環器系	77	12	10	2	1		2								104	10.0%	
	脳血管	71	13	7	3	1			1	1						97	9.3%	
	精神・神経系	17	1	1												19	1.8%	
	筋骨格系	25	4	4	1											34	3.3%	
	感覚器系	9	1													10	1.0%	
	代謝・内分泌系	15		2		1						1		1		20	1.9%	
	腎・泌尿器系	11					1									12	1.1%	
	生殖・婦人科系																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	152	31	13	6	4	1		1		1					209	20.0%	
	開放性骨折					1											1	0.1%
	非開放性骨折	61	23	11	7	3	1					1				107	10.2%	
	創傷・打撲等	119	23	6	8	4	1		1							162	15.5%	
	臓器損傷																	
	脊髄(椎)損傷		1														1	0.1%
	切断・離断																	
	中毒		1														1	0.1%
	熱傷Ⅱ度以下																	
	熱傷Ⅲ度																	
	窒息・異物・誤飲	6	2														8	0.8%
絞首	1															1	0.1%	
溺水	1	1														2	0.2%	
自然環境																		
分類不能(外因性)	6	1														7	0.7%	



	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	758	205	55	22	5	1,045	7.8%	2.6%	0.5%	13
割合	72.5%	19.6%	5.3%	2.1%	0.5%	100%				

現場滞在時間区分ごとの件数(85歳～)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		288	617	108	26	6			1045
割合		27.6%	59.0%	10.3%	2.5%	0.6%			100%
程度別	死亡	12	19	2					33
	重篤	13	22	1					36
	重症	28	49	4					81
	中等症	145	308	65	17	3			538
	軽症	90	219	36	9	3			357
発生場所【老人ホーム等】		56	72	18	6	2			154
伝達内容【認知症】		3	21	6	3	1			34
伝達内容【要介助者】		7	12	4	3	1			27
明確回答【認知症】			6	1	3				10
明確回答【要介助者】			6						6
傷病区分	消化器系	36	56	6	3	1			102
	呼吸器系	41	82	18	5	2			148
	循環器系	34	59	11					104
	脳血管	30	59	6	2				97
	精神・神経系	8	11						19
	筋骨格系	5	24	5					34
	感覚器系	1	9						10
	代謝・内分泌系	5	8	4	2	1			20
	腎・泌尿器系	8	3		1				12
	生殖・婦人科系								
	妊娠分娩								
	新生児								
	分類不能(内因性)	54	126	24	4	1			209
	開放性骨折				1				1
	非開放性骨折	23	67	14	3				107
	創傷・打撲等	38	103	15	5	1			162
	臓器損傷								
	脊髄(椎)損傷		1						1
	切断・離断								
	中毒		1						1
	熱傷Ⅱ度以下								
	熱傷Ⅲ度								
	窒息・異物・誤飲	2	5	1					8
絞首	1							1	
溺水	1	1						2	
自然環境									
分類不能(外因性)	1	2	4					7	

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(85歳～)

受入れに至らなかった理由 (85歳～)	手術中・ 患者対 応中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	合計	
		1 救急専 用ベッ ド	2 集中治 療室等	3 一般病 床	4 その他	1 設備・ 資機材 不足	2 手術ス タッフ 等不足	3 高次医 療機関 での対 応	4 その他									
件数	159	56	8	100	37	26	22	12	56	83	20	2	19	4	8	48	660	
割合	24.1%	8.5%	1.2%	15.2%	5.6%	3.9%	3.3%	1.8%	8.5%	12.6%	3.0%	0.3%	2.9%	0.6%	1.2%	7.3%	100%	
程度別	死亡	4			2			1	5							6	18	
	重篤	5			2			1	2							2	12	
	重症	20	4	5	5	2		1	3	6	3	1				3	53	
	中等症	87	40	3	60	13	18	14	6	28	48	13	1	8	3	3	22	367
	軽症	43	12		35	18	8	7	1	15	32	6	1	11	1	5	15	210
発生場所【老人ホーム等】	29	11	2	18	10	7	4	2	11	14	1	1	1	1	2	5	119	
伝達内容【認知症】	9	5	1	9	8	2	1	4	6	7		1	1		1	2	57	
伝達内容【要介助者】	11	5	1	4	8	3	1	2	6	7		1	1		1	3	54	
明確回答【認知症】	5	7		5	3				7	3							30	
明確回答【要介助者】	4	5		4					4	1							18	
疾病区分	消化器系	13	5		5	5	8	2	1	9	9	1		6			4	68
	呼吸器系	25	22	2	30	3	5	3	3	10	6	3	1		1	7	121	
	循環器系	19	4	1	10	1	1		1	5	7	1				5	55	
	脳血管	15	9	1	5	4	2	4	1	3	9				1		54	
	精神・神経系			1	1							1					3	
	筋骨格系	5	1		2			3		2	1			1			15	
	感覚器系				1												1	
	代謝・内分泌系	6			1	8				4	4	1	1	2	1		5	33
	腎・泌尿器系				5													5
	生殖・婦人科系																	
	妊娠分娩																	
	新生児																	
	分類不能(内因性)	27	5	3	13	11	3	1	3	10	15	1		6		1	17	116
	開放性骨折	1			1					2								4
	非開放性骨折	21	4		19	3	2	7	2	5	18	7		2	1	4	1	96
	創傷・打撲等	25	6		7	2	5	2	1	6	13	4		2		3	8	84
	臓器損傷																	
	脊髄(椎)損傷										1							1
	切断・離断																	
	中毒																	
	熱傷Ⅱ度以下																	
	熱傷Ⅲ度																	
	窒息・異物・誤飲	1										1						2
絞首																		
溺水	1																1	
自然環境																		
分類不能(外因性)																1	1	

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(傷病者背景あり)(1)

回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	合計			
件数		205	107	70	46	38	25	15	16	11	4	7	3	10	1	1	3	1			1					1	1	566		
割合		36.2%	18.9%	12.4%	8.1%	6.7%	4.4%	2.7%	2.8%	1.9%	0.7%	1.2%	0.5%	1.8%	0.2%	0.2%	0.5%	0.2%			0.2%					0.2%	0.2%	100%		
程度別	死亡	4	2	1		1																					8	1.4%		
	重篤	7	4	2	1																							14	2.5%	
	重症	7	4	1	3	2	2	1																				20	3.5%	
	中等症	75	39	18	9	13	12	5	5	6	1	4	2	6			3					1				1	1	201	35.5%	
	軽症	112	58	48	33	22	11	9	11	5	3	3	1	4	1	1			1									323	57.1%	
	程度別計	205	107	70	46	38	25	15	16	11	4	7	3	10	1	1	3	1				1					1	1	566	
程度割合		36.2%	18.9%	12.4%	8.1%	6.7%	4.4%	2.7%	2.8%	1.9%	0.7%	1.2%	0.5%	1.8%	0.2%	0.2%	0.5%	0.2%			0.2%					0.2%	0.2%	100%		
疾病区分	消化器系	18	11	5	3	3	4	3	2	3				1		1												54	9.5%	
	呼吸器系	16	10	7	4	1	1	1						2														42	7.4%	
	循環器系	5	7	1	2	3					1		1															20	3.5%	
	脳血管	12	3	1	1	1	1	1	1	1																		22	3.9%	
	精神・神経系	51	28	20	12	11	11	3	7	1	1	2	1		1		1				1							151	26.7%	
	筋骨格系	2	1	1										1													1	6	1.1%	
	感覚器系	1				1																						2	0.4%	
	代謝・内分泌系	3	1	1		1		1							1													8	1.4%	
	腎・泌尿器系	3			1																							4	0.7%	
	生殖・婦人科系	1																										1	0.2%	
	妊娠分娩	2	1	1					1						1													6	1.1%	
	新生児																													
	分類不能(内因性)	26	16	8	4	6	2	2	1				2		1											1		70	12.4%	
	開放性骨折	1	1			1				1	1				1														6	1.1%
	非開放性骨折	4	3	4	3	1	1				1		2																19	3.4%
	創傷・打撲等	46	18	15	11	6	3	3	2	2		1		2				1										110	19.4%	
	臓器損傷	1																											1	0.2%
	脊髄(椎)損傷																													
	切断・離断																													
	中毒	7	6	5	5	3	2		2	2	2				1			1											36	6.4%
熱傷Ⅱ度以下	1		1																									2	0.4%	
熱傷Ⅲ度																													0	0.0%
窒息・異物・誤飲	1																											1	0.2%	
絞首																														
溺水		1																										1	0.2%	
自然環境																														
分類不能(外因性)	4																											4	0.7%	



	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	205	177	84	71	29	566	32.5%	17.7%	5.1%	25
割合	36.2%	31.3%	14.8%	12.5%	5.1%	100%				

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(傷病者背景あり)(2)

受入照会回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計			
件数	225	117	85	52	42	30	16	18	17	5	9	3	14	2	1	5	3			1				1	1	647			
割合	34.8%	18.1%	13.1%	8.0%	6.5%	4.6%	2.5%	2.8%	2.6%	0.8%	1.4%	0.5%	2.2%	0.3%	0.2%	0.8%	0.5%			0.2%				0.2%	0.2%	100%			
程度別	死亡	4	3	1		1																				9	1.4%		
	重篤	8	4	2	1																						15	2.3%	
	重症	8	4	1	4	3	2	1																			23	3.6%	
	中等症	85	42	25	11	14	15	5	5	8	2	6	2	7			5								1	1	235	36.3%	
	軽症	120	64	56	36	24	13	10	13	9	3	3	1	7	2	1											365	56.4%	
	程度別計	225	117	85	52	42	30	16	18	17	5	9	3	14	2	1	5	3							1	1	647		
	程度別割合	34.8%	18.1%	13.1%	8.0%	6.5%	4.6%	2.5%	2.8%	2.6%	0.8%	1.4%	0.5%	2.2%	0.3%	0.2%	0.8%	0.5%							0.2%	0.2%	100%		
傷病者背景	結核	2	1	2			1						1		1											8	1.2%		
	感染症(結核除)	3	4	1	2		1		1									1							1		14	2.2%	
	精神疾患	52	23	24	16	13	8	1	3	5	1	2		3	1		2	1									155	24.0%	
	急性アルコール	39	33	22	15	11	9	6	6	2	2	2	3	1							1						152	23.5%	
	薬物中毒	6	4	5	2	4	2		2	1	2			1			1										30	4.6%	
	妊婦	4	3																								7	1.1%	
	ほとんど未受診																												0.0%
	全く未受診	1		1				1						1													4	0.6%	
	透析	8	1	2	3		2	2																			18	2.8%	
	認知症	32	12	9	3	3	1			1		1		2			1										65	10.0%	
	要介護者	35	8	4	3	2	2			2		1		2			1									1	61	9.4%	
	過去に問題の	2	6	1	1		1	2	1	1		1			1												18	2.8%	
	CPA	7	5	1		1																					14	2.2%	
	吐血	10	3	2	1	4	1		2																		23	3.6%	
開放骨折	1	1	1		2			2	1				1													9	1.4%		
複数科目	23	13	10	6	2	2	4	1	4		2		2													69	10.7%		

※1人の傷病者で複数の背景がある場合は、それぞれの背景に計上

医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(傷病者背景あり)(3)

		1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上	6回以上	11回以上	最大回数
全数	件数(a)	6,628	2,003	488	231	60	9,410	779	291	60	25
	割合	70.4%	21.3%	5.2%	2.5%	0.6%	100%	8.3%	3.1%	0.6%	
傷病者背景	件数(b)	225	202	94	86	40	647	220	126	40	25
	割合	34.8%	31.2%	14.5%	13.3%	6.2%	100%	34.0%	19.5%	6.2%	
	b/a	3.4%	10.1%	19.3%	37.2%	66.7%					
結核	件数	2	3		1	2	8	3	3	2	15
	割合	25.0%	37.5%		12.5%	25.0%	100%	37.5%	37.5%	25.0%	
感染症(結核除く)	件数	3	5	2	2	2	14	6	4	2	24
	割合	21.4%	35.7%	14.3%	14.3%	14.3%	100%	42.9%	28.6%	14.3%	
精神疾患	件数	52	47	29	18	9	155	56	27	9	17
	割合	33.5%	30.3%	18.7%	11.6%	5.8%	100%	36.1%	17.4%	5.8%	
急性アルコール中毒	件数	39	55	26	25	7	152	58	32	7	20
	割合	25.7%	36.2%	17.1%	16.4%	4.6%	100%	38.2%	21.1%	4.6%	
薬物中毒	件数	6	9	6	7	2	30	15	9	2	16
	割合	20.0%	30.0%	20.0%	23.3%	6.7%	100%	50.0%	30.0%	6.7%	
妊婦	定期健診	4	3				7				2
	割合	57.1%	42.9%				100%				
	ほとんど未受診										
全く未受診	件数	1	1		1	1	4	2	2	1	13
	割合	25.0%	25.0%		25.0%	25.0%	100%	50.0%	50.0%	25.0%	
透析	件数	8	3	3	4		18	7	4		7
	割合	44.4%	16.7%	16.7%	22.2%		100%	38.9%	22.2%		
認知症	件数	32	21	6	2	4	65	12	6	4	16
	割合	49.2%	32.3%	9.2%	3.1%	6.2%	100%	18.5%	9.2%	6.2%	
要介護者	件数	35	12	5	4	5	61	14	9	5	25
	割合	57.4%	19.7%	8.2%	6.6%	8.2%	100%	23.0%	14.8%	8.2%	
過去に問題の傷病者	件数	2	7	1	5	3	18	9	8	3	17
	割合	11.1%	38.9%	5.6%	27.8%	16.7%	100%	50.0%	44.4%	16.7%	
CPA	件数	7	6	1			14	1			5
	割合	50.0%	42.9%	7.1%			100%	7.1%			
吐血	件数	10	5	5	3		23	8	3		8
	割合	43.5%	21.7%	21.7%	13.0%		100%	34.8%	13.0%		
開放骨折	件数	1	2	2	3	1	9	6	4	1	13
	割合	11.1%	22.2%	22.2%	33.3%	11.1%	100%	66.7%	44.4%	11.1%	
複数科目	件数	23	23	8	11	4	69	23	15	4	13
	割合	33.3%	33.3%	11.6%	15.9%	5.8%	100%	33.3%	21.7%	5.8%	

※1人の傷病者で複数の背景がある場合は、それぞれの背景に計上

現場滞在時間区分ごとの件数(傷病者背景あり)(1)

滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	合計
件数		87	266	120	54	27	8	4	566
割合		15.4%	47.0%	21.2%	9.5%	4.8%	1.4%	0.7%	100%
程度別	死亡	2	6						8
	重篤	5	8	1					14
	重症	3	11	6					20
	中等症	31	90	43	18	12	6	1	201
	軽症	46	151	70	36	15	2	3	323
疾病区分	消化器系	8	23	13	6	2	2		54
	呼吸器系	10	18	10	2	1	1		42
	循環器系	4	9	5	1	1			20
	脳血管	4	13	3	2				22
	精神・神経系	22	73	33	14	6	1	2	151
	筋骨格系	1	2	1	1		1		6
	感覚器系		1	1					2
	代謝・内分泌系		2	5		1			8
	腎・泌尿器系		3	1					4
	生殖・婦人科系			1					1
	妊娠分娩	1	3	2					6
	新生児								
	分類不能(内因性)	10	34	15	5	4	2		70
	開放性骨折	2	1	2	1				6
	非開放性骨折	2	8	5	2	1		1	19
	創傷・打撲等	14	62	12	13	8	1		110
	臓器損傷								
	脊髄(椎)損傷	1							1
	切断・離断	4	12	10	6	3		1	36
	中毒			1	1				2
	熱傷Ⅱ度以下								
	熱傷Ⅲ度	1							1
	窒息・異物・誤飲								
絞首									
溺水		1						1	
自然環境									
分類不能(外因性)	3	1						4	

現場滞在時間区分ごとの件数(傷病者背景あり)(2)

		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計	30分以上	60分以上
全数	件数(a)	3,195	5,068	860	184	87	16	4	9,414	1,151	107
	割合	33.9%	53.8%	9.1%	2.0%	0.9%	0.2%	0.0%	100%	12.2%	1.1%
傷病者背景		件数(b)	93	297	136	68	38	10	647	257	53
		割合	14.4%	45.9%	21.0%	10.5%	5.9%	1.5%	100%	39.7%	8.2%
結核	件数	1	2	1	3	1			8	5	1
	割合	12.5%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%			100%	62.5%	12.5%
感染症(結核除く)	件数	2	6	2	2	1	1		14	6	2
	割合	14.3%	42.9%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%		100%	42.9%	14.3%
精神疾患	件数	19	64	35	18	14	2	3	155	72	19
	割合	12.3%	41.3%	22.6%	11.6%	9.0%	1.3%	1.9%	100%	46.5%	12.3%
急性アルコール中毒	件数	22	76	32	16	5	1		152	54	6
	割合	14.5%	50.0%	21.1%	10.5%	3.3%	0.7%		100%	35.5%	3.9%
薬物中毒	件数	4	10	7	6	2		1	30	16	3
	割合	13.3%	33.3%	23.3%	20.0%	6.7%		3.3%	100%	53.3%	10.0%
妊婦	定期健診	件数	2	5					7		
		割合	28.6%	71.4%					100%		
	ほとんど未受診	件数									
	割合										
	全く未受診	件数		1	3				4	3	
	割合		25.0%	75.0%					100%	75.0%	
透析	件数	2	10	4	2				18	6	
	割合	11.1%	55.6%	22.2%	11.1%				100%	33.3%	
認知症	件数	7	36	15	5	1	1		65	22	2
	割合	10.8%	55.4%	23.1%	7.7%	1.5%	1.5%		100%	33.8%	3.1%
要介護者	件数	16	27	10	4	2	2		61	18	4
	割合	26.2%	44.3%	16.4%	6.6%	3.3%	3.3%		100%	29.5%	6.6%
過去に問題の傷病者	件数		5	5	3	4	1		18	13	5
	割合		27.8%	27.8%	16.7%	22.2%	5.6%		100%	72.2%	27.8%
CPA	件数	5	8	1					14	1	
	割合	35.7%	57.1%	7.1%					100%	7.1%	
吐血	件数	4	12	6			1		23	7	1
	割合	17.4%	52.2%	26.1%			4.3%		100%	30.4%	4.3%
開放骨折	件数	2	3	2	2				9	4	
	割合	22.2%	33.3%	22.2%	22.2%				100%	44.4%	
複数科目	件数	7	32	13	7	8	1	1	69	30	10
	割合	10.1%	46.4%	18.8%	10.1%	11.6%	1.4%	1.4%	100%	43.5%	14.5%

※1人の傷病者で複数の背景がある場合は、それぞれの背景に計上

受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由とその件数(傷病者背景あり)

受入れに 至らなかった理由	手術 中・患 者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不 在	初診・ かかり つけ医 なし	応答な し	他の医 療機関 に決 まった	傷病 者・家 族が 断った	その他	計	
		1	2	3	4	1	2	3	4									
		救急専 用ベッド	集中治 療室等	一般病 床	その他	設備・資 器材不 足	手術ス タッフ等 不足	高次医 療機関 での対 応	その他									
件数	342	88	10	98	81	44	49	28	205	157	37	16	33	14	5	171	1,378	
割合	24.8%	6.4%	0.7%	7.1%	5.9%	3.2%	3.6%	2.0%	14.9%	11.4%	2.7%	1.2%	2.4%	1.0%	0.4%	12.4%	100%	
程度別	死亡	1						3	2								6	
	重篤	5	1		1					1				2			10	
	重症	13	1	2	2	2	3	2	2	6	2	1	1	2		1	40	
	中等症	117	43	6	56	41	23	23	17	96	44	19	9	17	4	1	74	590
	軽症	206	43	2	39	38	18	21	7	103	110	17	7	15	6	4	96	732
傷病区分	消化器系	36	9	1	7	1	18	8	2	19	16	1	4	9	2	1	21	155
	呼吸器系	15	9	1	9	2	5	1	2	12	7	5		1	2		11	82
	循環器系	14	1	1		3		1		5	7	1		1			6	40
	脳血管	11	3	1	1	1	1	1	1	7	6				1		4	38
	精神・神経系	98	38		28	30	4	7	3	51	33	9	7	8	3	2	44	365
	筋骨格系	8			10	5	1			2	5	1		1			9	42
	感覚器系	1								1	1							3
	代謝・内分泌	3				8				5	3		1		1		4	25
	腎・泌尿器	1									2							3
	生殖・婦人科																	
	妊娠分娩	2			4	3				7							4	20
	新生児																	
	分類不能(内因性)	43	10		14	11	6	9	2	24	22	1	3	3			20	168
	開放性骨折	3	1			1		5		12	5	1					4	32
	非開放性骨折	8	1		10	2	2	1	2	4	9	8		2		1	6	56
	創傷・打撲等	68	13	2	13	7	3	9	2	24	31	10		7	3	1	24	217
	臓器損傷																	
	脊髄(椎)損傷																	
	切断・離断																	
	中毒	28	3	4	2	7	4	7	14	32	10		1	1	2		14	129
	熱傷Ⅱ度以下	2																2
	熱傷Ⅲ度																	
	窒息・異物・誤飲																	
縊首・絞首																		
溺水	1																1	
自然環境																		
分類不能(外因性)																		

傷病者に関する情報

救急隊から医療機関に伝達した情報																計
結核	感染症(結核除く)	精神疾患	急性アルコール中毒	薬物中毒	定期的受診	ほとんど未受診	全く未受診	透析	認知症	要介護者	過去に問題の傷病者	CPA	吐血	開放骨折	複数科目	
8	14	155	152	30	7	0	4	18	65	61	18	14	23	9	69	647

※ 救急隊が把握した背景数であり、1人の傷病者で複数の背景がある場合はそれぞれの背景に計上しているため、事案数(566件)より多くなっている。



救急隊からの情報に医療機関から受入れ困難理由との明確な回答内容																計
結核	感染症(結核除く)	精神疾患	急性アルコール中毒	薬物中毒	定期的受診	ほとんど未受診	全く未受診	透析	認知症	要介護者	過去に問題の傷病者	CPA	吐血	開放骨折	複数科目	
6	7	120	135	29	1	0	0	8	21	9	18	5	14	20	64	457

※ 救急隊が伝達した傷病者背景に対し、医療機関が受入困難理由として明確に回答した件数を計上しており、1事案において多数の医療機関が傷病者背景を受入困難理由として明確に回答した場合は、救急隊が把握した背景数より多くなることがある。(例えば、開放骨折においては、救急隊伝達9件、医療機関回答20件)

急性アルコール中毒について(1)

年代別	受入照会回数														計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	20	
10-19	1	1		2						1					5
20-29	19	15	13	4	4	3		1	1			1	1	1	63
30-39	10	5	4	2	3	5	3	3			2	1			38
40-49	2	2	1	2	1		1	1				1			11
50-59	2	6	2	2											12
60-69	3	3	1	1		1	2	1							12
70-79	1	1	1	1	2				1	1					8
80-89	1			1	1										3
計	39	33	22	15	11	9	6	6	2	2	2	3	1	1	152

程度別	受入照会回数														計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	20	
重篤				1											1
重症	1														1
中等症	11	14	4	3	5	3	2	1	1		1	2	1	1	49
軽症	27	19	18	11	6	6	4	5	1	2	1	1			101
計	39	33	22	15	11	9	6	6	2	2	2	3	1	1	152

急性アルコール中毒について(2)

分類	初診時傷病名	受入照会回数															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	20	計	
消化器系	上腹部痛							1								1	
	腹痛							1								1	
	吐血			1												1	
呼吸器系	呼吸困難			1												1	
	上気道炎			1												1	
循環器系	急性心筋梗塞		1													1	
	失神										1					1	
	心不全	1														1	
	動悸												1			1	
精神・神経系	過換気症候群		1			1										2	
	急性アルコール中毒等	30	22	16	11	8	8	2	5	1	1	2	1		1	108	
筋骨格系	腰痛症												1			1	
	左膝痛	1														1	
分類不能(内因性)	意識消失		1													1	
	意識障害		1			1										2	
	脱水症							1								1	
創傷・打撲等	顔面挫創		2													2	
	顔面打撲		1	1												2	
	急性硬膜下血腫				1											1	
	左眼瞼挫創			1												1	
	左足首裂創	1														1	
	前頭部打撲							1								1	
	前額部挫創				1											1	
	全身打撲				1											1	
	多発外傷	1														1	
	頭部外傷	2	1						1					1		5	
	頭部挫創	1					1									2	
	頭部打撲	2	3	1		1					1					8	
	中毒	急性薬物中毒				1										1	
		計	39	33	22	15	11	9	6	6	2	2	2	3	1	1	152

精神疾患(1)

年代別	受入照会回数																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計
10-19	5			1	1													7
20-29	9	3	5	5	2	2		2	3				1					32
30-39	11	10	9	2	2	3		1	1	1			1			1		42
40-49	10	3	3	3	3	3			1		2					1	1	30
50-59	7	4	3	2	3									1				20
60-69	4	1	1	1	1		1											9
70-79	2	1	2	1	1								1					8
80-89	4		1	1														6
90-99		1																1
計	52	23	24	16	13	8	1	3	5	1	2		3	1		2	1	155

程度別	受入照会回数																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計
重篤	1	1	1															3
重症	1		1															2
中等症	11	8	6	3	4	3		1	3	1			2			2		44
軽症	39	14	16	13	9	5	1	2	2		2		1	1			1	106
計	52	23	24	16	13	8	1	3	5	1	2		3	1		2	1	155

精神疾患(2)

疾病区分	傷病名	受入照会回数																	計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
消化器系	胃腸炎				1														1
	胃潰瘍		1																1
	下痢症	1																	1
	急性胃炎			1															1
	急性胃腸炎		1						1										2
	急性感染性胃腸炎			1															1
	急性腹症			1		1													2
	上部消化管出血													1					1
	腸閉塞						1												1
	腹痛		1																1
	便秘	1																	1
	嘔気	1																	1
	嘔吐	1																	1
	裂肛										1								1
呼吸器系	かぜ	1																1	
	咳嗽			1														1	
	気管支喘息	1																1	
	呼吸苦		2															2	
	上気道炎	1																1	
循環器系	心肺停止			1														1	
	急性冠症候群疑				1													1	
	狭心症	1																1	
	高血圧・下肢脱力					1												1	
脳血管	脱水	1																1	
	一過性脳虚血発作	1																1	
	転倒				1													1	
	頭痛	1																1	
精神・神経系	脳梗塞の疑い		1															1	
	精神・神経系	16	2	7	1	2	3		2	1				1			1	36	
筋骨格系	頸椎後縦靭帯硬化症			1														1	
	左肩関節炎		1															1	
感覚器系	耳閉感					1												1	
	高アンモニア血症		1															1	
代謝・内分泌	全身関節痛	1																1	
	脱水					1												1	
分類不能(内因性)		8	5	4	2	3					1		1				1	25	
非開放性骨折	左上腕骨頸部骨折				1													1	
	肋骨骨折疑い				1													1	
創傷・打撲等	右肩打撲							1										1	
	右手首切創		1															1	
	右足関節捻挫	1																1	
	右膝打撲							1										1	
	下顎挫創	1																1	
	下腿捻挫											1						1	
	顔面挫傷	1																1	
	顔面挫創		1															1	
	顔面打撲	1		1														2	
	頸椎捻挫					1												1	
	左手首切創	1																1	
	左前腕切創			1														1	
	左前腕部切創			1														1	
	左足挫傷疑い		1															1	
	切創	1																1	
	前額部挫創				1													1	
	打撲						1											1	
	転倒	1																1	
	頭部外傷					1												1	
	頭部打撲	1				1				1								3	
両手挫創					1												1		
中毒	過量服薬				1													1	
	急性医薬品中毒	1	1															2	
	急性薬物中毒疑い															1		1	
	急性薬物中毒	2	2	1	3		1											9	
	薬物過量服用		1			1												2	
	薬物多量服用	1																1	
	薬物中毒	1	1	2		1	1		1	2	1							10	
熱傷Ⅱ度以下	過量内服												1					1	
	気道熱傷	1																1	
熱傷				1														1	
窒息・異物・誤飲	異物誤飲	1																1	
分類不能(外因性)		1																1	
計		52	23	24	16	13	8	1	3	5	1	2		3	1		2	1	155

複数科目(1)

年代別	受入照会回数													計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
0-9	2	1		1										4
10-19	1	1									1			3
20-29	4	4	2	2	1	1	1		1				1	17
30-39	3	2	3		1		2							11
40-49		2	2						2					6
50-59	4													4
60-69	3		1	1										5
70-79	3	1	1	1			1	1	1		1			10
80-89		1	1	1									1	4
90-99	3	1												5
計	23	13	10	6	2	2	4	1	4		2		2	69

程度別	受入照会回数													計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
重症篤	1													1
中等症	4	3	1	1		1	1		1		2		1	15
軽症	18	10	9	5	2	1	3	1	3				1	53
計	23	13	10	6	2	2	4	1	4		2		2	69

複数科目(2)

疾病区分	傷病名	受入照会回数													計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
消化器系	裂肛									1					1
	急性腹症									1					1
呼吸器系	発熱		1												1
	喘鳴		1												1
循環器系	動悸		1												1
脳血管	意識障害	1	1												2
	片頭痛			1											1
精神・神経系	てんかん						1								1
	急性アルコール中毒							1							1
	興奮状態	1													1
感覚器系	中耳炎	1													1
代謝・内分泌	脱水・低体温							1							1
	低血糖発作	1													1
腎・泌尿器	血尿	1													1
	尿管結石				1										1
分類不能(内因性)		1	2	1	1	1	1					1			8
非開放性骨折	左手関節骨折		1												1
	軸椎歯突起骨折								1						1
	上下顎骨折										1				1
	仙尾椎骨折疑い			1											1
創傷・打撲等	右顔面切傷							1							1
	右手切創			1											1
	右足首打撲、左足首打撲					1									1
	顔面挫創		1		1										2
	顔面打撲	2		1											3
	交通外傷	1		1											2
	口唇部裂傷	1													1
	腰部打撲	1													1
	左下腿挫創		1						1						2
	左下腿擦過傷		1												1
	左下腿打撲	1													1
	上口唇挫創			1											1
	全身打撲			1											1
	頭部外傷	1	1	1	1				1					1	6
	頭部挫創	1													1
	頭部全身外傷	1													1
	頭部打撲	4	2		1					1				1	9
	背部打撲	1													1
	腰部挫傷			1											1
	切創	1													1
脊髓(椎)損傷	頸椎捻挫	1												1	
中毒	急性薬物中毒				1									1	
分類不能(外因性)		1												1	
計		23	13	10	6	2	2	4	1	4		2		2	69

処置困難（その他）(1)

受入照会回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計			
処置困難(その他)	件数	1	78	71	57	45	28	23	16	16	10	7	6	11	3	2	6	3	1	1	1					2	1	389		
	割合	0.3%	20.1%	18.3%	14.7%	11.6%	7.2%	5.9%	4.1%	4.1%	2.6%	1.8%	1.5%	2.8%	0.8%	0.5%	1.5%	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%					0.5%	0.3%	100%		
	傷病者背景なし		74	60	41	37	19	17	7	10	7	4	4	2	2	1	3	2	1	1						1		293		
	割合		25.3%	20.5%	14.0%	12.6%	6.5%	5.8%	2.4%	3.4%	2.4%	1.4%	1.4%	0.7%	0.7%	0.3%	1.0%	0.7%	0.3%	0.3%							0.3%		100%	
傷病者背景あり	件数	1	4	11	16	8	9	6	9	6	3	3	2	9	1	1	3	1			1					1	1	96		
割合	1.0%	4.2%	11.5%	16.7%	8.3%	9.4%	6.3%	9.4%	6.3%	3.1%	3.1%	2.1%	9.4%	1.0%	1.0%	3.1%	1.0%				1.0%					1.0%	1.0%	100%		
傷病者背景内訳（重複計上）	結核			1										1		1												3		
	感染症(結核除く)		1		2				1										1								1		6	
	精神疾患	1	3	6	4	4	2		2	2		1		3	1		2	1											32	
	急性アルコール中毒			4	5	1	4	1	3	1	2		2									1							24	
	薬物中毒		1		1		2		2		1			1				1											9	
	妊婦	定期的 ほとんど 未受診 全く未受																											1	
	透析				1		1	1																					3	
	認知症			1	1	1					1		1		2			1											8	
	要介護者				1	1	1				1		1		2			1										1	9	
	過去に問題の傷病者			1	1				2		1		1			1			1										8	
	CPA																													0
	吐血				1	1				1																				3
	開放骨折					1				1	1				1															4
	複数科目	1		1	3		1	2		1		1		1															11	
計	2	5	14	20	9	11	6	10	8	3	5	2	12	2	1	5	3				1					1	1	121		



傷病者背景あり

	1回	2~3回	4~5回	6~10回	11回以上	計	4回以上の割合	6回以上の割合	11回以上の割合	最大回数
件数	1	15	24	33	23	96	83.3%	58.3%	24.0%	25
割合	1.0%	15.6%	25.0%	34.4%	24.0%	100%				

※ 処置困難(その他)に計上されているため、照会回数1回は矛盾するデータである。

処置困難（その他）(2)

		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計	30分以上	60分以上	
全数	件数	3,195	5,068	860	184	87	16	4	9,414	1,151	107	
	割合	33.9%	53.8%	9.1%	2.0%	0.9%	0.2%	0.0%	100%	12.2%	1.1%	
処置困難(その他)	件数	21	135	123	64	37	7	2	389	233	46	
	割合	5.4%	34.7%	31.6%	16.5%	9.5%	1.8%	0.5%	100%	59.9%	11.8%	
	傷病者背景なし	件数	19	115	95	39	24	1	293	159	25	
	割合	4.9%	29.6%	24.4%	10.0%	6.2%	0.3%	0.0%	100%	54.3%	8.5%	
傷病者背景あり	件数	2	20	28	25	13	6	2	96	74	21	
割合	0.5%	5.1%	7.2%	6.4%	3.3%	1.5%	0.5%	100%	77.1%	21.9%		
傷病者背景内訳（重複計上）	結核	件数			1		1	1		3	3	2
		割合			33.3%		33.3%	33.3%		100%	100.0%	66.7%
	感染症（結核除く）	件数		1	2	1	1	1		6	5	2
		割合		16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%		100%	83.3%	33.3%
	精神疾患	件数	1	9	5	8	6	1	2	32	22	9
		割合	3.1%	28.1%	15.6%	25.0%	18.8%	3.1%	6.3%	100%	68.8%	28.1%
	急性アルコール中毒	件数		8	5	9	1	1		24	16	2
		割合		33.3%	20.8%	37.5%	4.2%	4.2%		100%	66.7%	8.3%
	薬物中毒	件数	1	1	3	2	1		1	9	7	2
		割合	11.1%	11.1%	33.3%	22.2%	11.1%		11.1%	100%	77.8%	22.2%
	妊婦	定期健診	件数									
		割合										
		ほとんど未受診	件数									
	割合											
	全く未受診	件数			1					1	1	
	割合			100%						100%	100%	
	透析	件数		1	1	1				3	2	
		割合		33.3%	33.3%	33.3%				100%	66.7%	
	認知症	件数		1	2	3	1	1		8	7	2
		割合		12.5%	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%		100%	87.5%	25.0%
要介護者	件数		1	2	3	1	2		9	8	3	
	割合		11.1%	22.2%	33.3%	11.1%	22.2%		100%	88.9%	33.3%	
過去に問題の傷病者	件数			2	1	3	2		8	8	5	
	割合			25.0%	12.5%	37.5%	25.0%		100%	100%	62.5%	
CPA	件数											
	割合											
吐血	件数		1	2					3	2		
	割合		33.3%	66.7%					100%	66.7%		
開放骨折	件数	1		2	1				4	3		
	割合	25.0%		50.0%	25.0%				100%	75.0%		
複数科目	件数			5	2	4			11	11	4	
	割合			45.5%	18.2%	36.4%			100%	100%	36.4%	
計	件数	3	23	33	31	19	9	3	121	95	31	
	割合	2.5%	19.0%	27.3%	25.6%	15.7%	7.4%	2.5%	100%	78.5%	25.6%	

受入照会回数11回以上の事案(1)

搬送 連絡 回数	手術中・ 患者対応 中	受入医療機関決定までに受入れに至らなかった理由とその件数													救急隊から医療機関に伝達し た情報				
		ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診・か かりつけ 医なし	応答なし	他の医療 機関に決 まった	傷病者・ 家族が 断った	その他	1	2	3
		1 救急専用 ベッド	2 集中治療 室等	3 一般病床	4 その他	1 設備・資 器材不足	2 手術ス タッフ等不 足	3 高次医療 機関での 対応	4 その他										
1	11	1			6			1		2							1		
2	11	2			5	1				1				1					
3	11	5	1							3									
4	11	2			1					1	1			2	1			2	
5	11		4														6	精神疾患	
6	11		1														9		1
7	11	4						1		1								3	精神疾患
8	11		1			1	1	2	2	4								4	
9	11	3				1												2	
10	11	1																3	複数科目
11	11	3									6								1
12	11	3			4									1					2
13	11				3													8	急性アルコール中毒
14	11	3	1		1					1	1							2	過去に問題の傷病者
15	11	2			2	1				1	1			1				2	要介護者 認知症
16	12	4				1	1				1	2							2
17	12																		
18	12	4				2					2								1
19	12	2				1			1										7
20	12	6			1		1				1								4 急性アルコール中毒
21	12	1	1		1	1								1					急性アルコール中毒
22	12		7																
23	12	6				1					1								2 急性アルコール中毒
24	12	1	1				2			4	1	1							2
25	12	1	1					2		5				1					1
26	13	1				5					3			1					2 認知症 要介護者
27	13	5	1								4	2							2 複数科目
28	13	2									6								1
29	13					1						10							1 薬物中毒 精神疾患
30	13		5									2			3				3 認知症 要介護者
31	13	1	1							4		4	2						開放骨折
32	13				2	1						7							1 全く未受診
33	13	2	1						2			6							1 精神疾患
34	13	3								6		1		1					1 精神疾患
35	13		2			1				1	1				1				2
36	13	1							4			6							結核
37	13	2	2	2	2	2									2				3 急性アルコール中毒 複数科目

受入照会回数11回以上の事案(2)

	搬送 連絡 回数	受入医療機関決定までに受入れに至らなかった理由とその件数														救急隊から医療機関に伝達した情報				
		手術中・ 患者対応 中	ベッド満床				処置困難				専門外	医師不在	初診・か かりつけ 医なし	応答なし	他の医療 機関に決 まった	傷病者・ 家族が 断った	その他	1	2	3
			1 救急専用 ベッド	2 集中治療 室等	3 一般病床	4 その他	1 設備・資 器材不足	2 手術ス タッフ等不 足	3 高次医療 機関での 対応	4 その他										
38	14	1	2						1	6	1		1			2	精神疾患	過去に問題の傷病者		
39	14	5			3	1							1							
40	14	5			2					5			1							
41	14	2			1								1		2					
42	15	5							1				1			1	結核			
43	15	2				6							4	1						
44	16	3	1										5	4		2				
45	16	5	3						1				2	3						
46	16																			
47	16	2	6															認知症	要介護者	
48	16					3			1					1	2			精神疾患		
49	16																			
50	16	6							3	1							1	薬物中毒	精神疾患	
51	17	2				1											3	過去に問題の傷病者	精神疾患	
52	17	8																		
53	17				3	1							3	3		1				
54	18	1				5							1	1						
55	19	4	1						2		1		7	1	1					
56	20	6	3													1		5	急性アルコール中毒	
57	21	11							1											
58	24	2	2						4	2	3		2	2		1				
59	24	4				6			4	3					1	1			感染症(結核除く)	
60	25	2				7							2	4	1	1		4	要介護者	
計		147	47	7	51	52	21	24	6	161	65	20	7	22	4				28事案	

傷病者背景のあつた23事案において、受入に至らなかった件数82件

傷病者背景のあつた20事案において、受入に至らなかった件数55件

受入照会回数11回以上の事案(3)

現場滞在時間		15分未満	15分以上	30分以上	45分以上	60分以上	90分以上	120分以上	計	30分以上	60分以上
件数(a)				2	17	32	7	2	60	60	41
割合				3.3%	28.3%	53.3%	11.7%	3.3%	100%	100%	68.3%
程度別	死亡			1					1	1	0
	重篤									0	0
	重症				1				1	1	0
	中等症			1	6	16	7	1	31	31	24
	軽傷				10	16		1	27	27	17
程度別計				2	17	32	7	2	60	60	41
程度別割合				3.3%	28.3%	53.3%	11.7%	3.3%	100%	100%	68.3%
傷病者背景あり(b)				1	7	13	5	2	28	28	20
傷病者背景ありの割合				3.6%	25.0%	46.4%	17.9%	7.1%	100%	100%	71.4%
(b)÷(a)				50.0%	41.2%	40.6%	71.4%	100%	46.7%	46.7%	48.8%
傷病者背景内訳 (重複計上)		件数		1	9	20	6	3	39	39	29
		割合		2.6%	23.1%	51.3%	15.4%	7.7%	100%	100%	74.4%
結核	件数				1	1			2	2	1
	割合				50.0%	50.0%			100%	100%	50.0%
感染症(結核除く)	件数					1	1		2	2	2
	割合					50.0%	50.0%		100%	100%	100%
精神疾患	件数				1	6	1	1	9	9	8
	割合				11.1%	66.7%	11.1%	11.1%	100%	100%	88.9%
急性アルコール中毒	件数				2	3	1		6	6	4
	割合				33.3%	50.0%	16.7%		100%	100%	66.7%
薬物中毒	件数					1		1	2	2	2
	割合					50.0%		50.0%	100%	100%	100%
妊婦	定期健診	件数									
		割合									
	ほとんど未受診	件数									
	割合										
	全く未受診	件数		1					1	1	
	割合			100%					100%	100%	
透析		件数									
		割合									
認知症	件数				2	1	1		4	4	2
	割合				50.0%	25.0%	25.0%		100%	100%	50.0%
要介護者	件数				2	1	2		5	5	3
	割合				40.0%	20.0%	40.0%		100%	100%	60.0%
過去に問題の傷病者	件数					3			3	3	3
	割合					100%			100%	100%	100%
CPA		件数									
		割合									
吐血		件数									
		割合									
開放骨折	件数				1				1	1	
	割合				100%				100%	100%	
複数科目	件数					3		1	4	4	4
	割合					75.0%		25.0%	100%	100%	100%

調査結果概要(1)

【全体】

- 受入医療機関が決定するまでに行った照会回数が4回以上のものは779件(8.3%)、6回以上のものは291件(3.1%)、11回以上のものは60件(0.6%)であり、3回までに91.7%が決定していた。(P4参照)
- 現場滞在時間が30分未満のものは8,263件(87.7%)、30分以上ものは1,151件(12.3%)、60分以上のものは107件(1.1%)であった。(P5参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった主な理由をみると、「手術中・患者対応中」(31.5%)、「処置困難」(18.8%)「ベッド満床」(18.0%)であった。(P6参照)

【重症以上】

- 初診時程度重症以上であった737事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは51件(6.9%)、6回以上のものは17件(2.3%)、11回以上のものは2件(0.3%)であった。(P7参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由409件を傷病区分でみると、循環器系が102件(24.9%)と最も多かった。(P9参照)

【産科・周産期】

- 産科・周産期傷病者30事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは5件(16.7%)、6回以上のものは4件(13.3%)、11回以上のものは2件(6.7%)であった。(P10参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由をみると、ベッド満床のうち集中治療室等(ICU、NICU等)を理由に5件が受入に至っていない。(P12参照)
- 今回の調査における産科・周産期については、事案数が少ないためデータの取扱いには注意が必要である。

【小児】

- 小児傷病者680事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは24件(3.5%)、6回以上のものは8件(1.2%)、照会回数11回以上の事案はなかった。(P13参照)
- 現場滞在時間をみると、15分未満が432件(63.5%)、15分以上30分未満が230件(33.8%)と円滑な搬送であった。
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由278件を傷病区分でみると、創傷・打撲等が116件(41.7%)と最も多かった。(P15参照)

調査結果概要(2)

【救命救急センター】

- 救命救急センターへ搬送された485事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは31件(6.4%)、6回以上のものは12件(2.5%)、11回以上のものは3件(0.6%)であった。(P16参照)
- 救命救急センター485事案を程度別にみると、軽症が24件(4.9%)、中等症120件(24.7%)が含まれていた。(P16参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由282件を傷病区分でみると、中毒が44件(15.6%)と多かった。(P18参照)

【平成19年全国調査との比較】

- 平成19年全国調査における東京消防庁分と比較すると、医療機関に受入の照会を行った回数でみると、受入照会回数4回以上、6回以上、11回以上の割合が、「重症以上」、「小児」、「救命救急センター」においては減少し円滑な受入となったが、「産科・周産期」については、受入照会回数4回以上、6回以上、11回以上すべての割合が増加しており、受入が困難な状況となっている。(P19参照)
- 平成19年全国調査における東京消防庁分の現場滞在時間区分ごとの件数と比較すると、30分以上、60分以上の割合が「重症以上」、「小児」、「救命救急センター」においては減少しているが、「産科・周産期」については、30分以上、60分以上の割合が増加している。(P20参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由をみると、4区分において「処置困難」が減少している。特に、「産科・周産期」については減少が顕著(38.4%→17.9%)であるが、反面、「ベッド満床」が大幅に増加している(16.6%→33.9%)。(P21参照)

【65歳以上】

- 65歳以上の事案は3,894件であり、全事案の41.4%を占めている。(P22参照)
- 65歳以上3,894事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは275件(7.1%)、6回以上のものは98件(2.5%)、11回以上のものは21件(0.5%)であった。(P22参照)
- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由2,316件を傷病区分でみると、創傷・打撲等が424件(18.3%)と最も多かった。(P24参照)
- 65歳以上かつ発生場所が老人ホーム等の事案をみると、年代が高くなるにつれ、受入が困難になる傾向がみられた。(P25参照)

調査結果概要(3)

【傷病者背景あり】

- 傷病者背景について、救急隊が把握し医療機関へ伝達したものは566事案であった。(P37参照)
- ひとりの傷病者において、複数の傷病者背景が把握されたものもあり、合計すると647件で、「精神疾患」155件(24.0%)、「急性アルコール中毒」152件(23.5%)、「複数科目」69件(10.7%)、「認知症」65件(10.0%)、「要介護」61件(9.4%)が多かった。(P38参照)
- 受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは184件(32.5%)、6回以上のものは100件(17.7%)、11回以上のものは29件(5.1%)となっており、全体平均を大きく上回っていた。(P37参照)
- 現場滞在時間をみると、30分以上が39.7%、60分以上が8.2%となっており、全体平均を大きく上回っていた。(P40参照)
- 救急隊が伝達した傷病者背景を受入困難理由として明確に回答したものは457件で、「急性アルコール中毒」135件、「精神疾患」120件、「複数科目」64件などとなっていた。(P43～49参照)

【処置困難(その他)】

- 受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由に「処置困難(その他)」があった389事案の中に、傷病者背景ありの事案が96事案(24.7%)含まれていた。(P50参照)
- 傷病者背景あり96事案の受入医療機関が決定するまでに行った照会回数をみると、4回以上のものは80件(83.3%)、6回以上のものは56件(58.3%)、11回以上のものは23件(24.0%)となっており、傷病者背景あり全事案の割合よりもさらに上回っていた。(P50参照)
- 傷病者背景あり96事案の現場滞在時間をみると、30分以上が77.1%、60分以上が21.9%となっており、傷病者背景あり全事案の割合よりもさらに上回っていた。(P51参照)

【受入照会回数11回以上の事案】

- 受入照会回数が11回以上であった事案は60件で、そのうち28件(46.7%)に何らかの傷病者背景があった。(P52・53参照)
- 傷病者背景のある事案では、処置困難(その他)、その他の理由により受入に至らない場合が多かった。(P52・53参照)
- 現場滞在時間をみると、全ての事案が30分以上を要し、60分以上90分未満が32件、90分以上120分未満が7件、120分以上も2件あった。(P54参照)

考 察

- 「ベッド満床」、「処置困難」を細分化したことで、平成19年の全国調査に比べ、受入医療機関決定までに受入に至らなかった理由が明らかになったと思われる。
- 平成19年の全国調査に比べ、医療機関に受入の照会を行った回数における4回以上、6回以上の件数の割合、現場滞在時間区分ごとの件数における30分以上、60分以上の件数の割合が共に減少していた。
- 傷病者背景がある事案においては、受入照会回数、現場滞在時間ともに全体平均を上回っており、選定困難事案となりやすいと思われた。特に、「精神疾患」、「急性アルコール中毒」、「結核」、「過去に問題のある傷病者」、「全く未受診の妊婦」において、選定が困難な傾向となった。
- 産科・周産期事案については、1週間程度の調査期間では事案数に限りがあり、正確な傾向を把握するには、調査期間を延長する必要があるのではないか。
- 受入照会回数が多数におよぶほど、処置困難(その他)を理由に受入に至らない場合が多いと考えられた。



地域の救急搬送・受入体制の現状を分析・検証し、検証結果に基づく改善策の策定等に有用な調査ではないか。